溫故知新菜錄

全

ヲ多8
940

温古知新碁録凡例

一余(ワレ)年久ク遊(アソブ)吾門(ワガモン)ノ人(ヒト)ニ是(コノ)藝ノ上達スル助ケトナルベキモノヲ思惟(オモヒ)レテ頃(コノゴロ)圍碁百局(ヒヤクバン)ヲ撰(エラビ)次著(ツイデ)述ス余コレヲ他人ニ秘スル鄙吝(ヒリン)ノ心アルニアラザレモコノ庸才淺識ノ為作(ナス)スルトコロナレハ唯(タヾ)遊(アソブ)吾門(ワガモン)ノ人ニ授(サヅク)ルガ為(タメ)ニ今木ニチリバムルノミ

一圍碁ハ無數ノ局(バン)ニ及(オヨ)ブモ時ニ隨ヒテ變化究(キワマ)ラザレハ形狀(カタチ)ノ勢(イキホヒ)一モ同キハナキモノナレドモ僅(ワヅカ)ニ此百局(ヒヤクバン)ノ圍碁ニ習熟セハ無數ノ局(バン)ニ及(オヨ)ブトモ損益得失ヲヨク

9950

辨別シ且置キタル碁ニモ置セタル碁ニモ渉リテ

是藝ノ上達スル助ケトナランカ

一碁譜ノ往昔ヨリ梓行スルモノ世上ニ鮮少ナラス其間ニハ

名家ノ手中ヨリ出タルモアレドモ古風ナレハ今此百局ノ

圍碁ヲ撰次著述シ新流ハ如斯打モノナルヲ知ラシメント

然リ其新流ト云ハ大位ニ打コトヲ第一トス大位ハ得失

アルノミニアラズ其石子ノ勢都雅ニシテ而ノ雄爽ナリ

夫圍碁ハ負ントテ局ニ向モノハアラサレドモ假令負ケ

タリトモ尤ナル負ト人ノ思エルヤフニ打タルハ項王ノ

負タルニ似テコレモ亦愉快ニアラズヤ

一石立ニモ打方ニモ新古ヲ論セス千百年ヲ經タリトモ

弃ベカラザル常理アレバ今世上ニ梓行スル碁譜ヲ盡ク

用ユルコト勿レト云ニハアラス殊ニ杜撰妄作ナルモノ弘多

ナレハ知ル其道ノ人ニヨク問訊シ其正ニシテ善ナルモノヲ

用ユベシトナリ今余梓行スルトコロノ碁録ハ近世

名家ノ打タル圍碁ヲ五十局簡捷シ躬自功夫ヲナシテ

四十局ヲ營造シカ之ニ石立或ハ作物等ニテ十局

皆余多年心ヲ盡ストコロニシテ統テ百局ナリ最

作物(ツクリモノ)ハ二局(バン)ナレ𪜈四隅(ヨスミ)ニ四(ヨツ)ナレ𪜈二局(バン)ヲ合(ヤッ)セテ八ニシテ

百局(バン)ト云ハ大數ヲ揚(アゲ)タルナリ

一遊(ブ)吾門(ニ)ノ人ニ損益得失ノアルトコロノ手談ヲ愈(イヨ〳〵)益

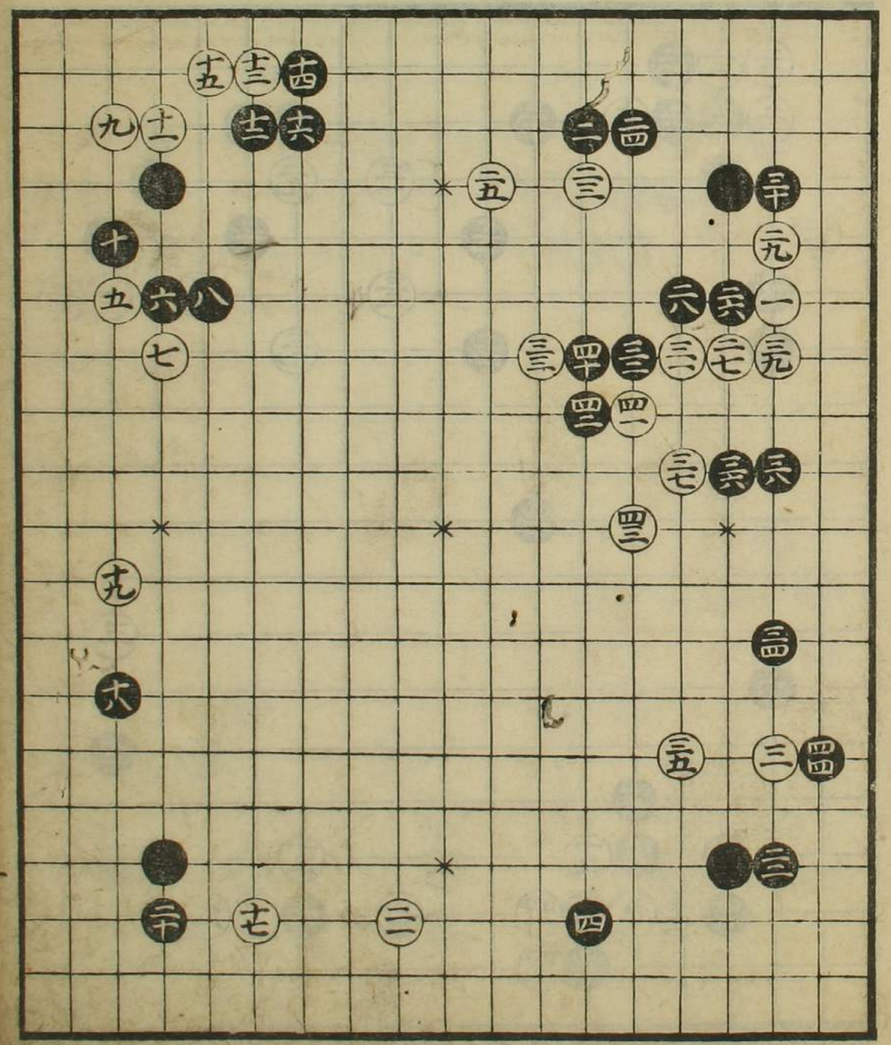
知ラシメント欲(ホッ)シテ其地(トコロ)ニ圖畫ヲナシ上ニ評語ヲ掲(カ)ゲ

蓋(ケダシ)是藝ノ上達スル捷徑(ハヤミチ)トナラハ其手ヲ子細ニ尋繹シ

其理ヲ深覃ニ觀察スルニアレバナリ

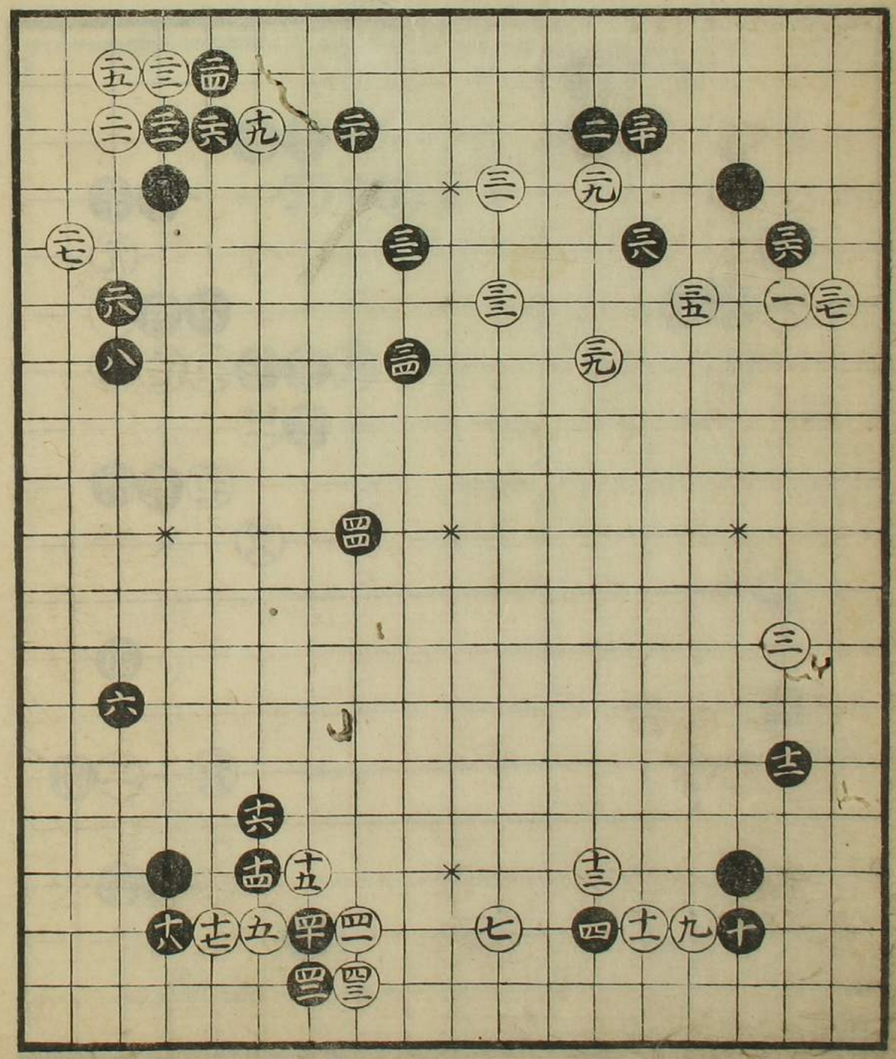
美濃

服因徹通卿識

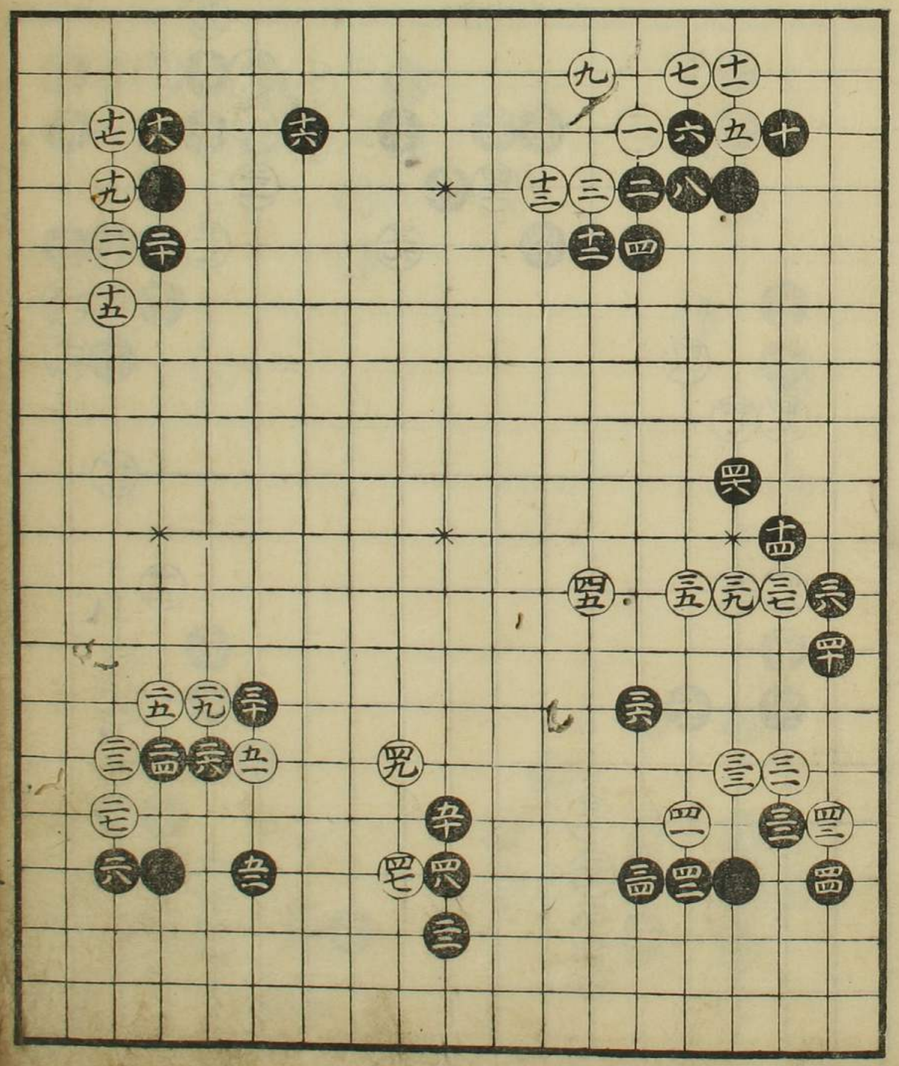


黒四十ノ手吉
吹石立黒慥
也

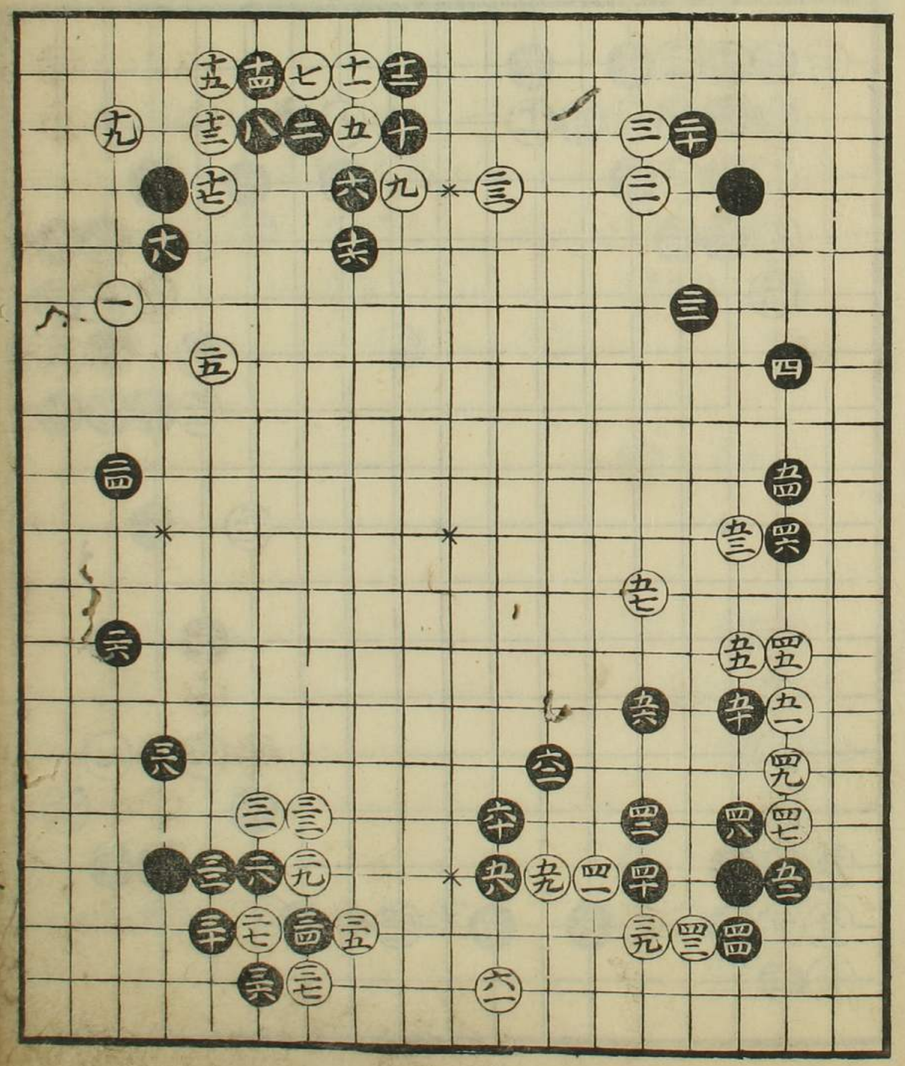
加ハ是黒大位故ニ七ト
均中ノ位ヲ打也常ニ密
シ



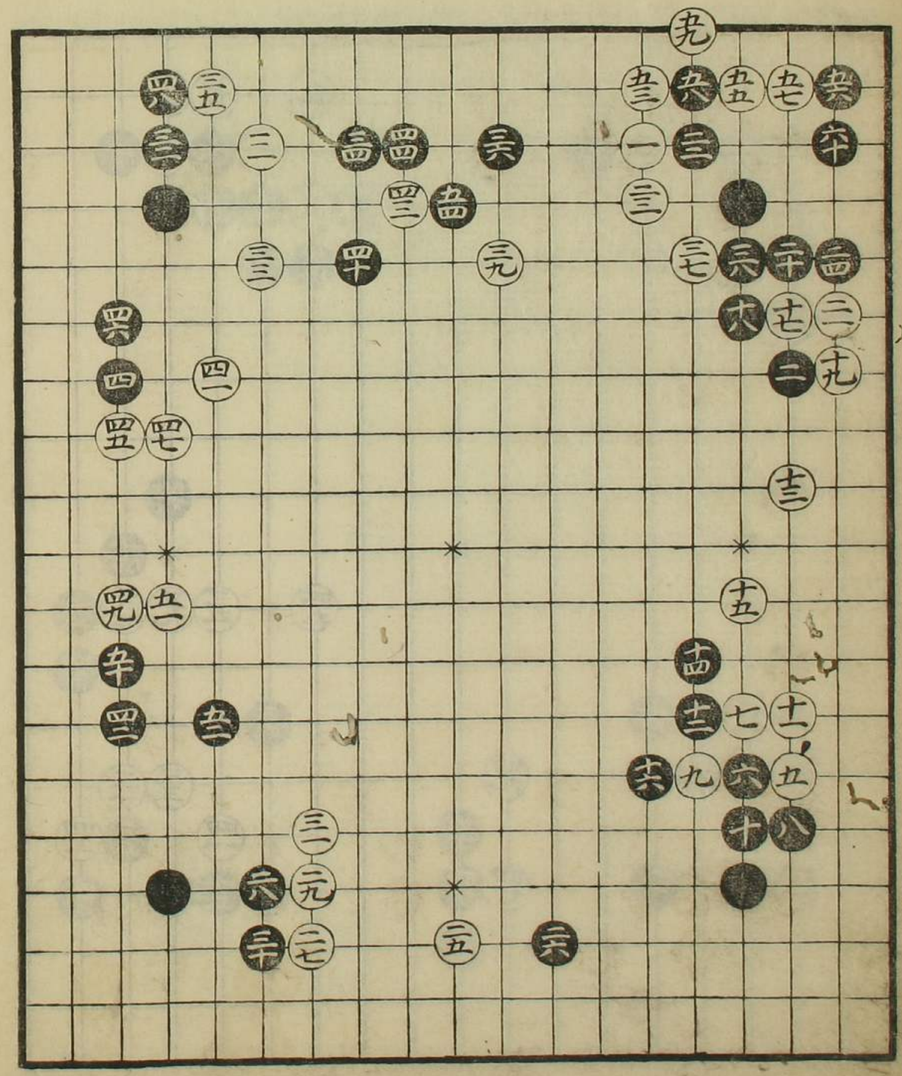
黒大位ヲ打手詮也、



白九ノ手悪シ



黒一勢ノ如也



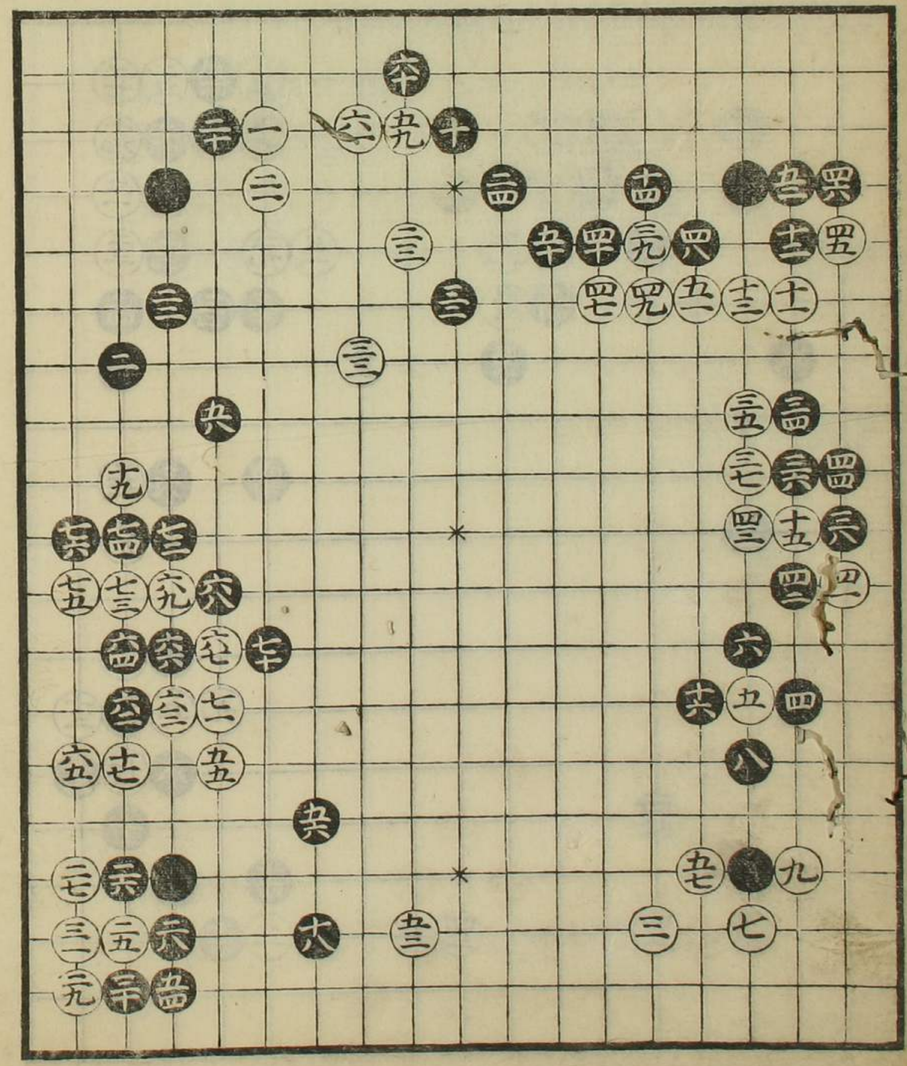
黒三十ノ手ニ次所ニテ面白シ
黒五二ニ吉所ニ可依

此角十一ノ所ヲ有故如是打ヲ黒ヨシ

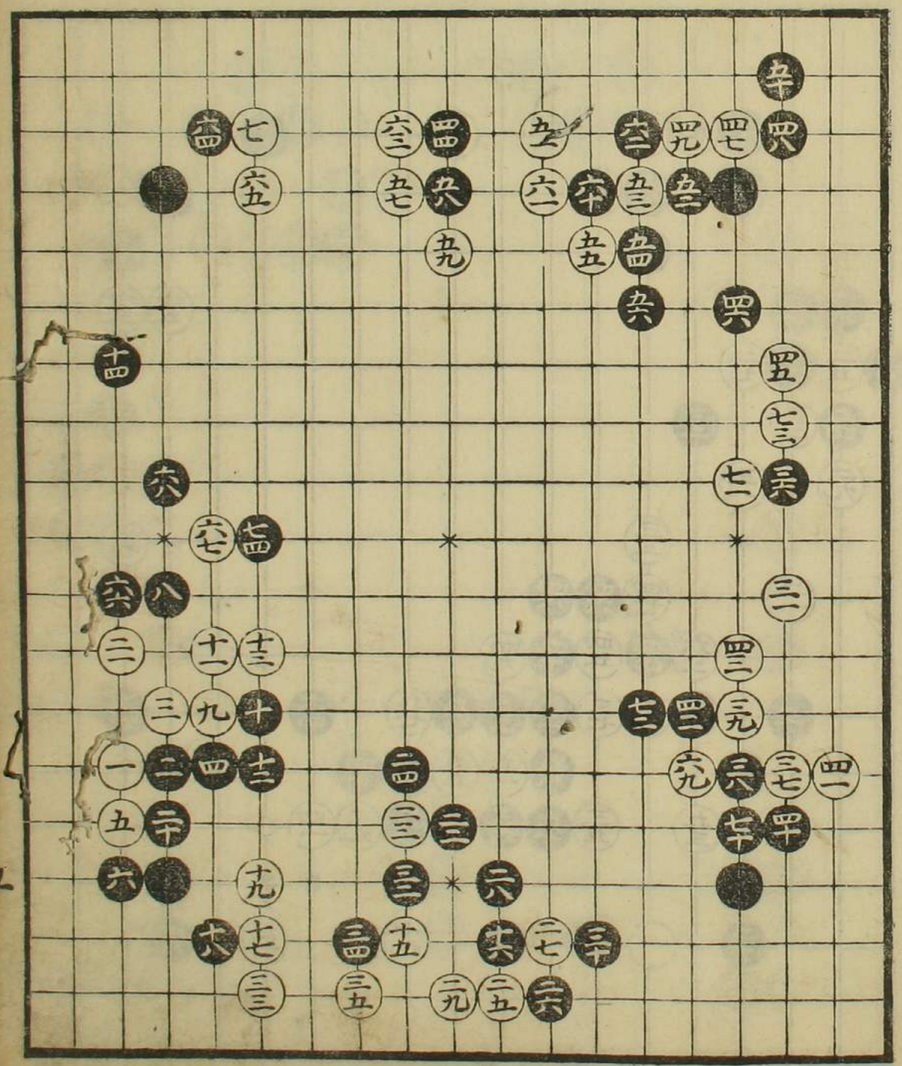
黒堅シテ位大ニヨシ

㊄トル

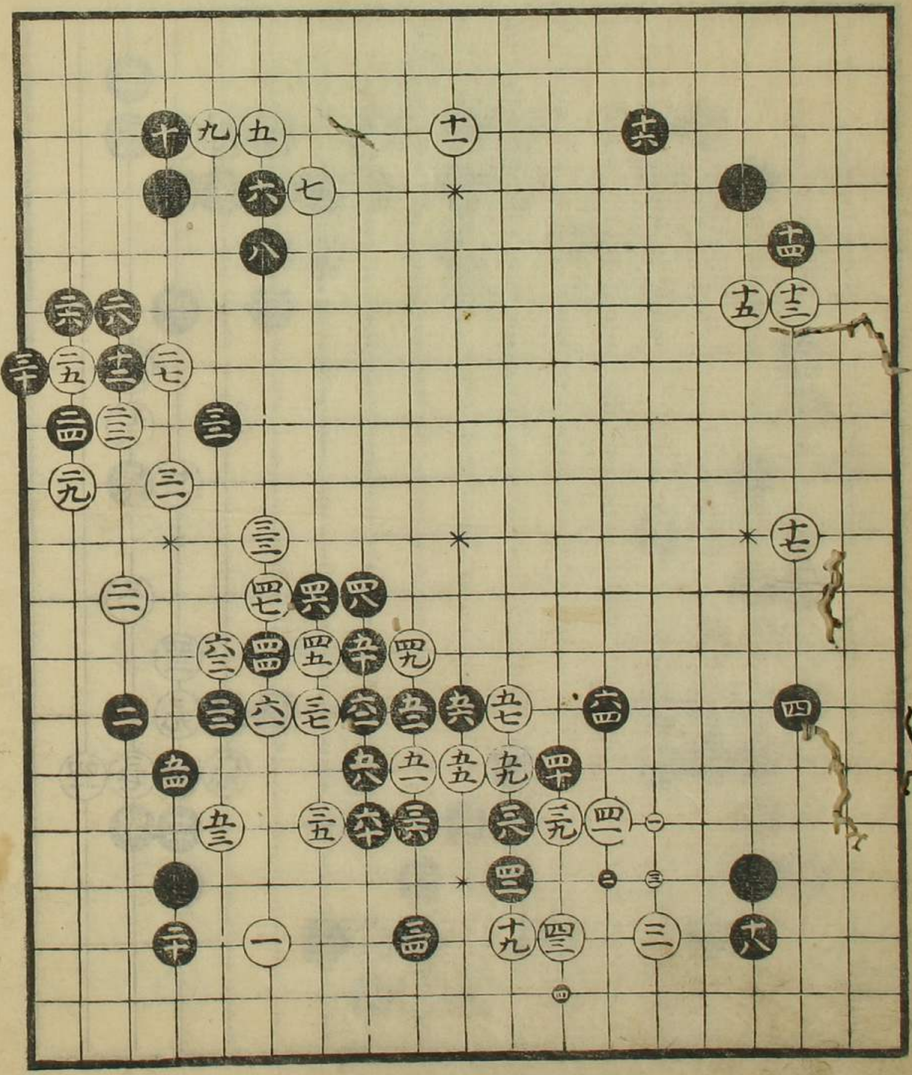
黒紛十シ



此石立黒カ強ク
振替リ打也

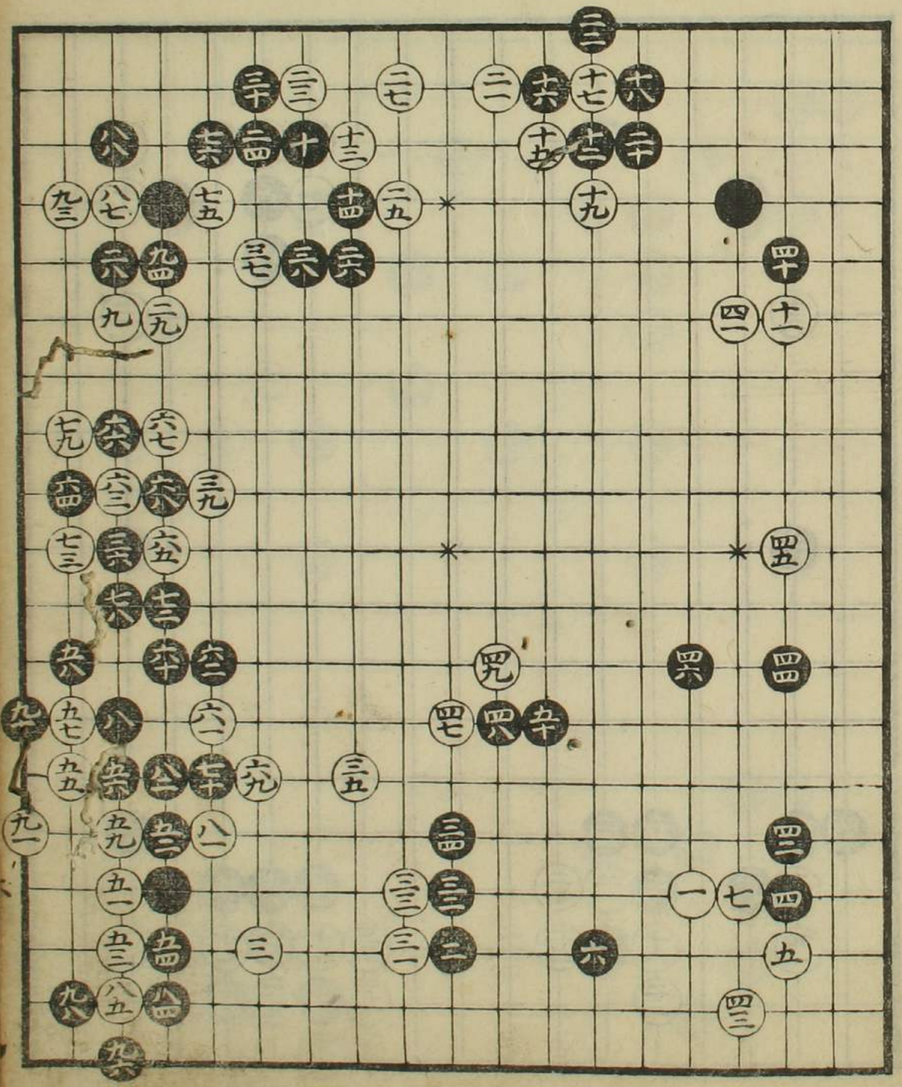


白三九ト一間飛
時ハ如是吠印ヘ
ヲテモ黒吉シ
同強キヲ方也

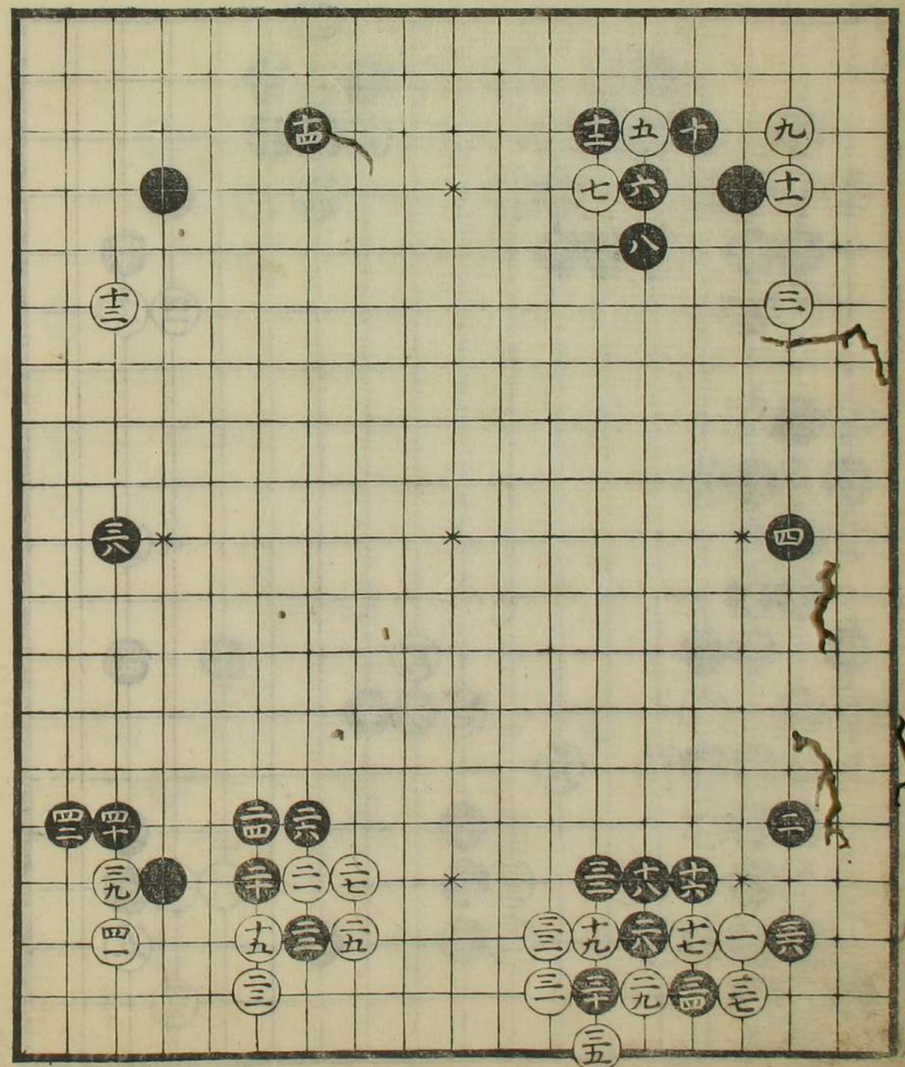


黒六二ヲ七十ノ手ヱ
ヲ八百七二ヲ故
悪シ
此石立小位故
劫ツヨクヲセ

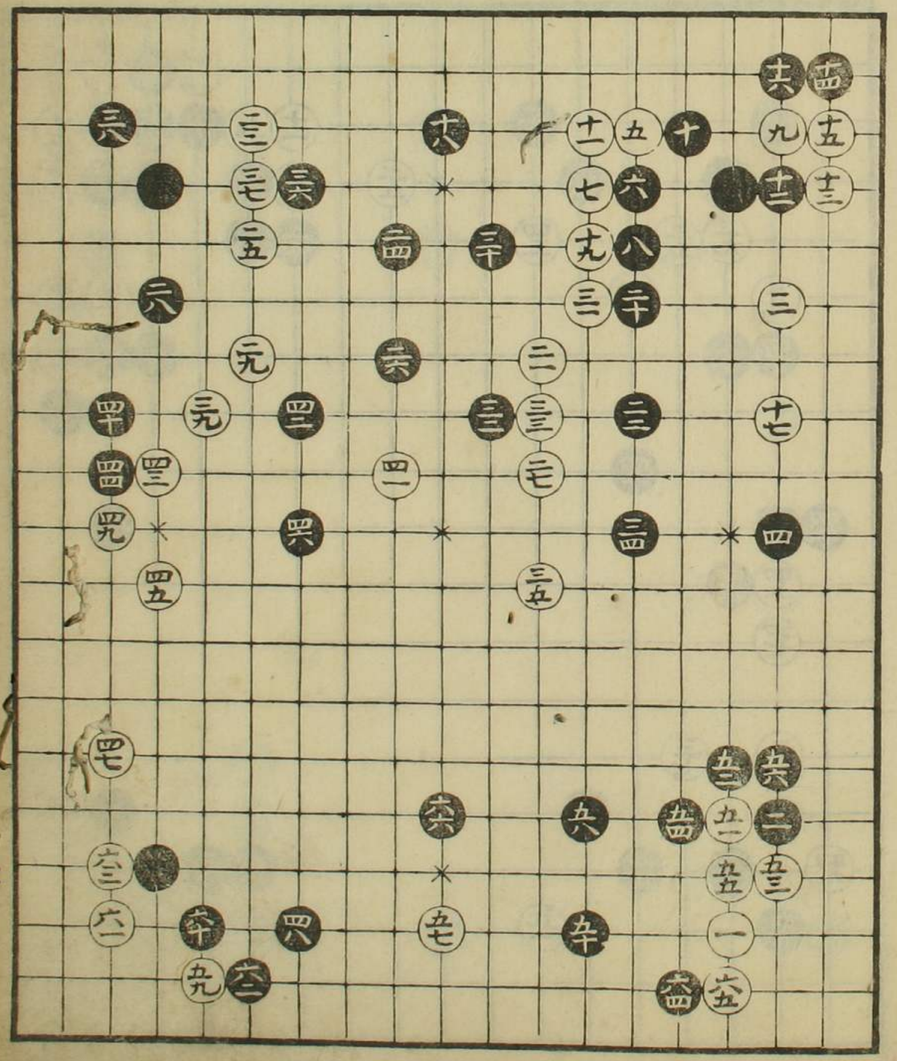
(七一)劫トル
(五四)同
(七七)同
(八一)同
(八二)同
(八六)同
(九二)同
(九五)同
(九七)劫ツク



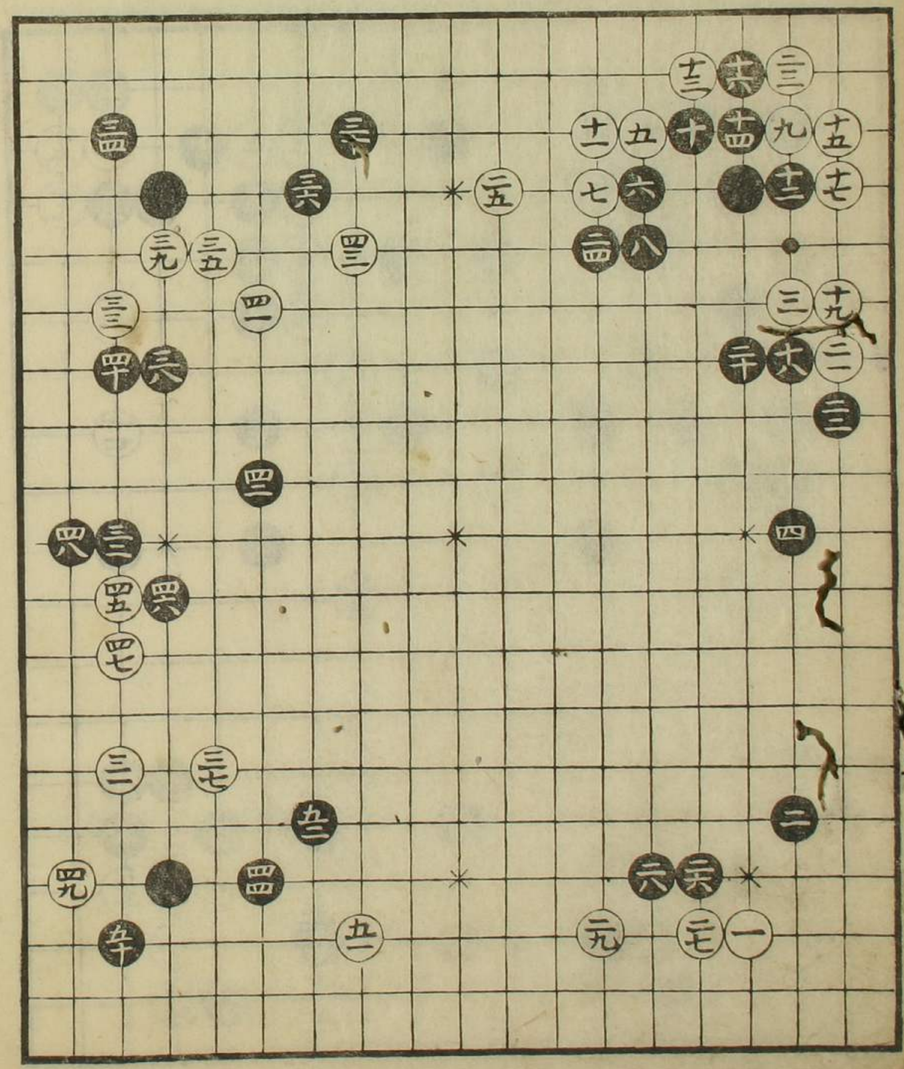
此石立黒大位
ニテ打吉



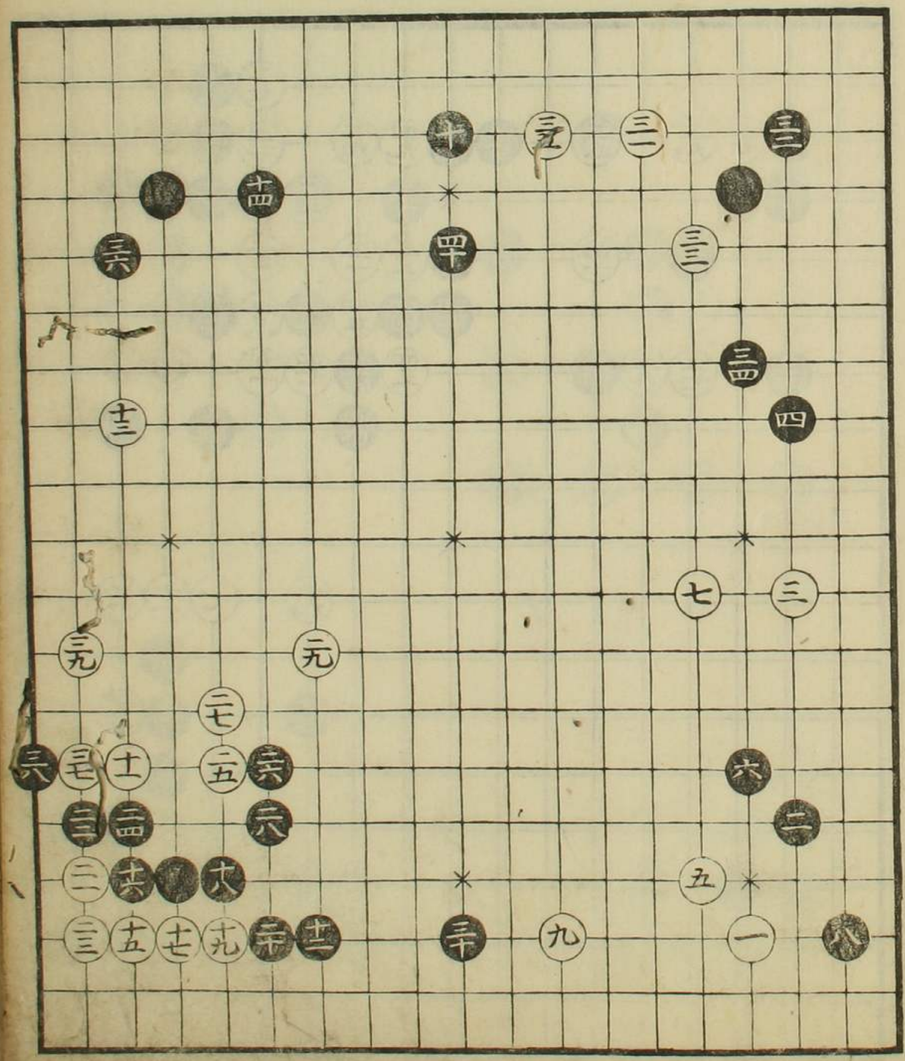
黒六二ト打白六三ト
ワタシ六六ト打時ハ
マキレ勝シ



白十九ノ手ヲ二ノ所ニ打時ハ黒●此即ニ打也

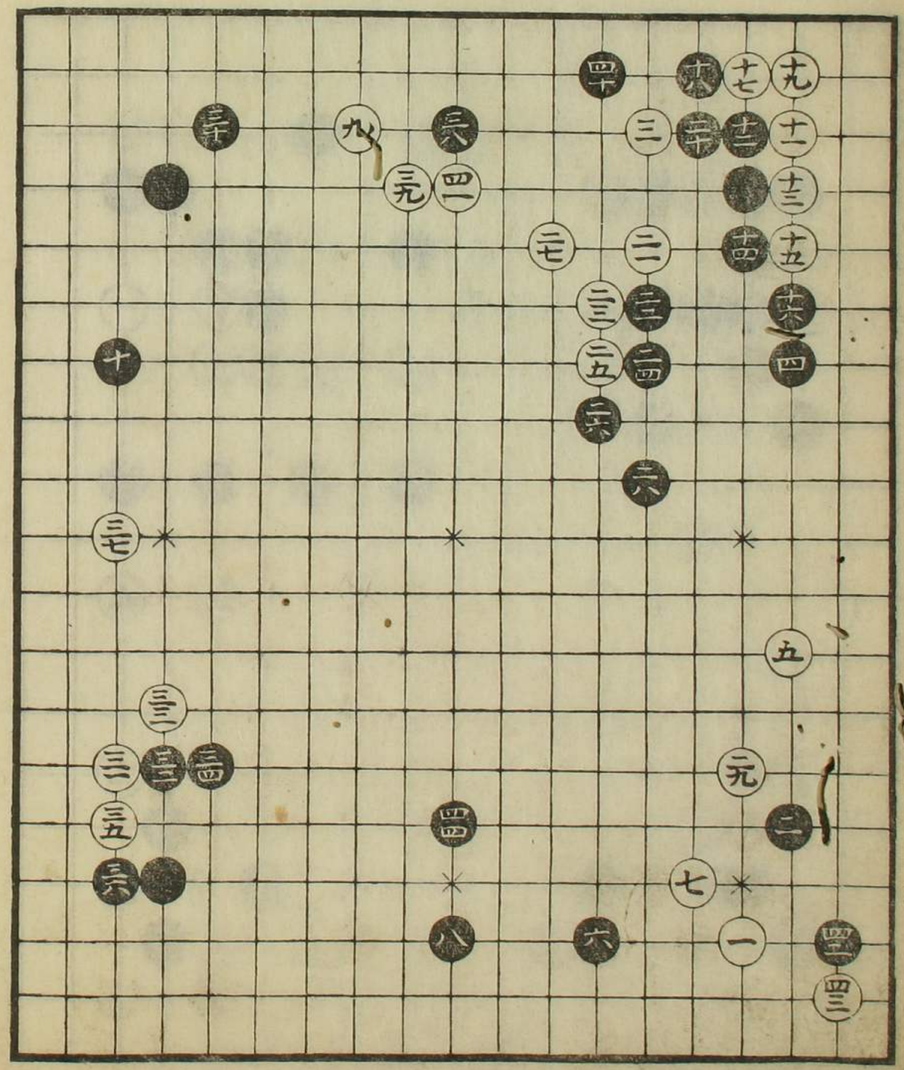


黒マキレナシ

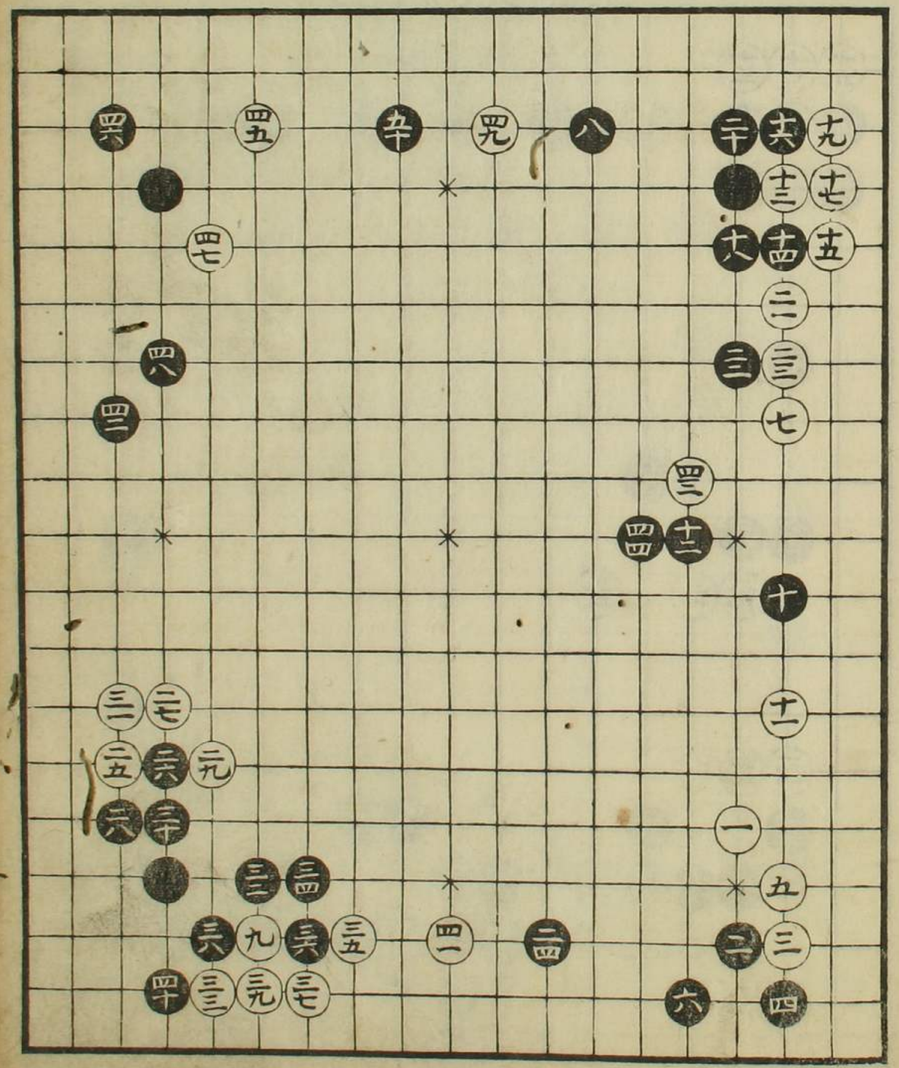


此石立黒大ニ
苦シ

吠石立黒
紛十シ



吠石立黒
ヨシ



此石立黒大ニヨシ

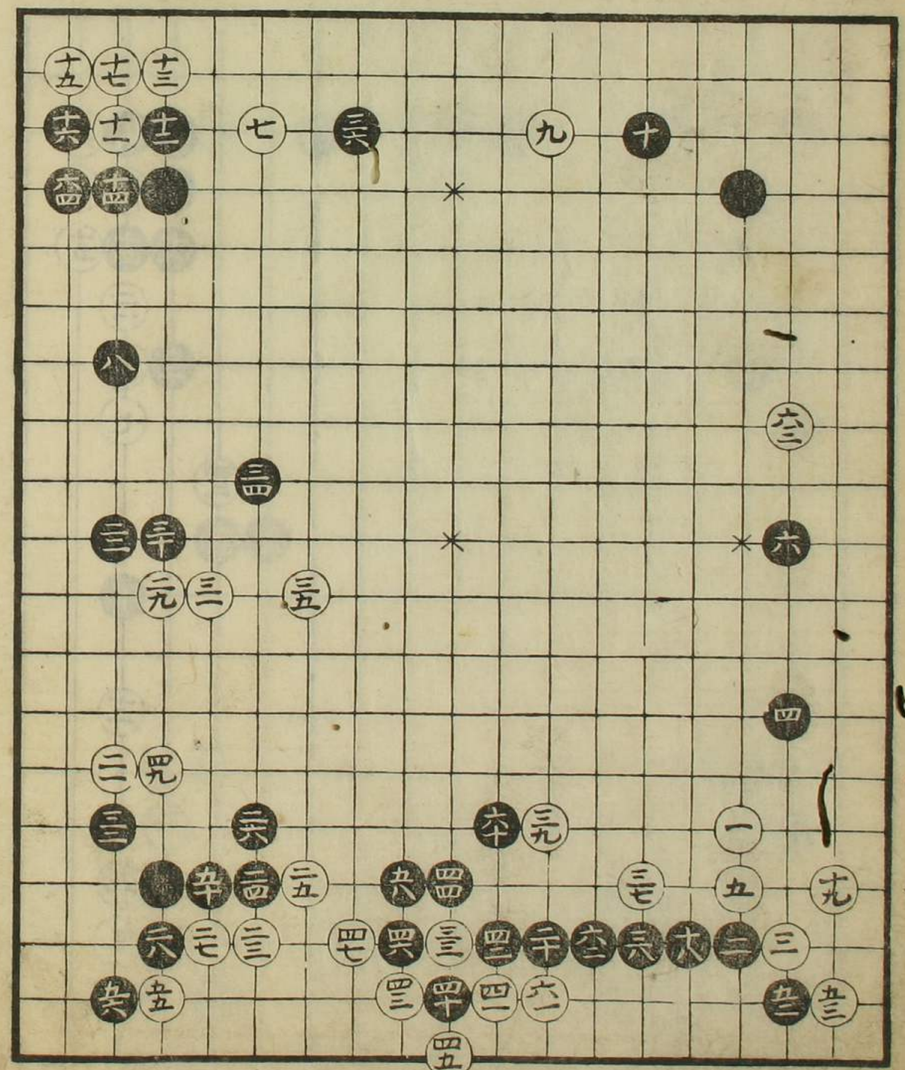
㐧一図

㐧二図

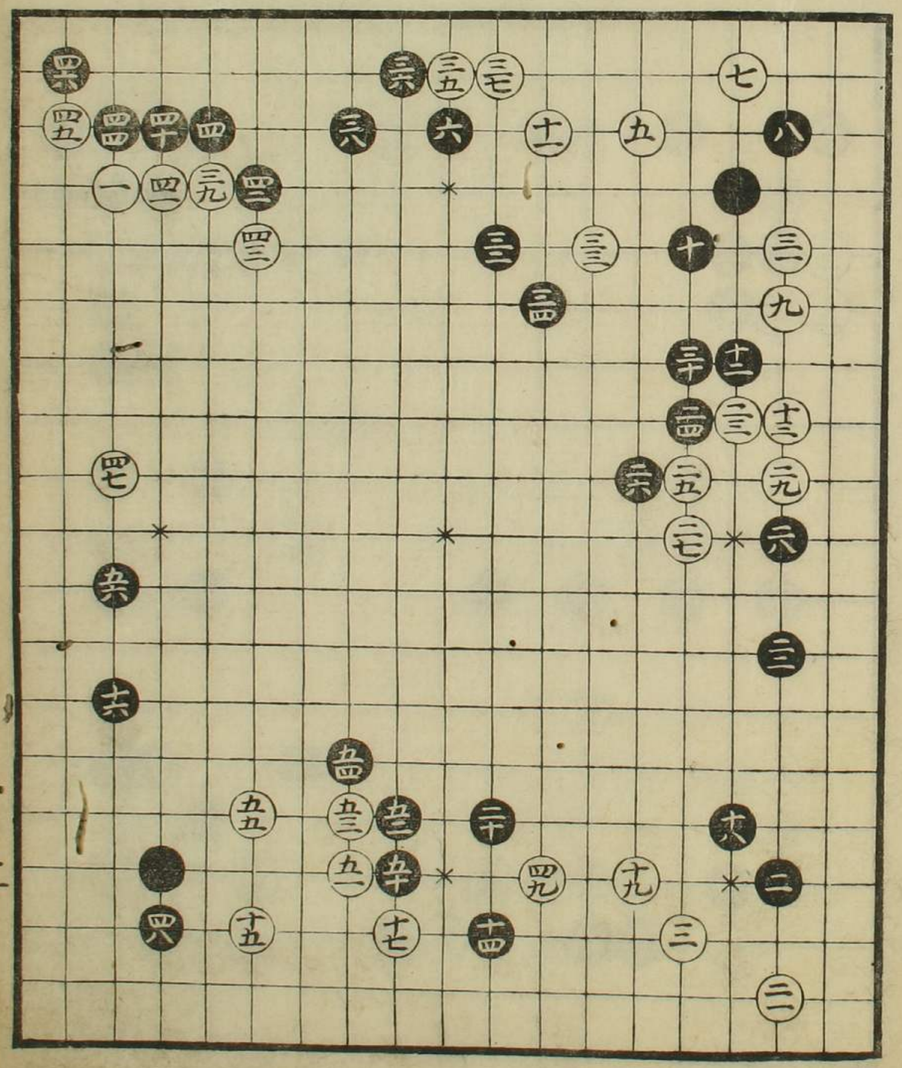
㐧三図

㐧四図

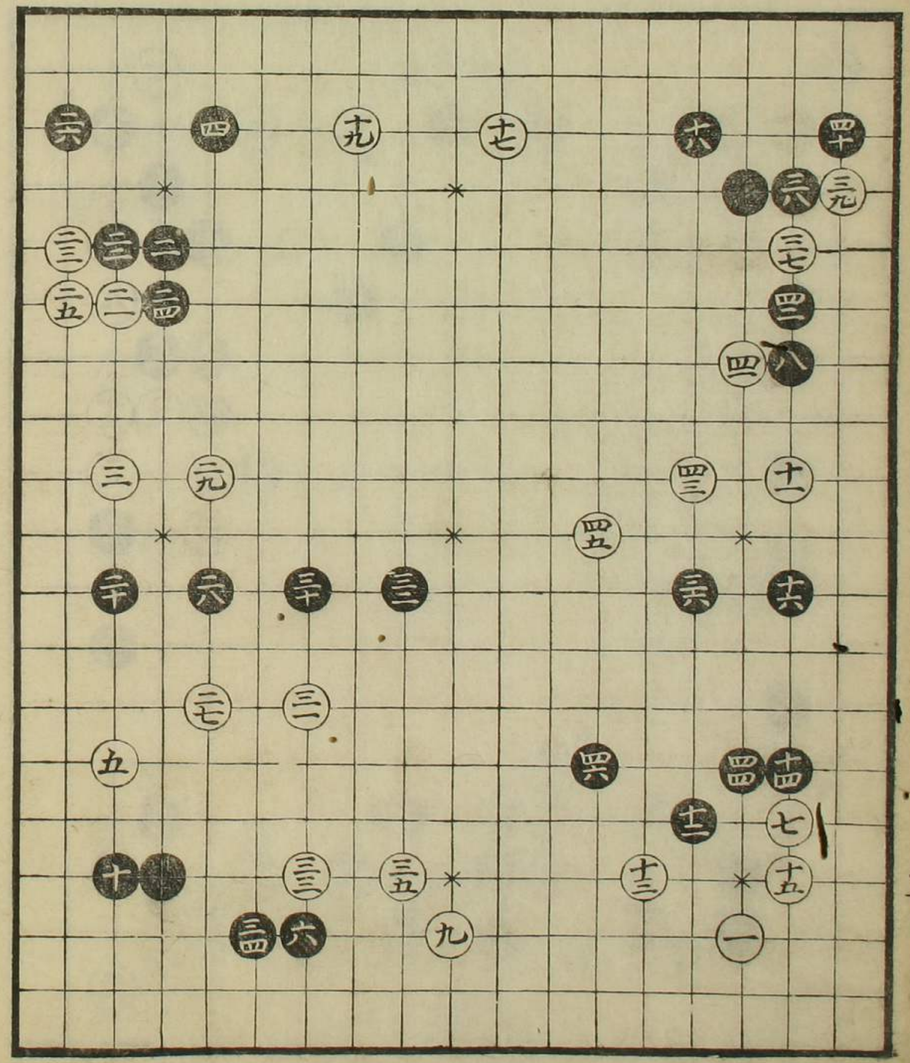
㐧五図



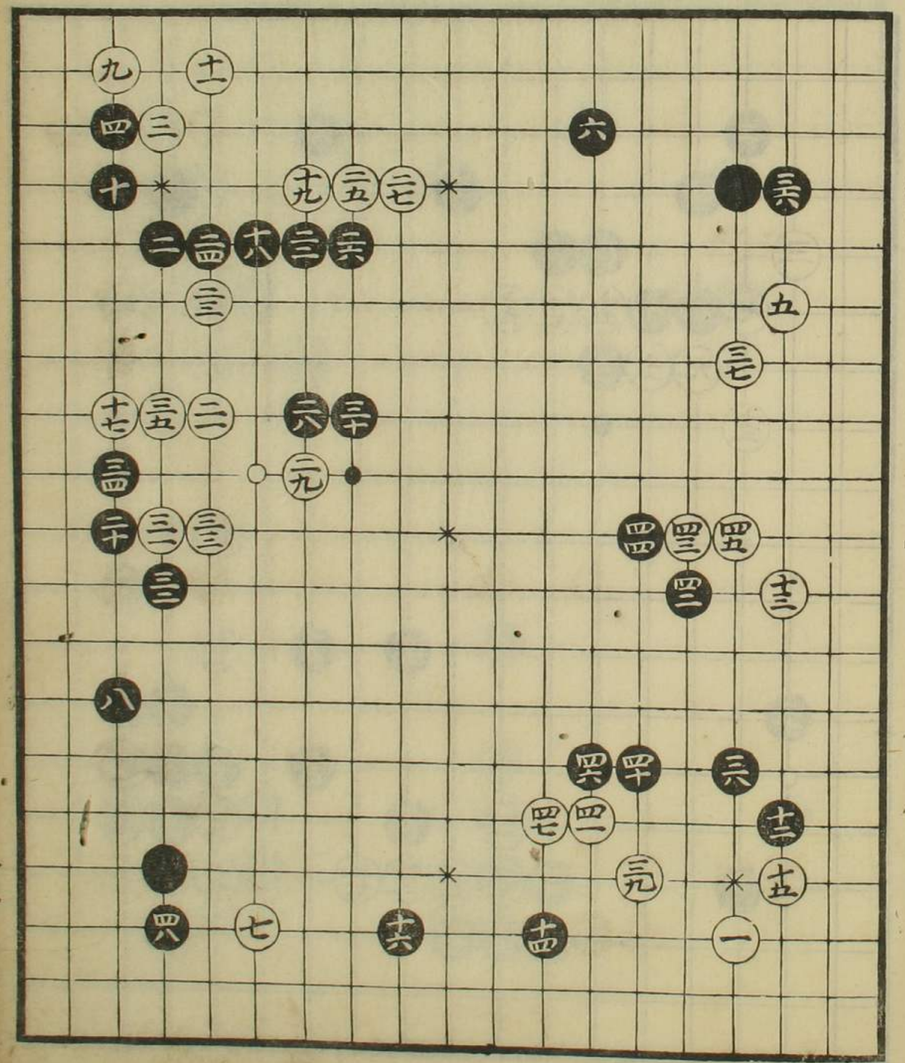
此石立黒堅クシテ紛無シ



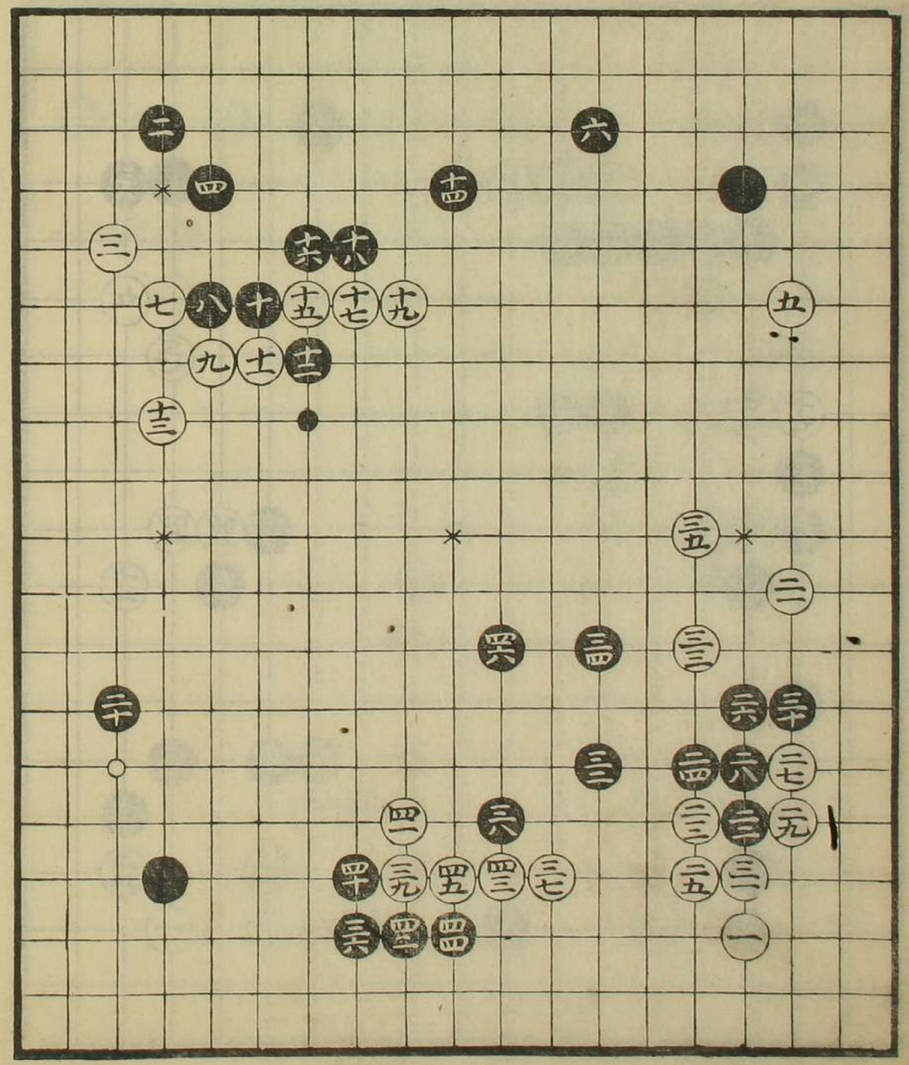
此石立黒筋
ナシ



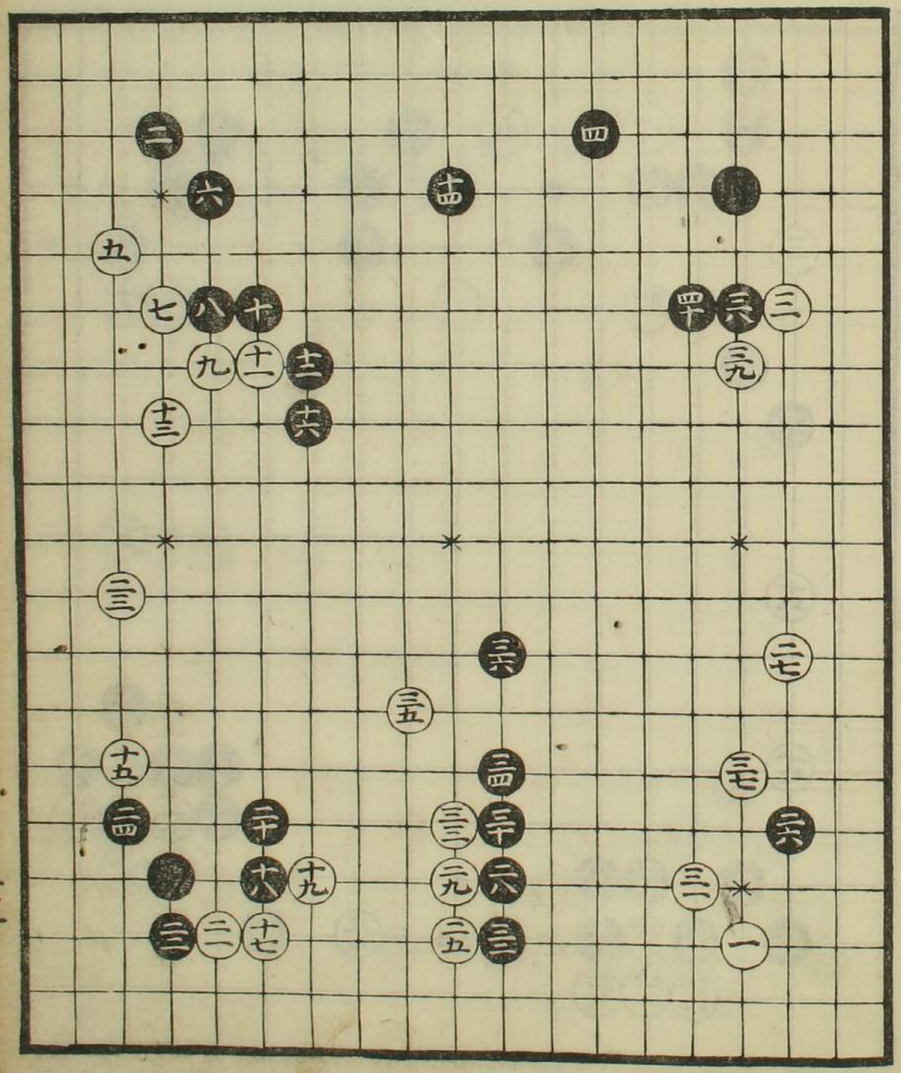
黒三十ノ手少スルシ
即チ白三一ト打ツ
黒三二ト ノヒル白九ノ
十六ト打九ノ十七八ノ
十六七ノ十六如是
打時ハ黒大吉
白二九ノ手十ノ十五
ヨシ此所白カタス
キ悪シ



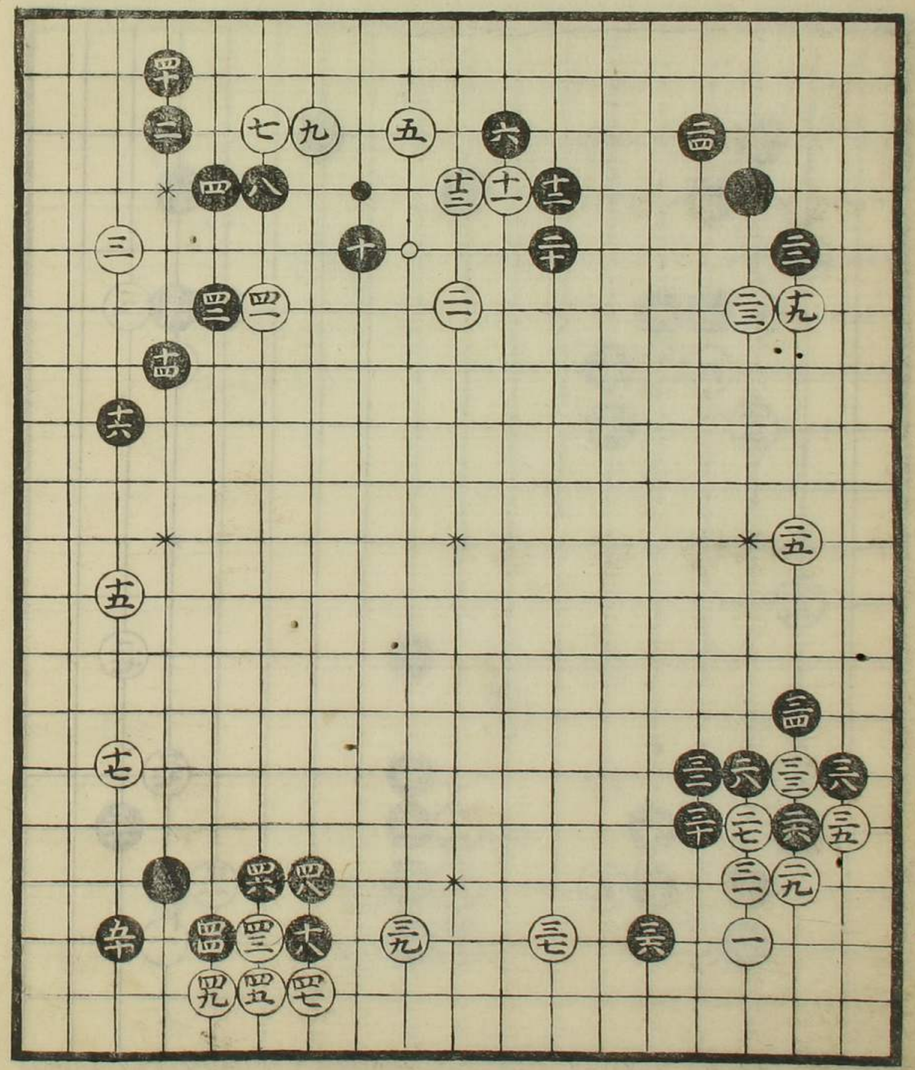
白十五ノ手ニテ
印ヲ打時ハ黒
印ヲ取ル也次ヲ
印也



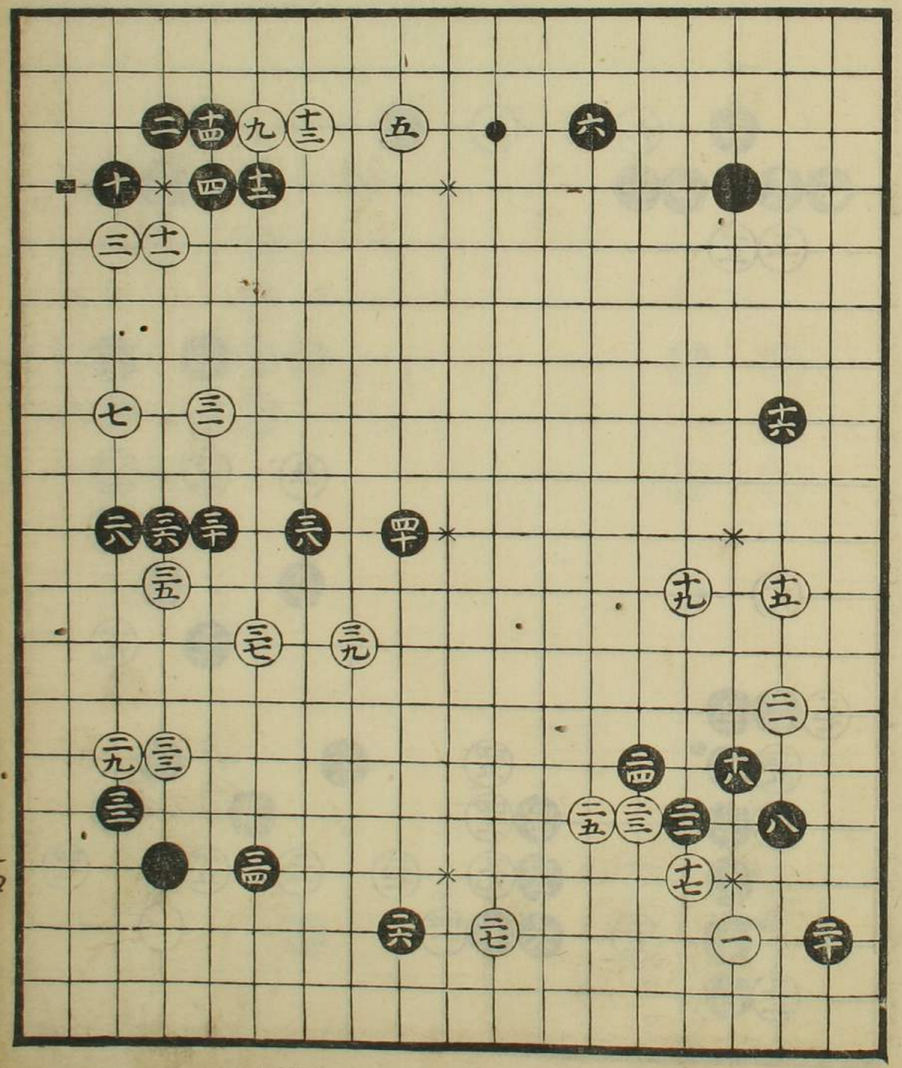
十五ヨリ代ル如
是ナリテモ黒大
位ニテ打ヨシ



白十一ヲ〇吹印ヲ
打時ハ●吹印ヲ
打二目方切テ打
也如是ニテモ宜シ
吹石立黒別而
吉シ

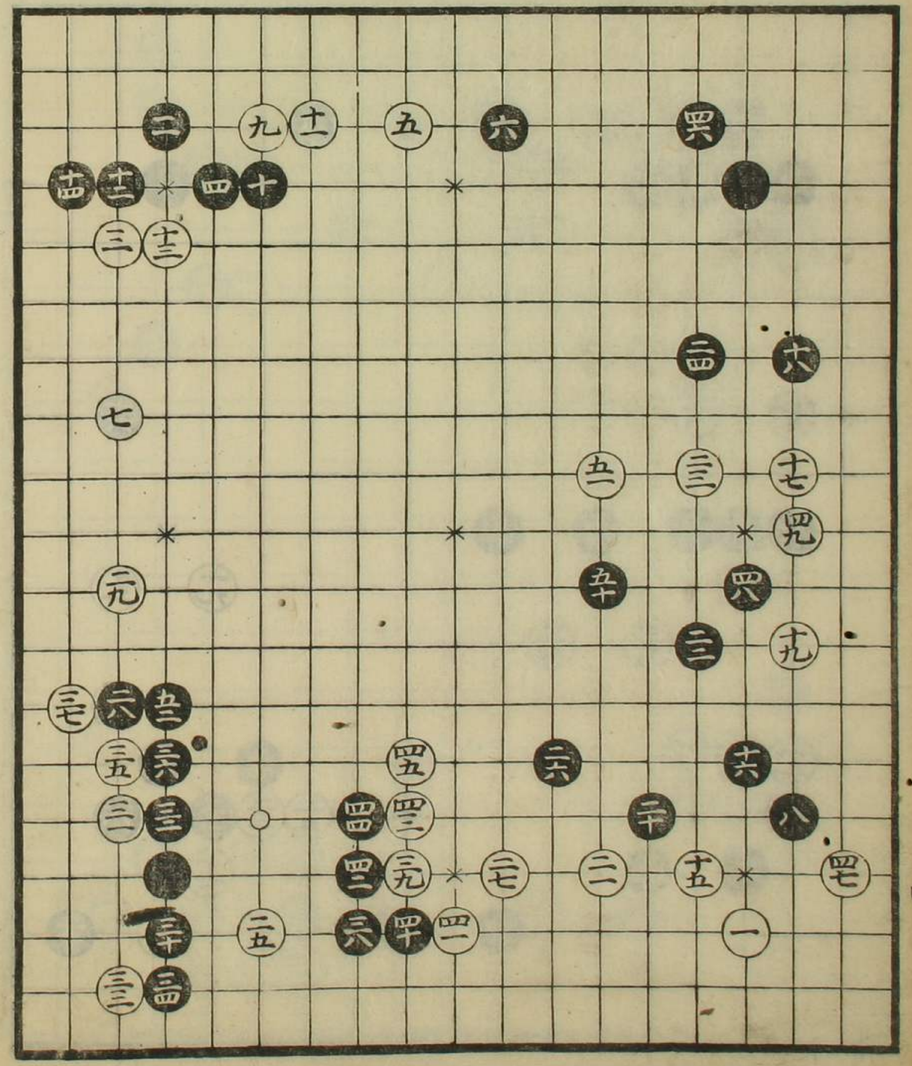


黒六ヌルシ吹印ヲ
打吉黒十四■吹印
打吉



黒三十二ヲ●ニ於テハ白○ニ於テ正ニ打ツ故如是打ツ也常ハ雫ニヨリ色々打ツ也

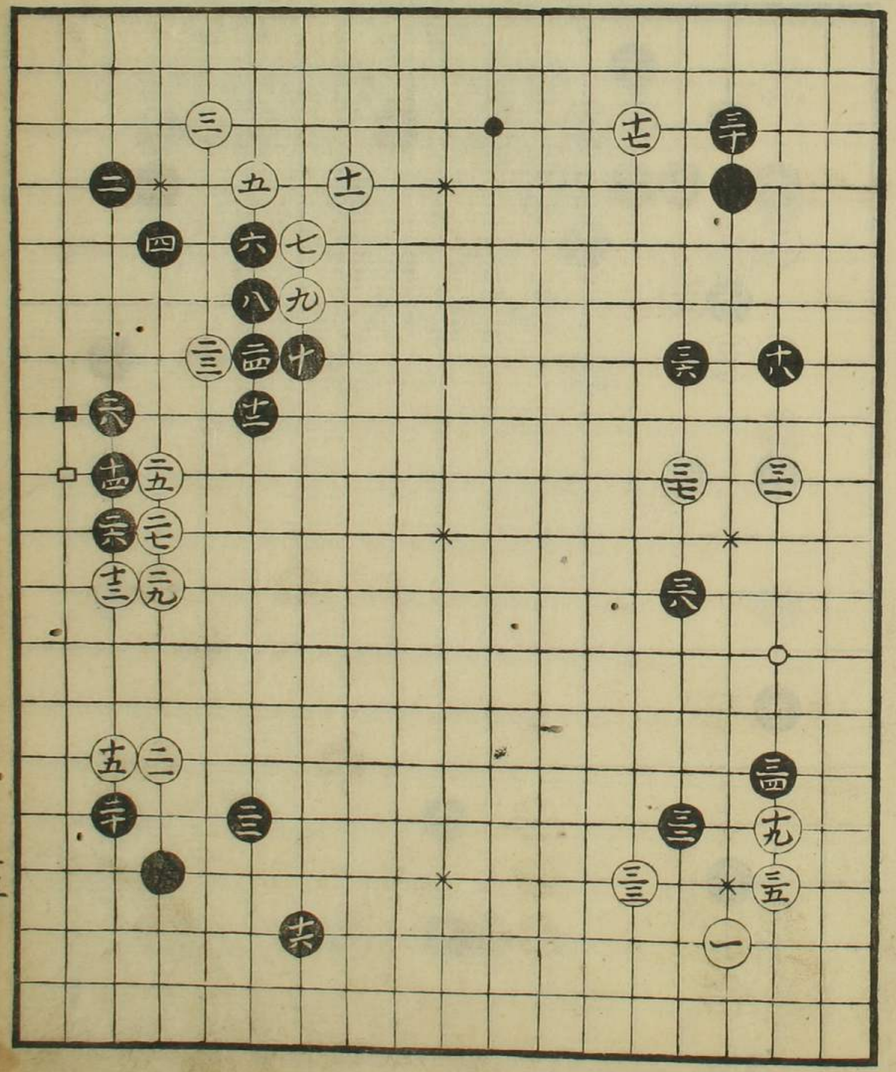
四十ノ手四十六ニ先ヲ取度故如是打ツ也



白二五ノ手密ニ於ノ口ニ正ニ打ツ

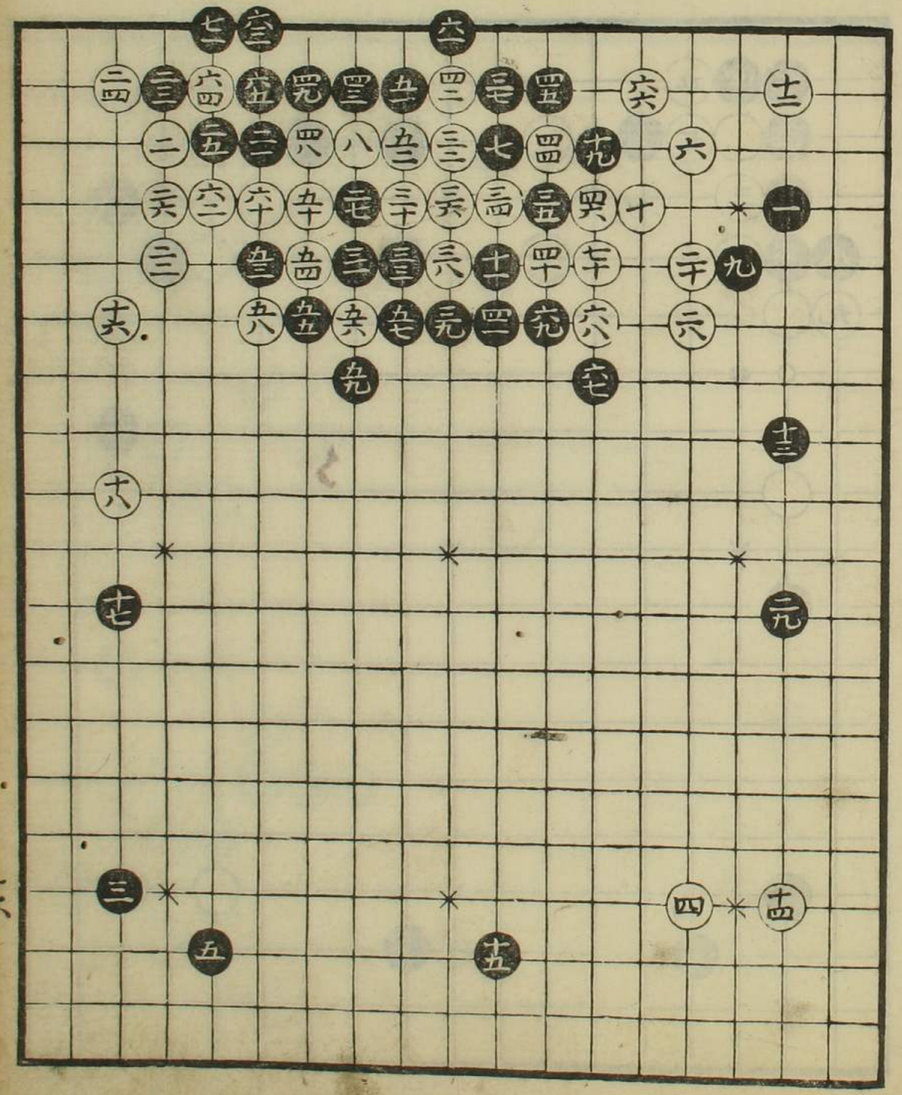
黒ニ於ノ■ニ正ニ打ツ白引時ハ切手残ル方吉

白三七ノ手○ニ於テ正ニ打ツ時ハ黒●ニ於テ正ニ打ツ也

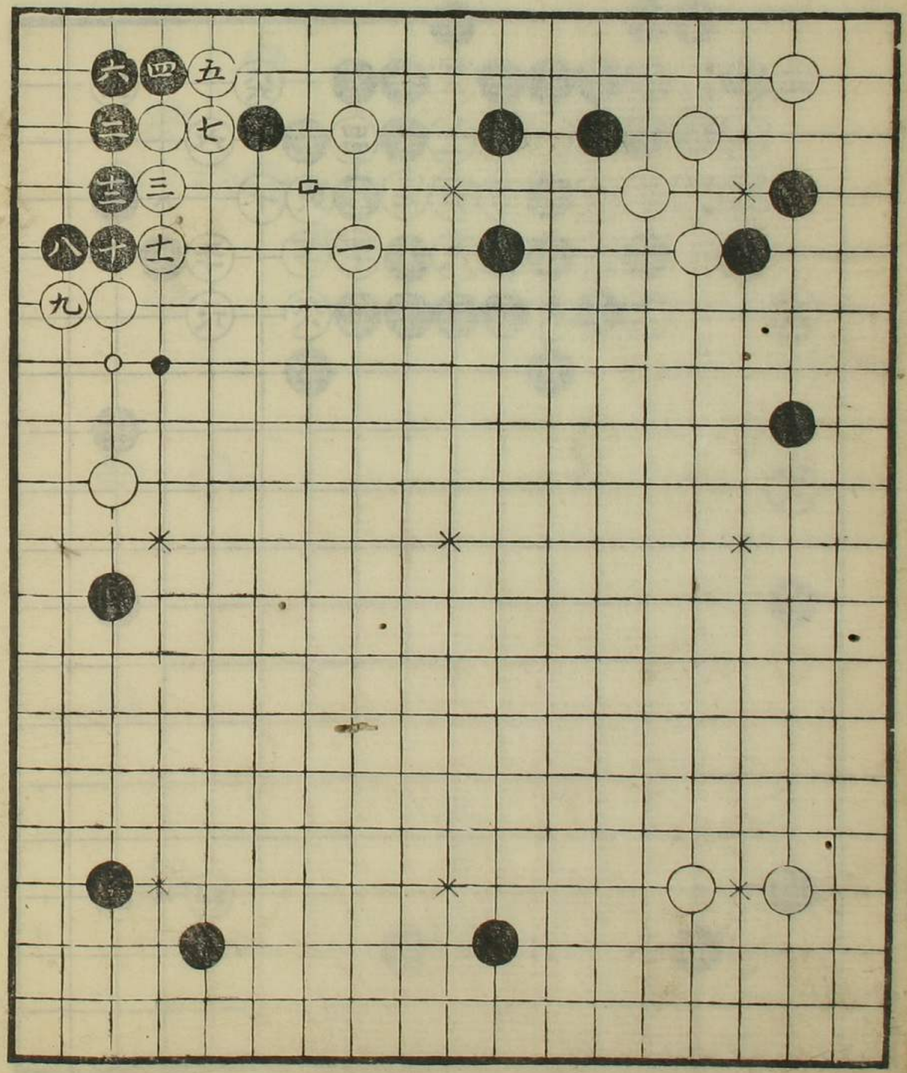


白三二ノ手三三ヱ出ル時ハ五二ノ所ヲ切也

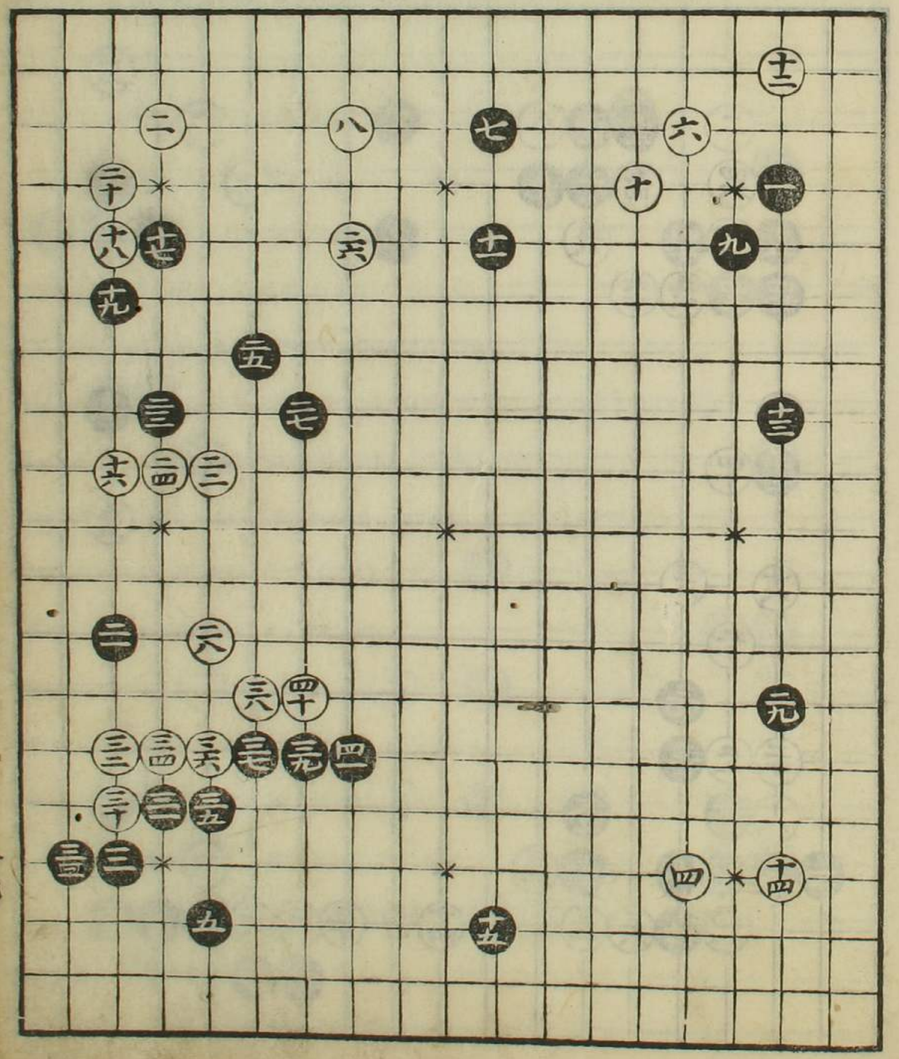
黒ツク



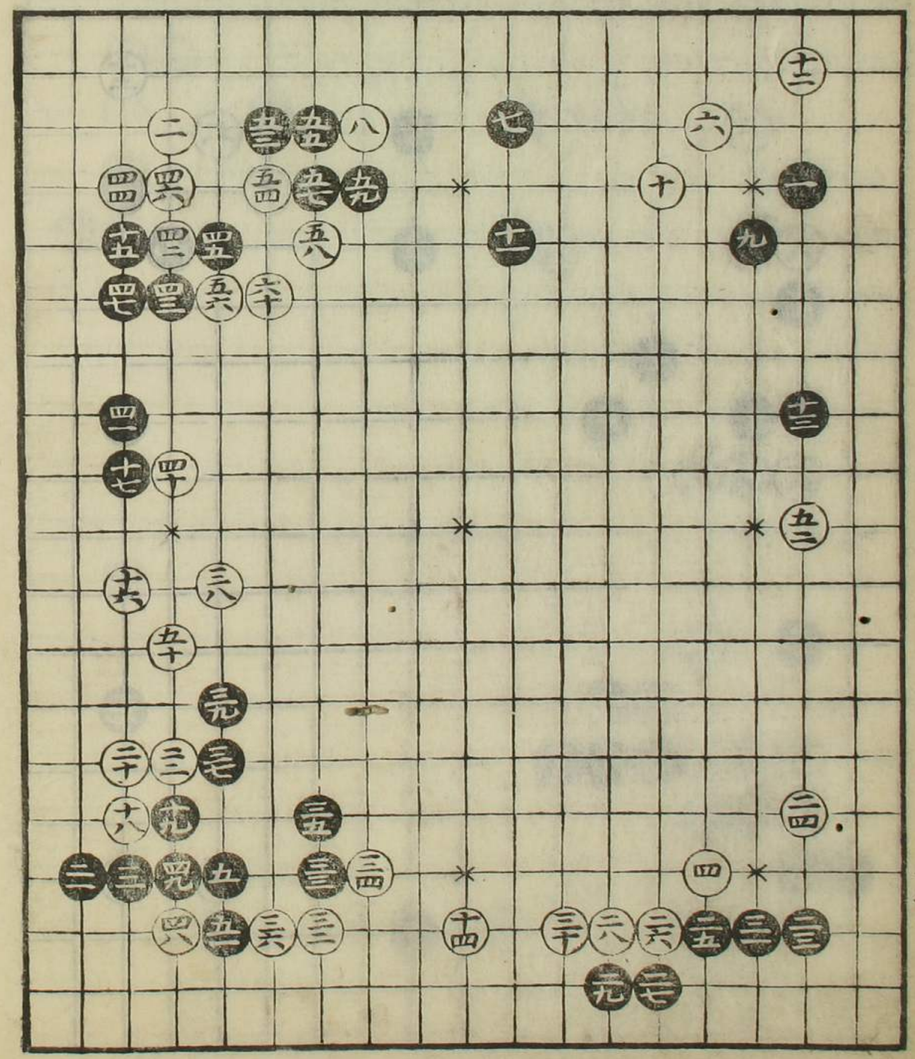
白一ノ手三ノ手ヘ
打ハ黒印ニ打白○
印ニ打印ハ小角
打也



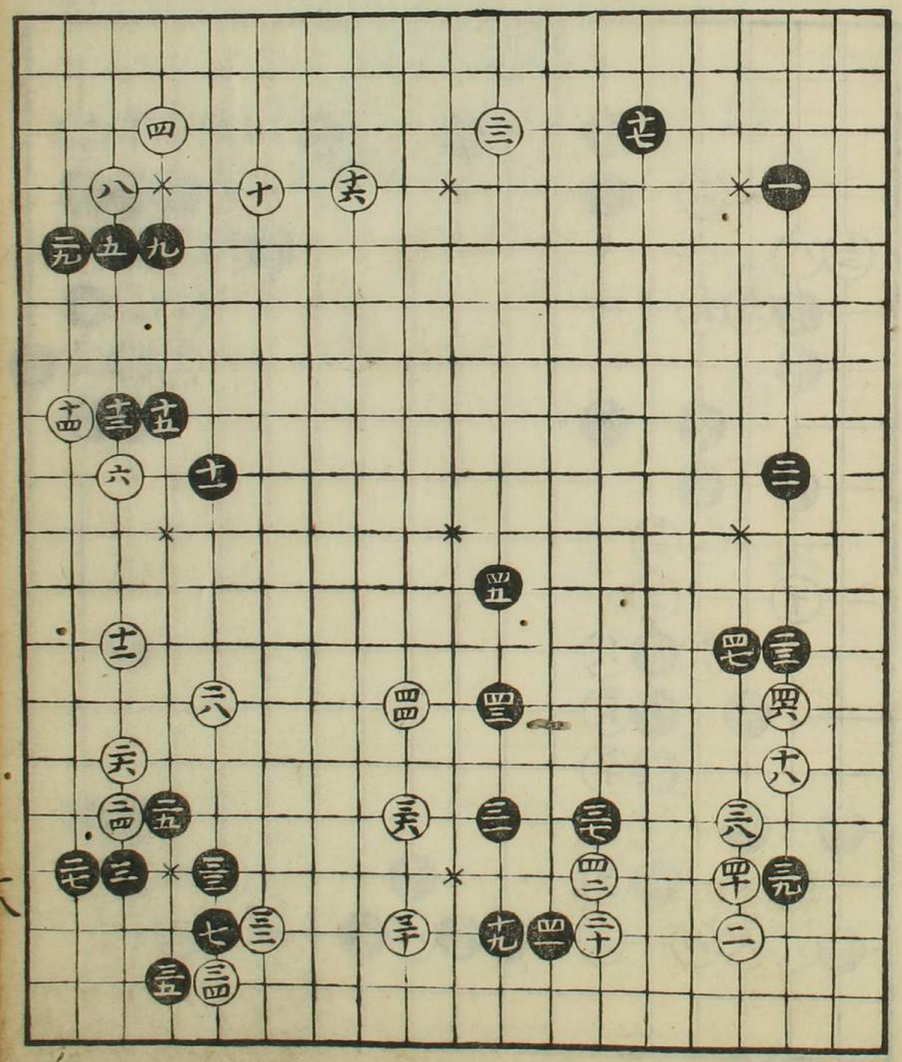
白此手未強打
手談第一也



先勢タシ力也



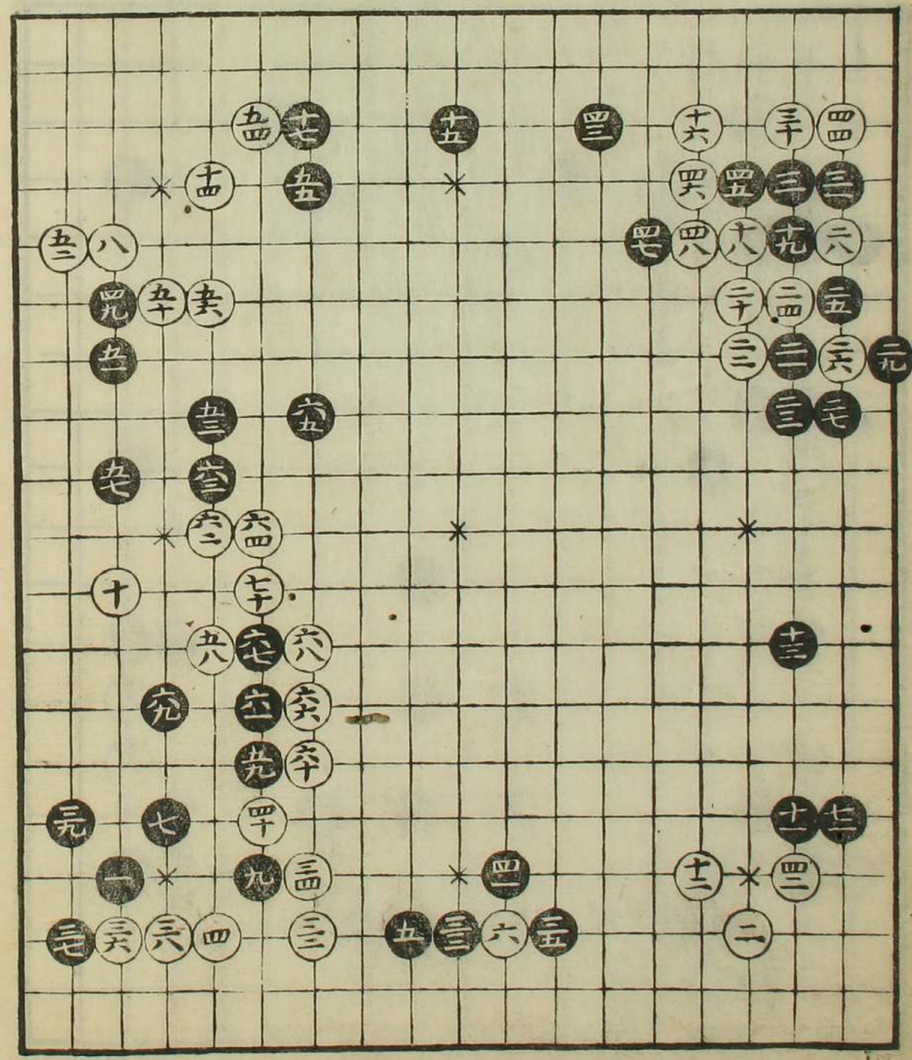
先置ニ子悪シ



白十八ト打ハ黒十三有故也黒モ十五ノ石有故如斯打セテヨシ

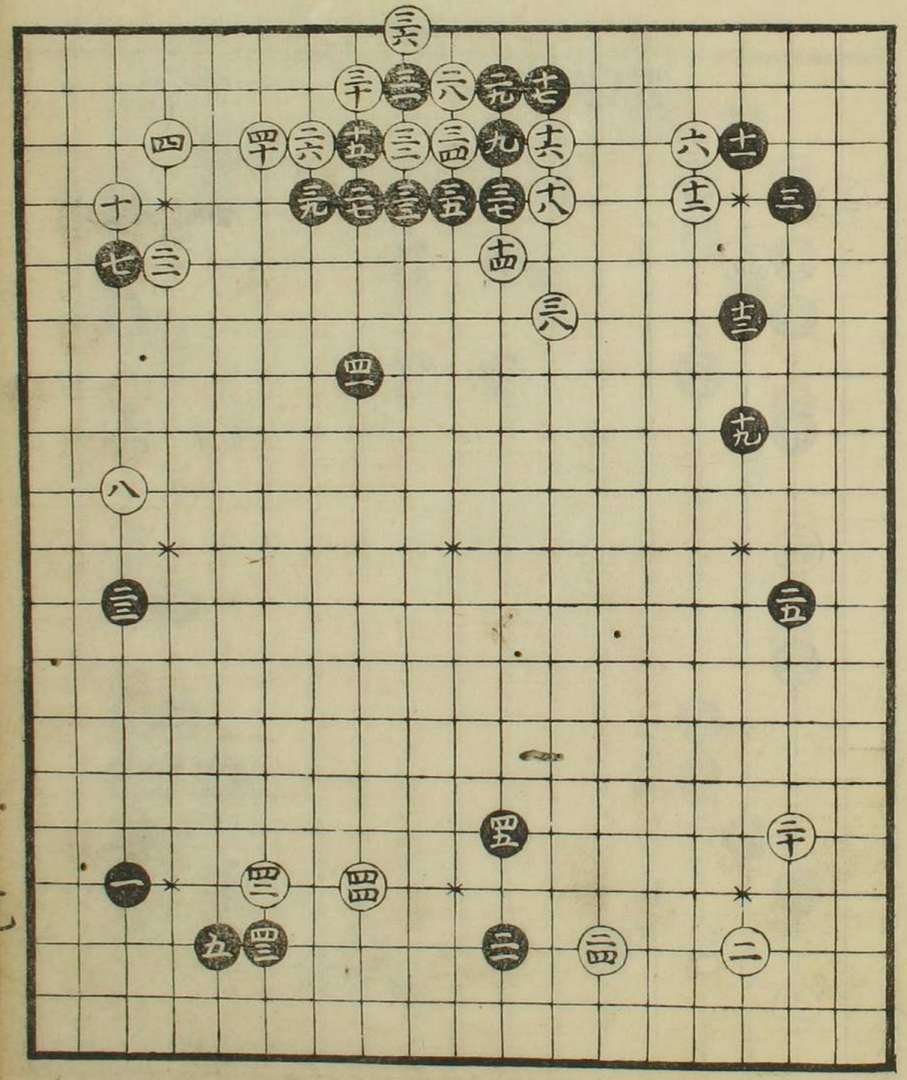
吹石立タシカ也

白二之石薄時ハ三十五ト振替リ四十一ド堅ク打ヨシ紗ナシ

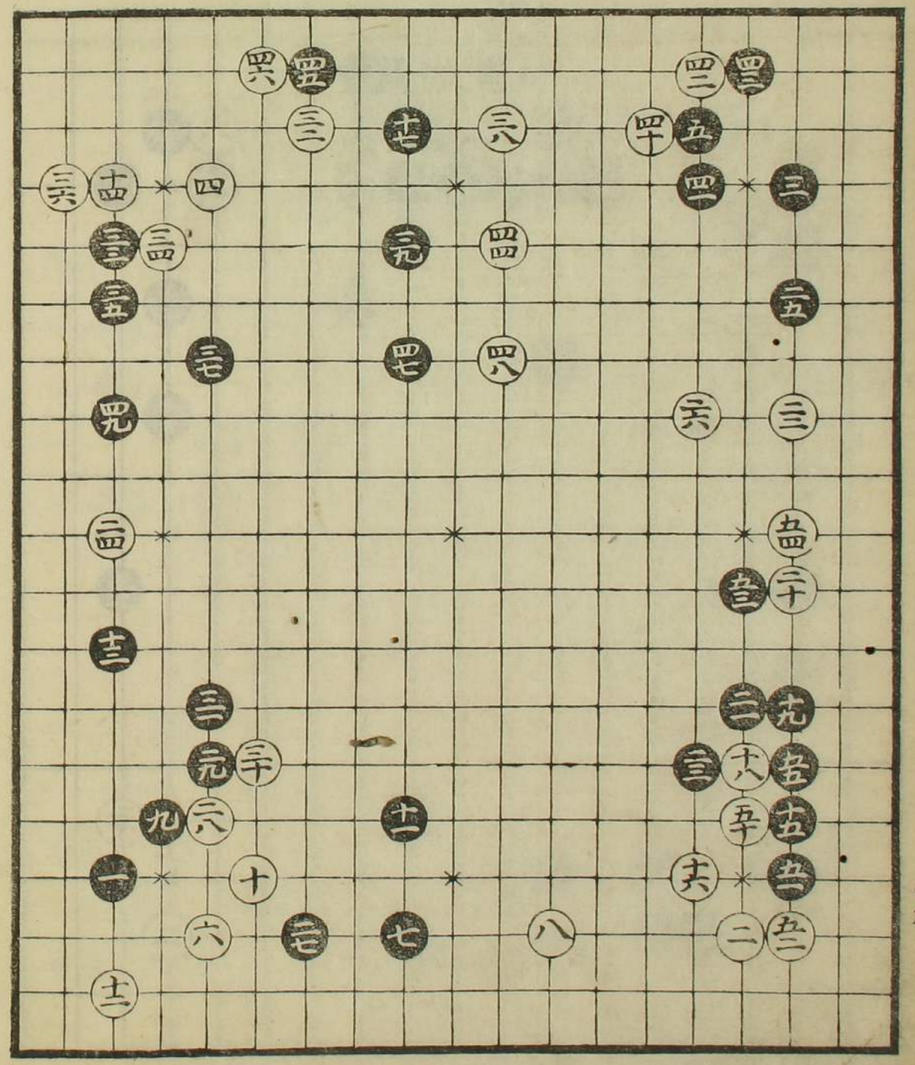


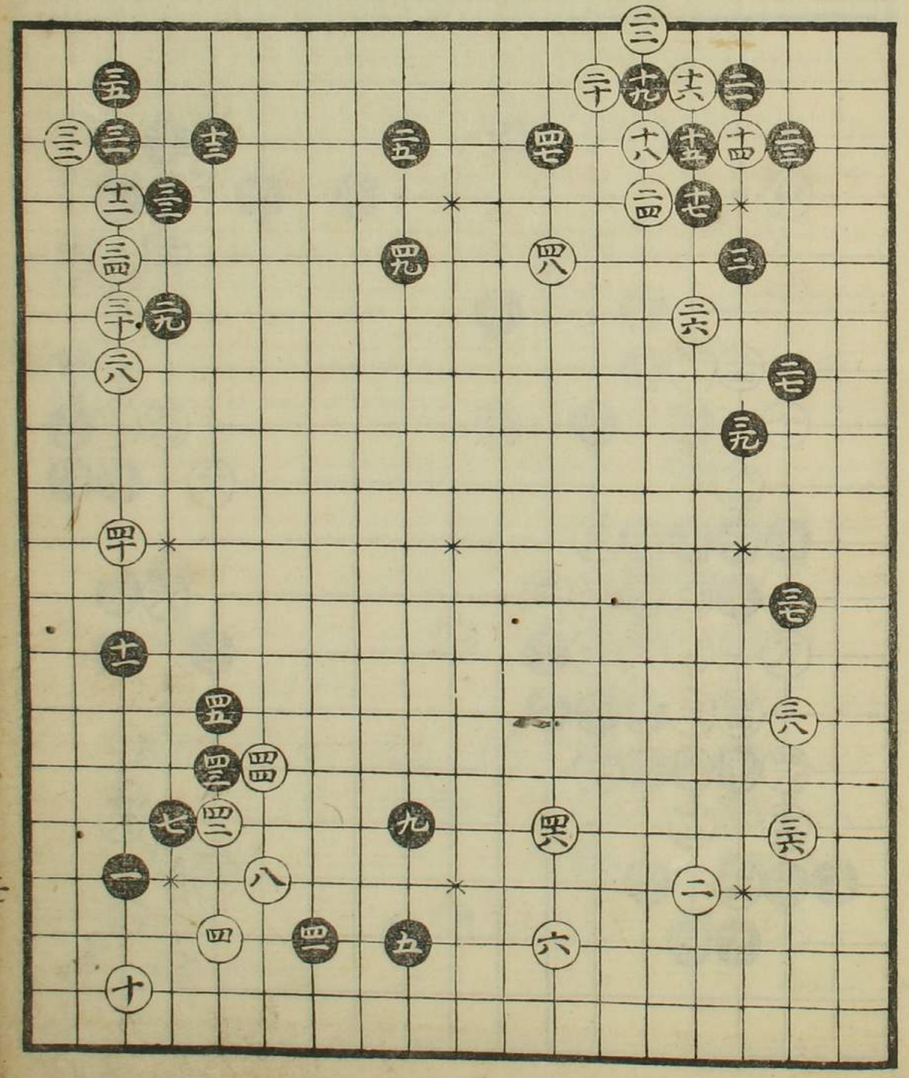
吹石立先置セヘ少面白

白二六之外四ト十ノ角堅キ故吹所面白シ

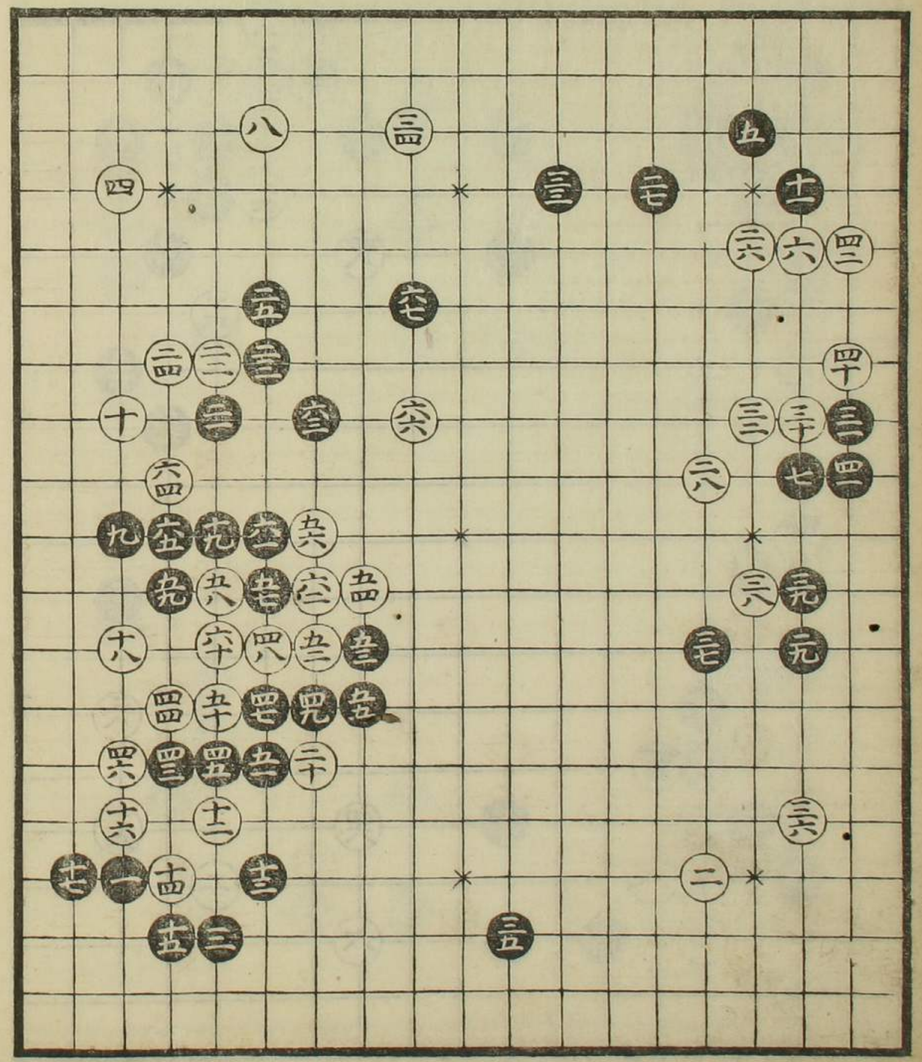


此石立先勢
堅クシテ紛ナシ

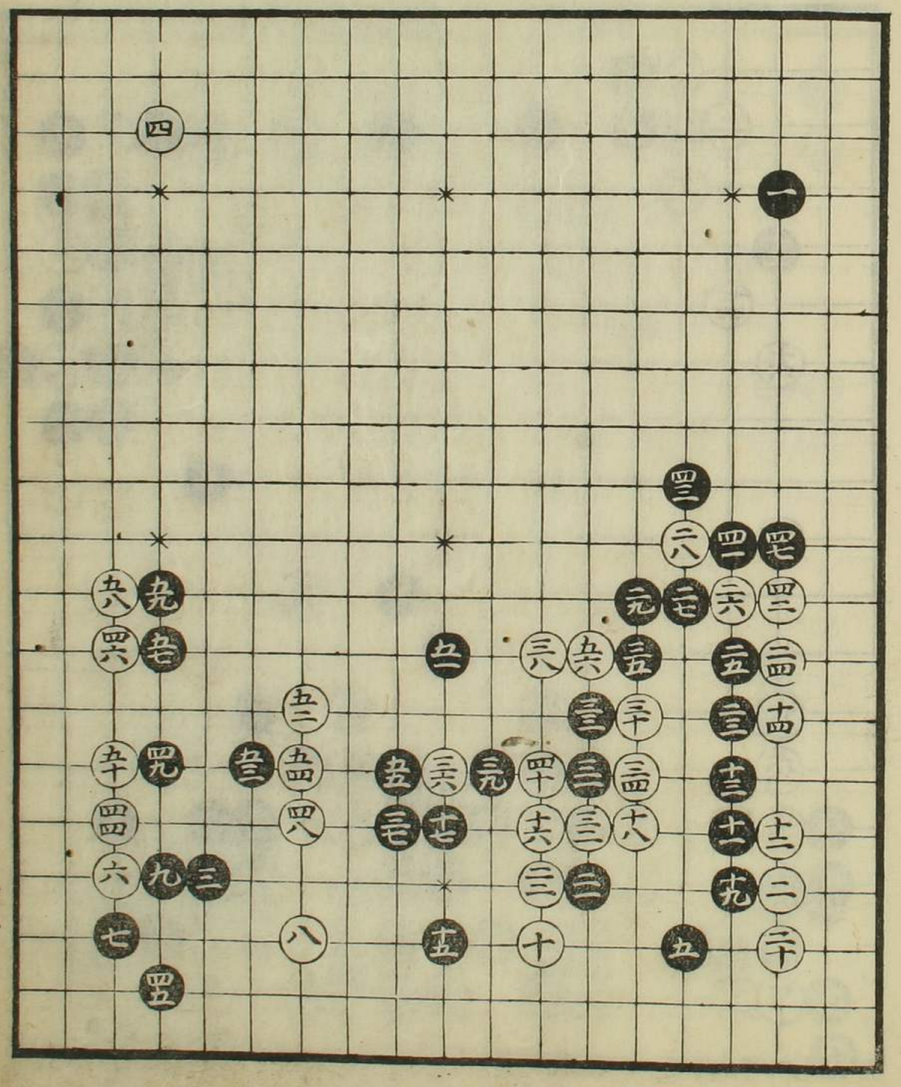




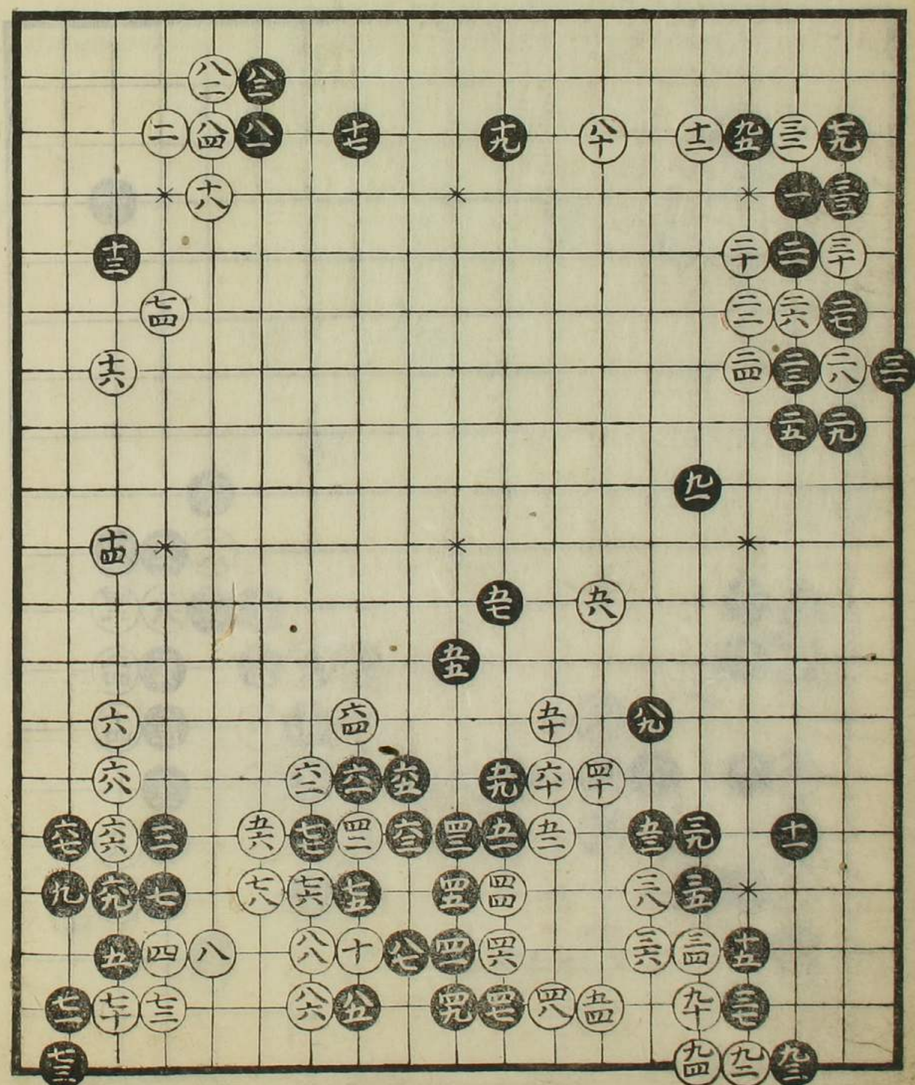
黒三十七ノ手ヌルシ
四三ノ所ヲ打度也
白四十二イカヽケ様
ナル石立強ク打
度無クテハ先置
テハ勝堅キ也
白五十四ノ手悪シ
六十二ノ外ア打ヨシ



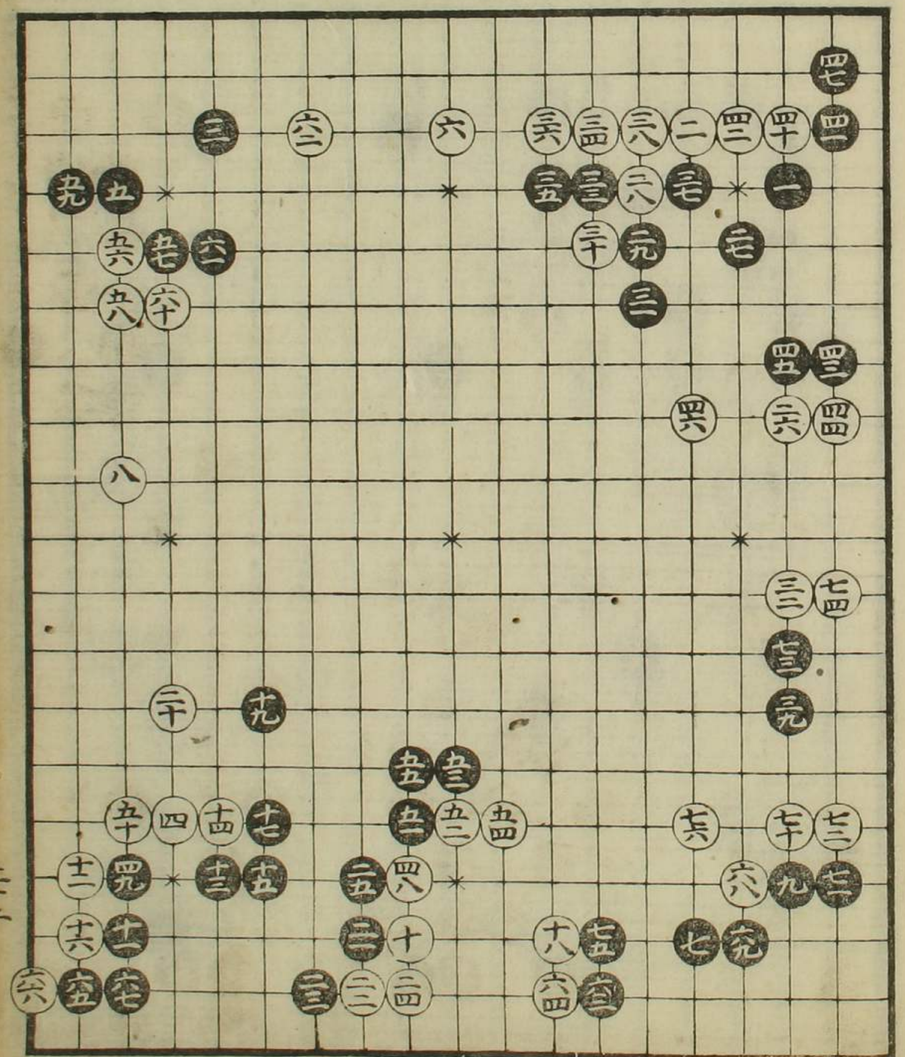
此石立皆有碁
也八ノ白ヲ黒ヨリ
取詰ル心ノ時悪
キ也如是出シテ
打時ハ黒堅キ勢ヒ
ニテ盤碁也
此詳名人上手
ノ致ス様相見
候故八番出面白
碁也



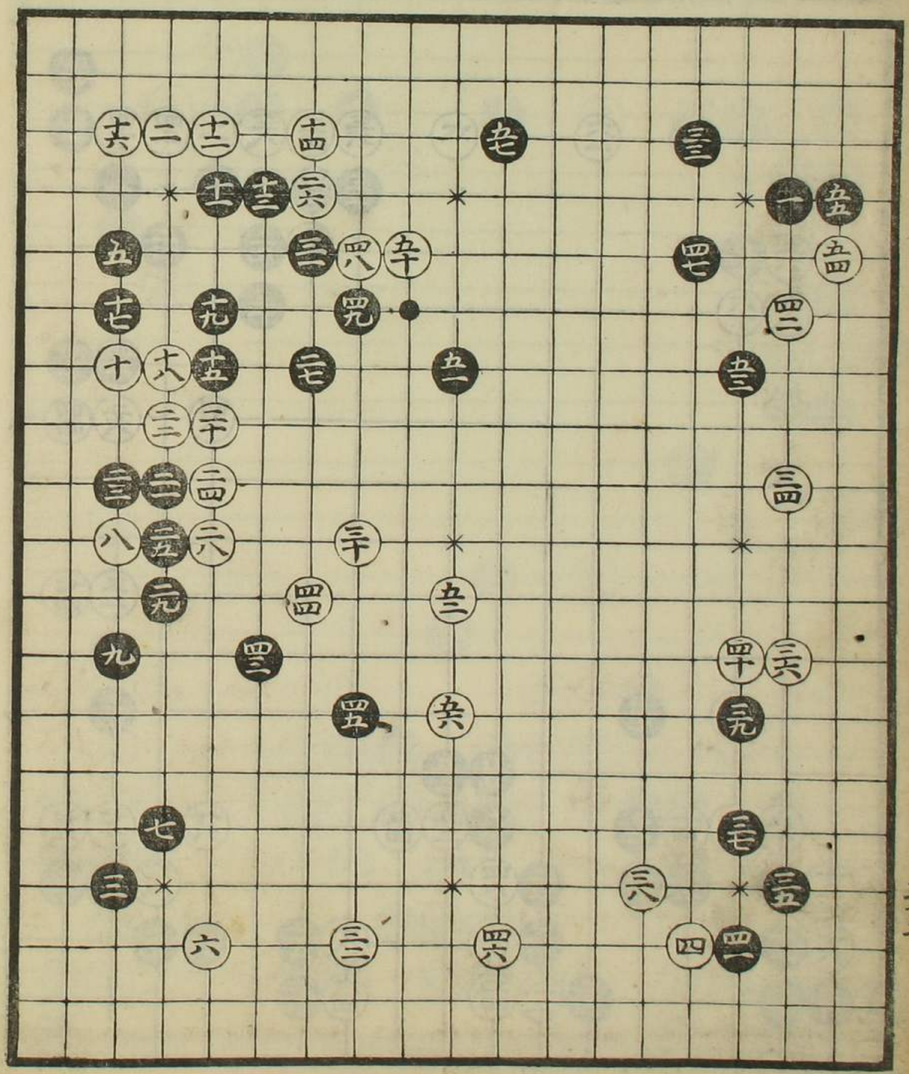
此石立昔有シ
碁也黒ノ一番ノ
心面白キ故印
也白二十ノ掛リ
此形地ニテ面白
カラス黒四十七ノ
手平入ノ黒ノ角
堅キ故面白シ又
左右ノ白ヱタリ
白ヨフノ手談ヲ
ウツ心也黒五十一
面白シ



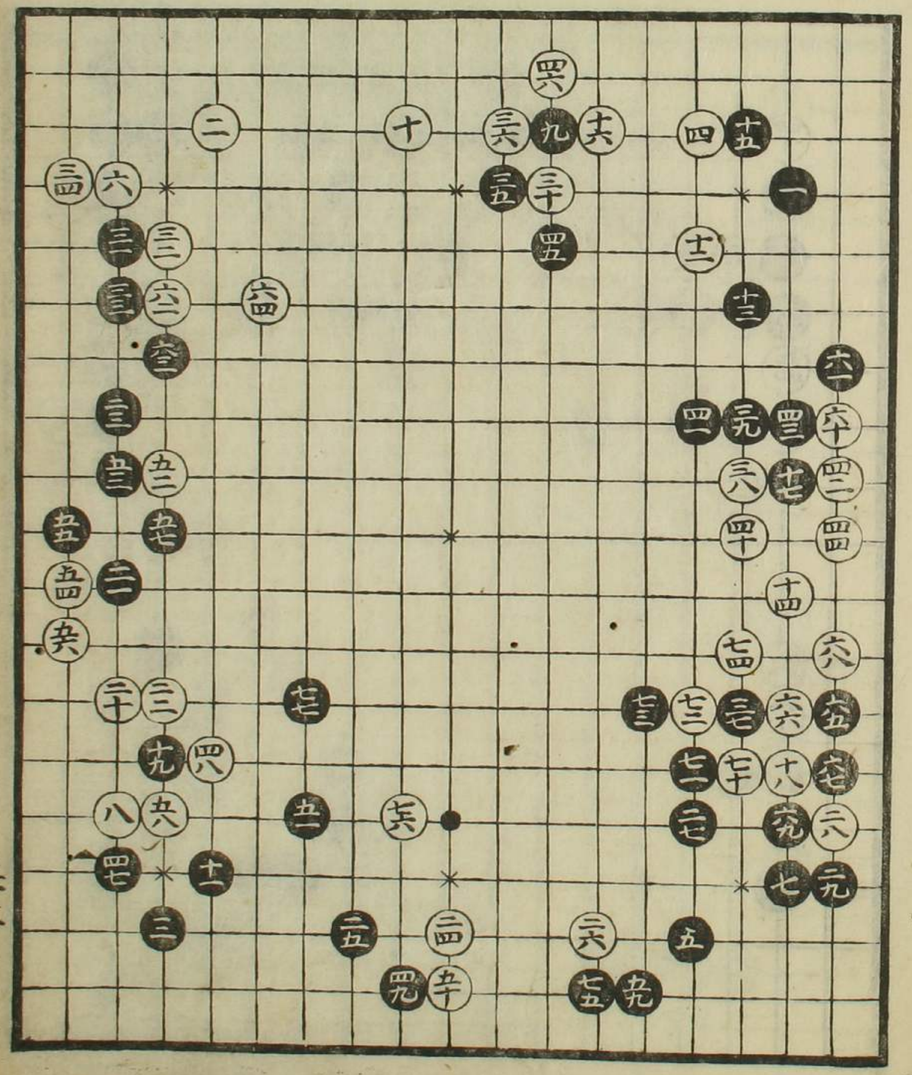
此石立昔有シ
碁也黒ノ心ヨマキ
故詰リスキテ不
面白也
二十一ノ手ヌルシ



吠石立皆有シ
碁也黒白共ニ
小位ニシテ堅キ
碁也
五一ノ手ヲ●吠ノ
印ニ二ツ徨押テ
中ノ白ヲ遠クセツ
テ色々歩ヤウ可
有



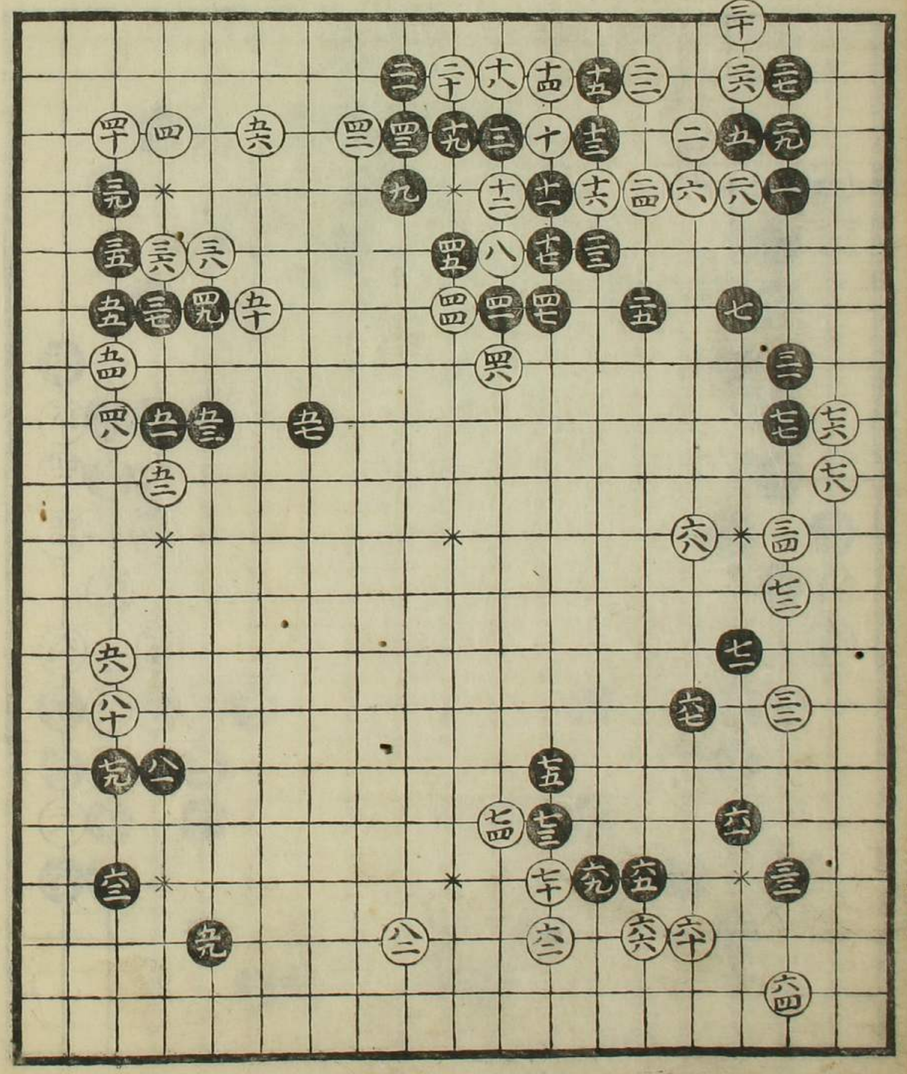
吠石立皆有シ
碁也黒先ノ勢
有所アヤウキ也
黒三五ハ子カイシ
早シ二七左右ノ白
アタリ吉シ
七五ノ手スルシ●吠ノ
印ヨリ歩ハ不取共一
番シマリ歩ヨキ也
三ノ手▲吠印ヨリ歩
外ヨリ掛リニ不成
シテ吉シ



此石立昔有シ
碁也黒白共ニ
大拾ノ石立ナリ

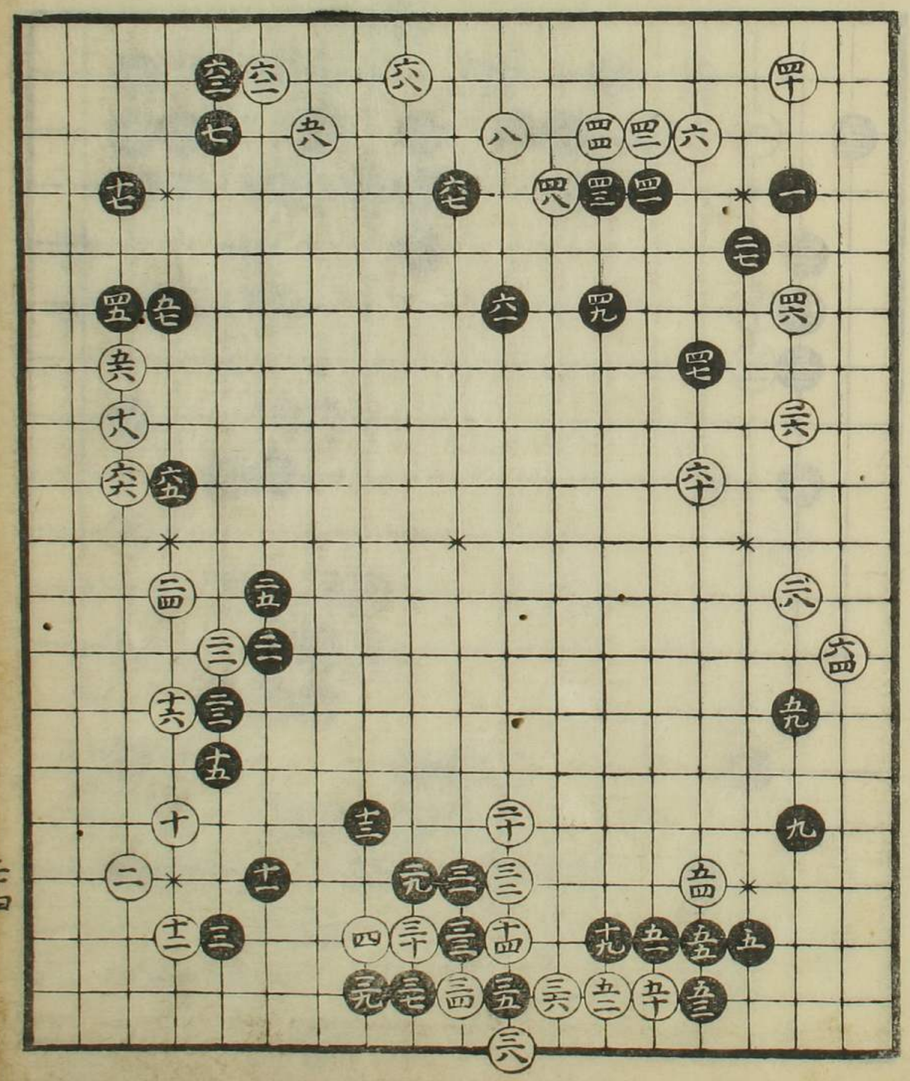
上場黒ノ心愚キ
也

白三十六大ニ面白
黒五十七ノ手イカヽ
九ノ千ト歩々キモ
ノナリ



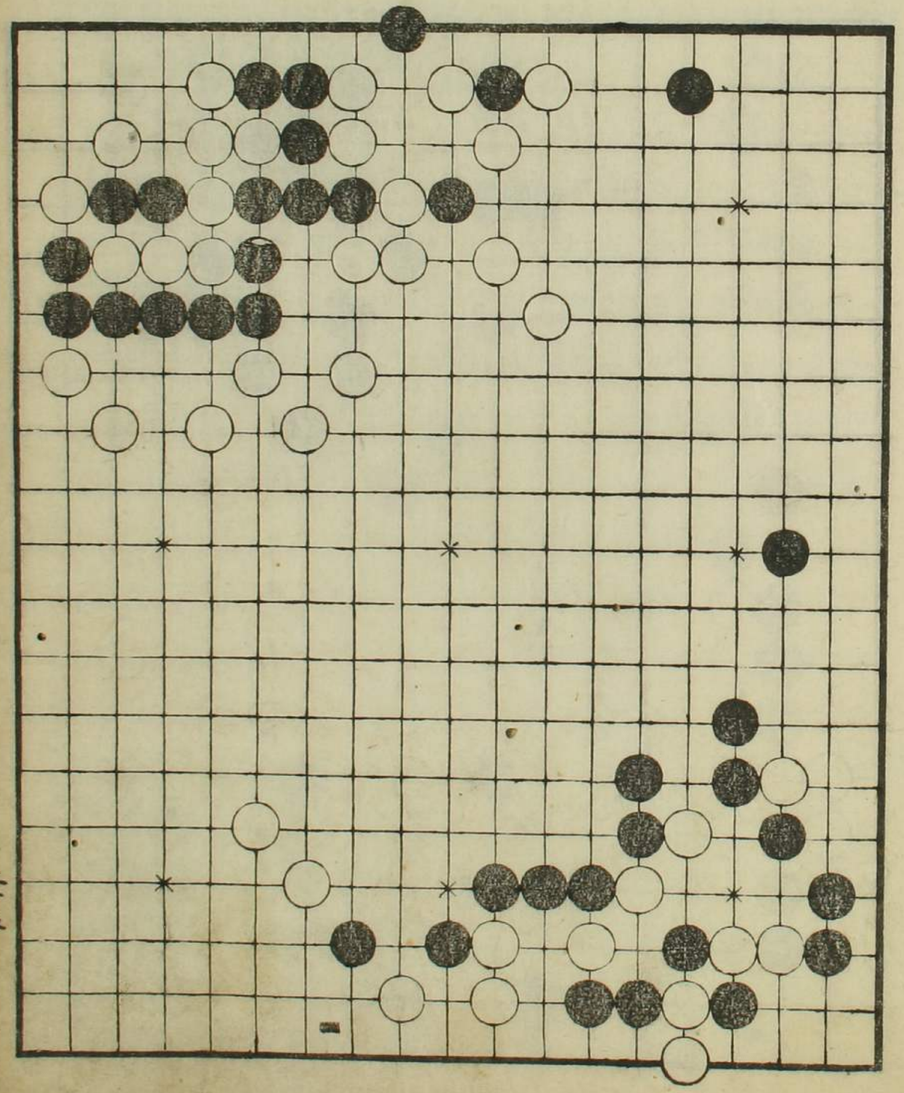
此石立昔有シ碁
也黒ノ心細クシテ
先ノ勢ヲツリ合ス
故不面白也

二九ノ手二一ノ手ヲ
不歩ニスレハ如是
二目取テ黒シマル
歩必ヲ子ラウ也

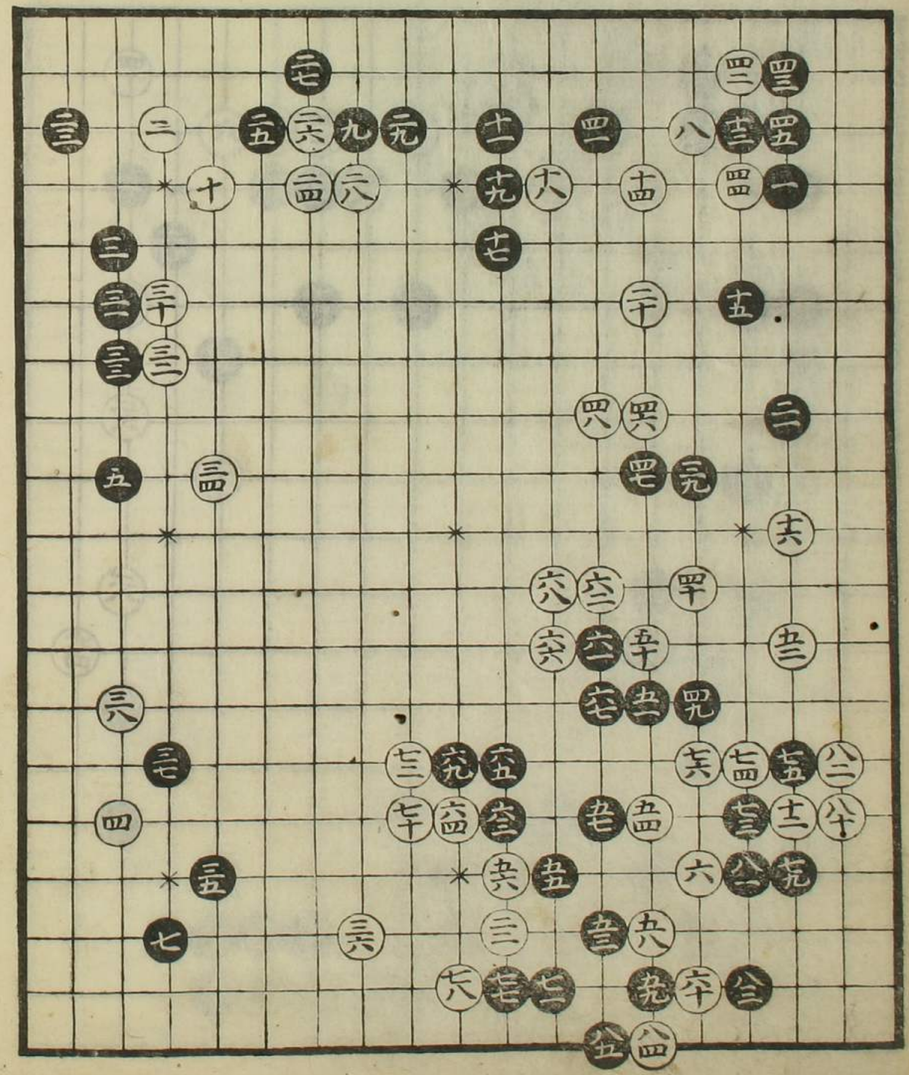


白先生

黒先劫生

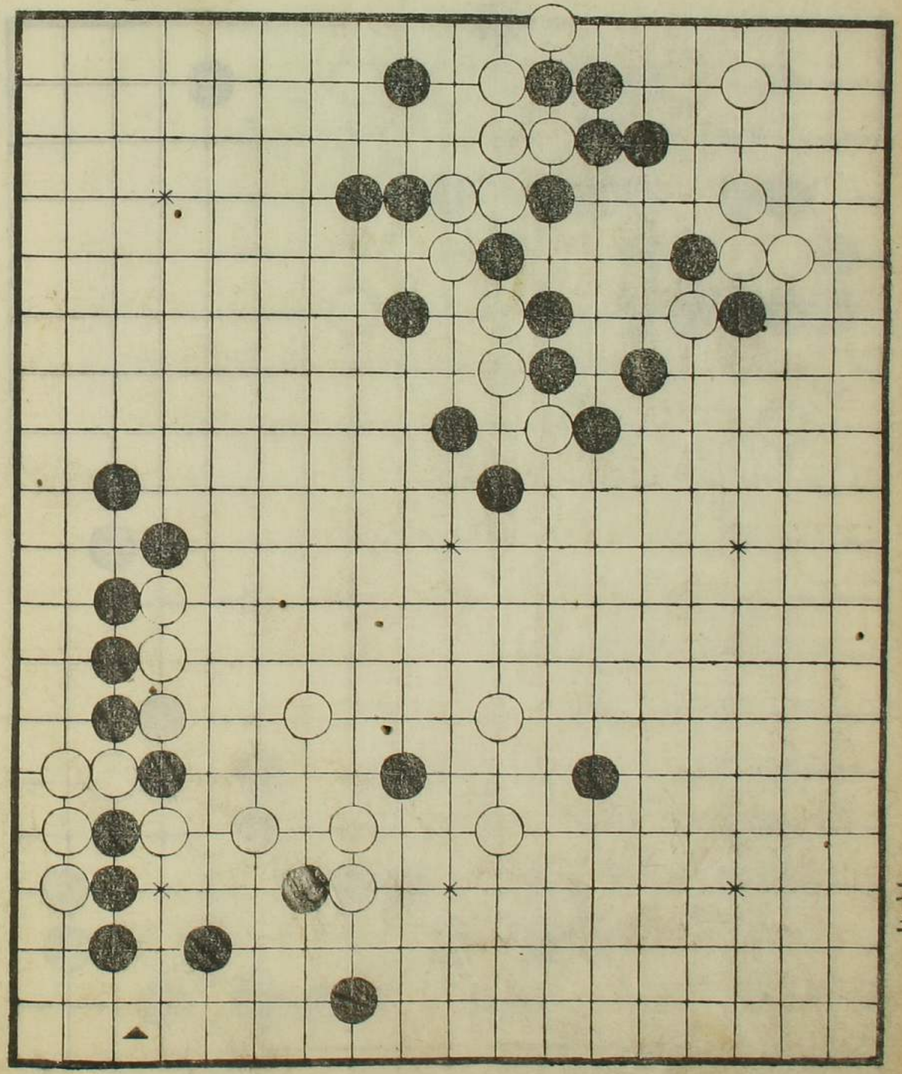


此石立皆有シ碁
也黒ノ心白ノ大位ヲ
堅クホテ薄身ヨリ
自然ニ消ホヨウ也
如是一所ニ大ニ位ヲ
トラスル支少シツカ
ユル也
黒二五ノ手十七十九ノ
手有故如是強ク
ホ也白四六ノ手コシ
ノ意味有テ面白シ

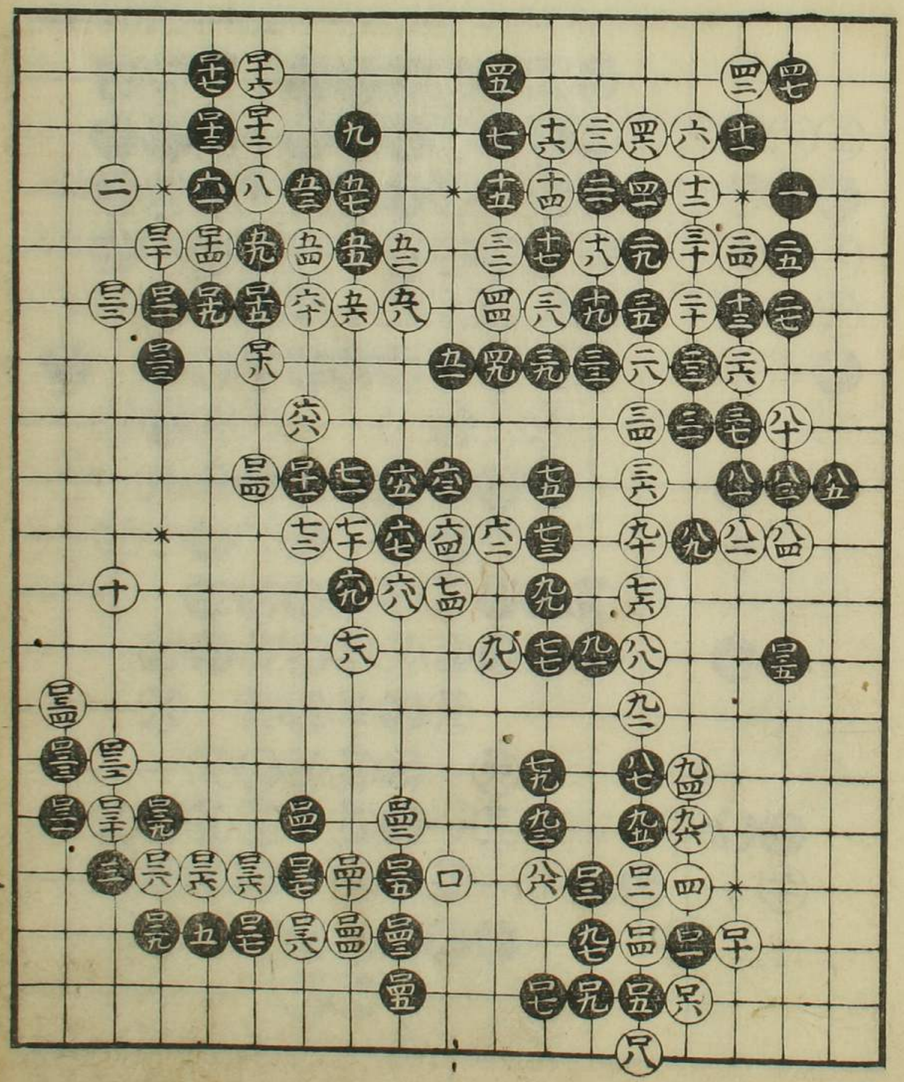


白先劫勝

▲黒先勝



天明六午年六月
朔日於酒井若見
守殿　水谷琢元
先番　坂部因徹
中押勝

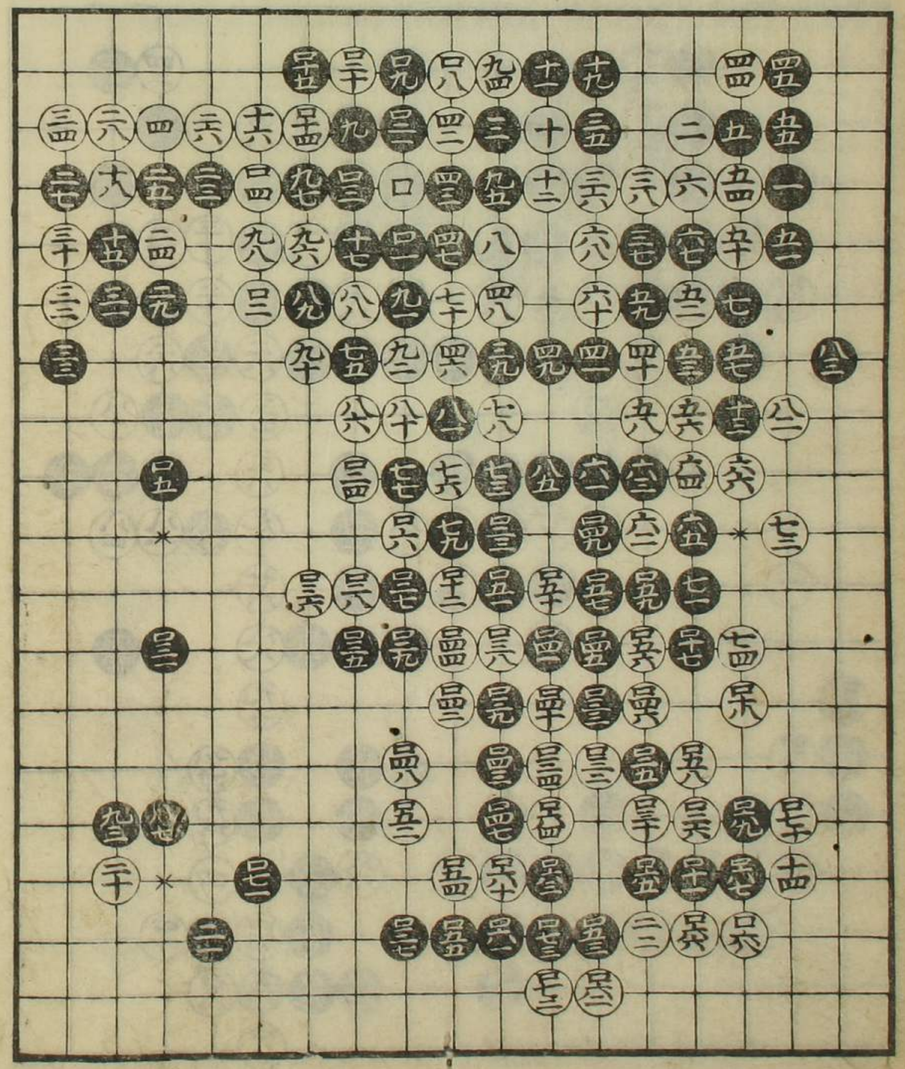


平　却取
罒　同
罒　同
十　同ッゞ

天明六午年六月
二十五日於酒井
石見守殿打懸ヶ
月八日打續

持碁　因徹
先番　琢元

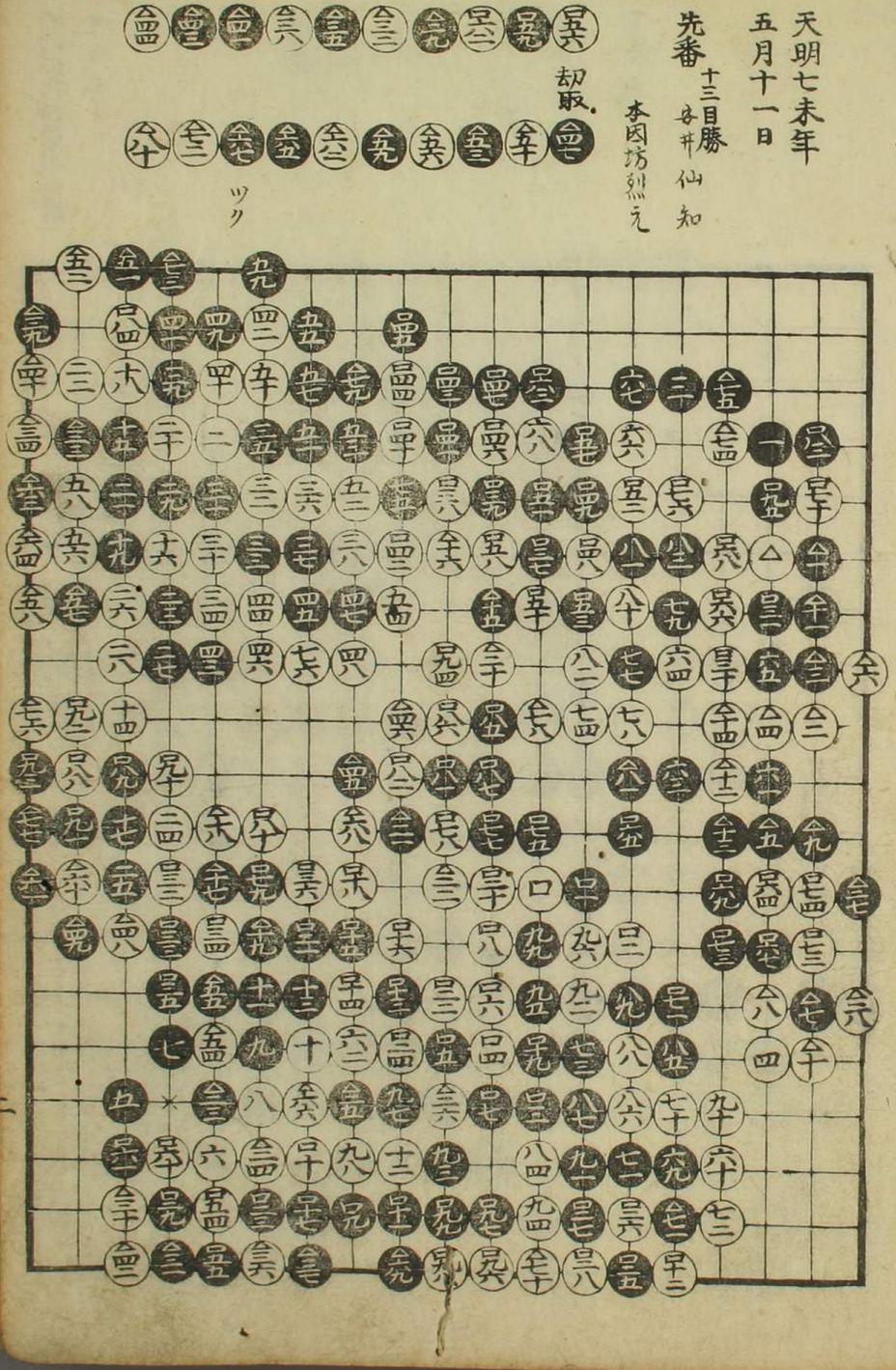
三目ツク
却取
一目ツク
却取
同
同
同
同
同



天明七未年
五月十一日
先番　十三目勝
安井仙知
本因坊烈元

却取

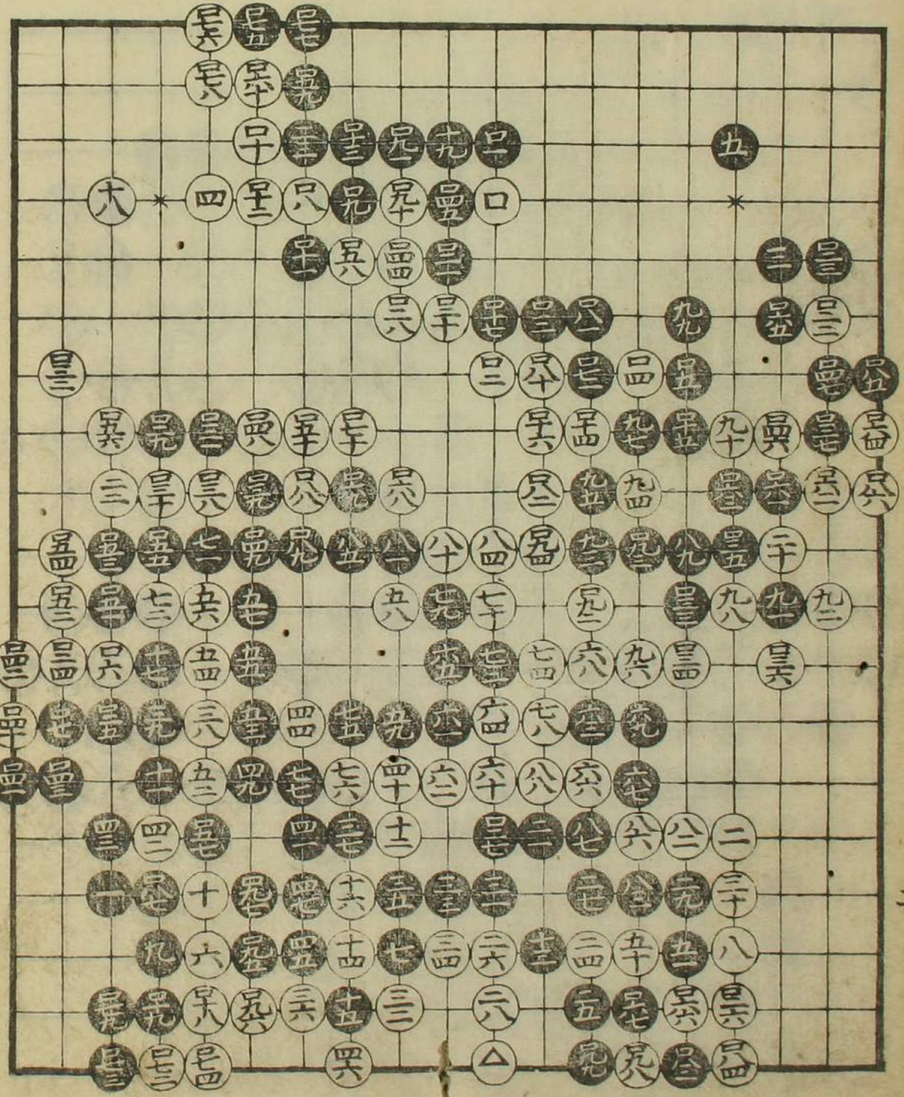
ツク



寛政三亥年十一月
十七日

持碁
先番　安井仙知
　　井上因碩

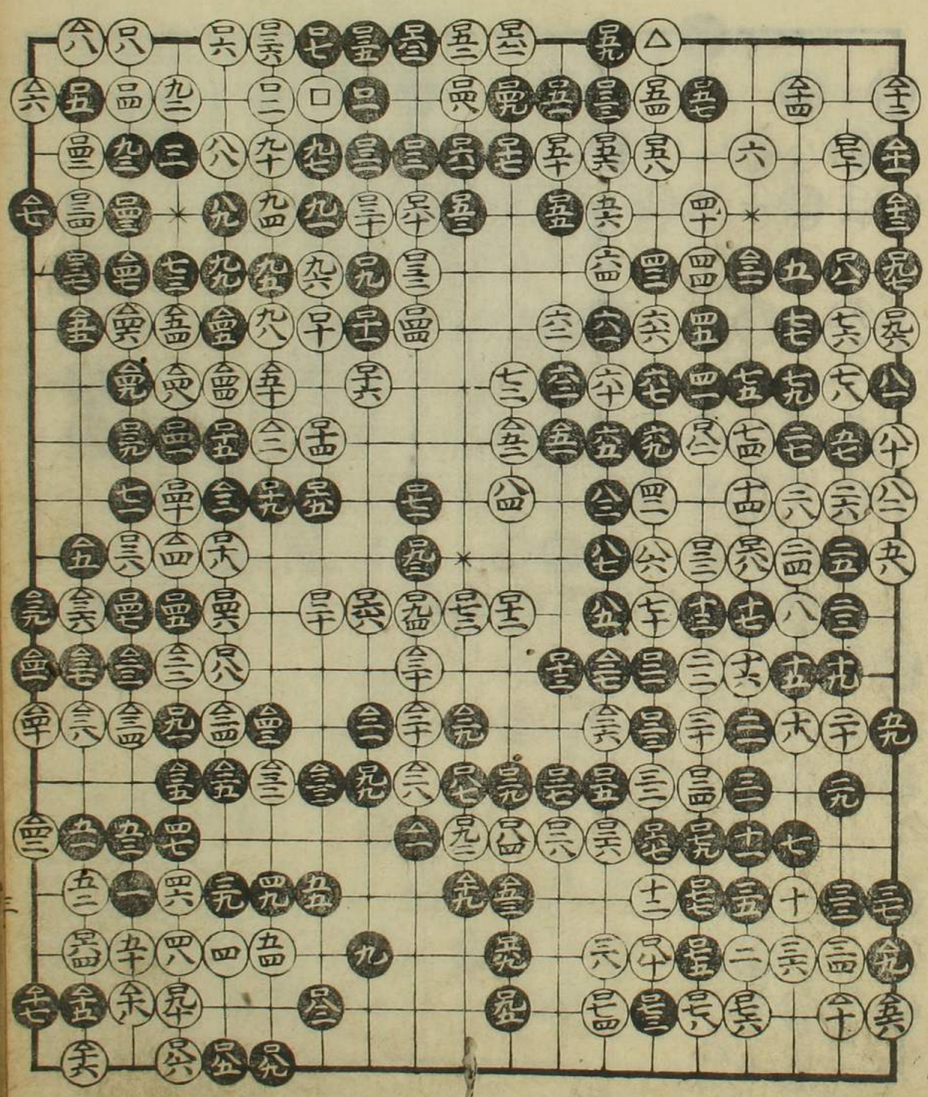
(四)八　二目ツク
(合)二　劫トル
黒劫勝ツク



寛政六寅年
五月二十七日
打懸
翌二十八日終

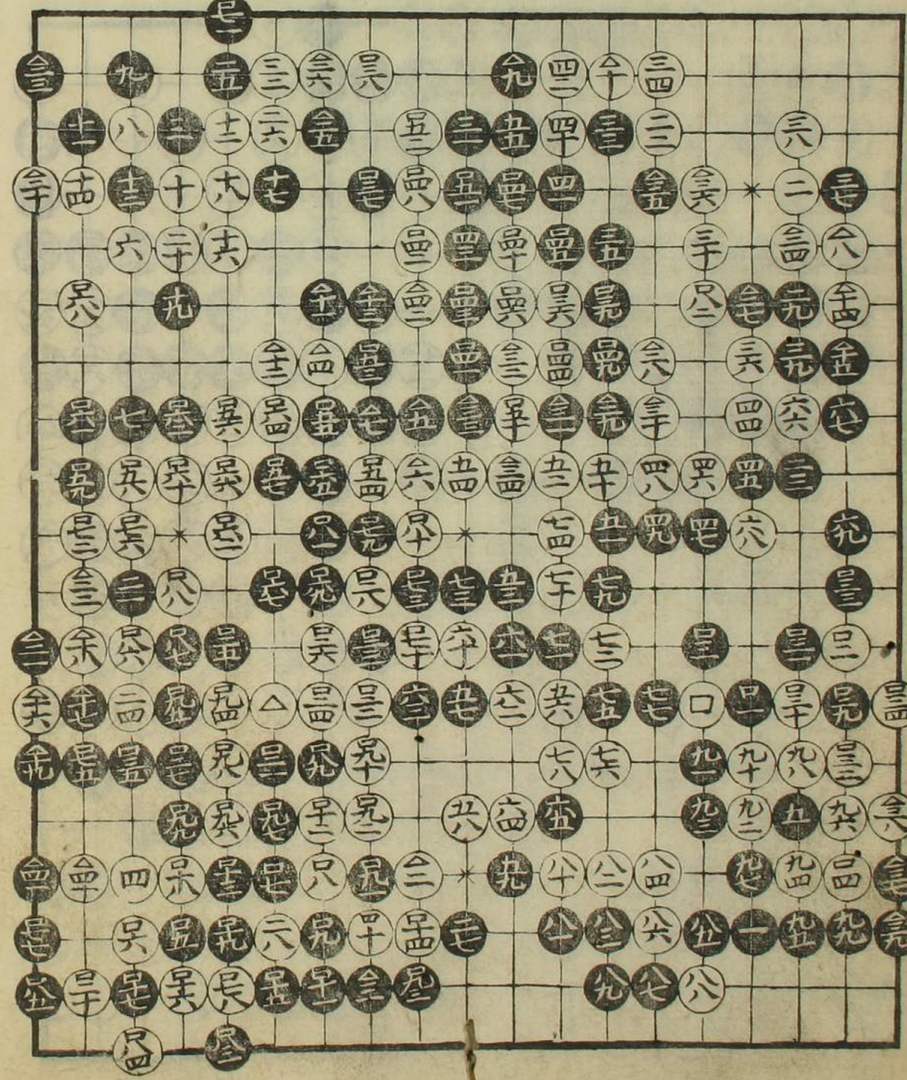
先番　宮重元丈
五目勝　中野知得

(六)六　ツク
(見)九　三目ツク



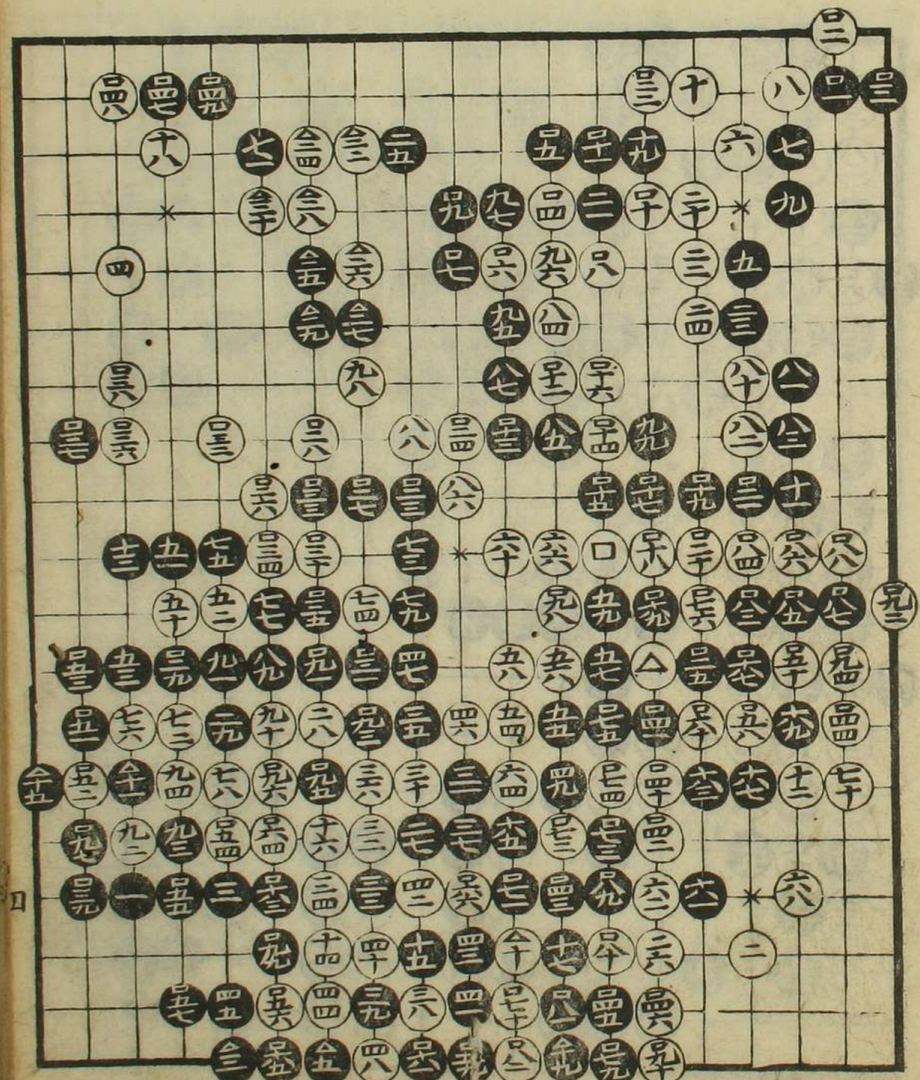
寛政六甲寅年
六月廿七日

一目勝 宮重元丈
先番 山本源吉



寛政六甲寅年
六月廿八日

元丈
先番 源吉
三目勝



寛政六甲寅年
七月三日

先番
六目勝

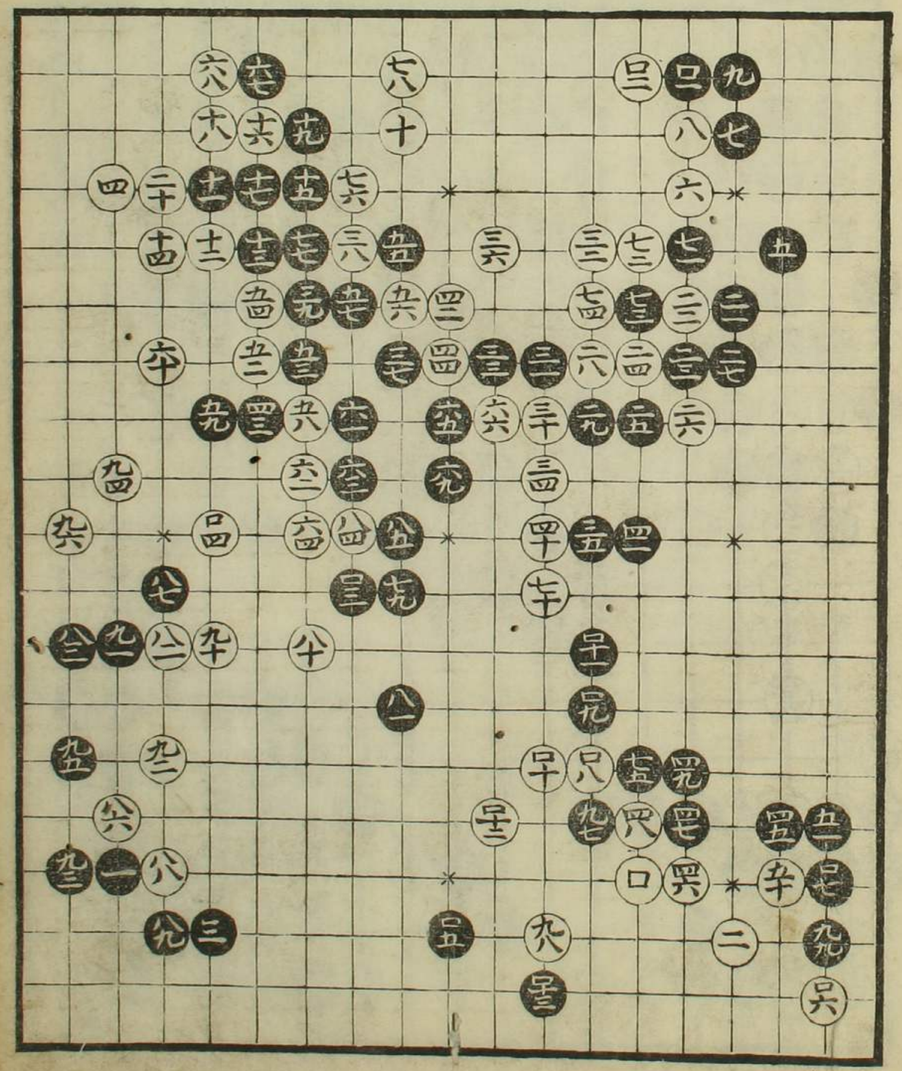
元文
因徹

劫ヲ劫取
同
同
同

寛政六甲寅年
七月二十二日

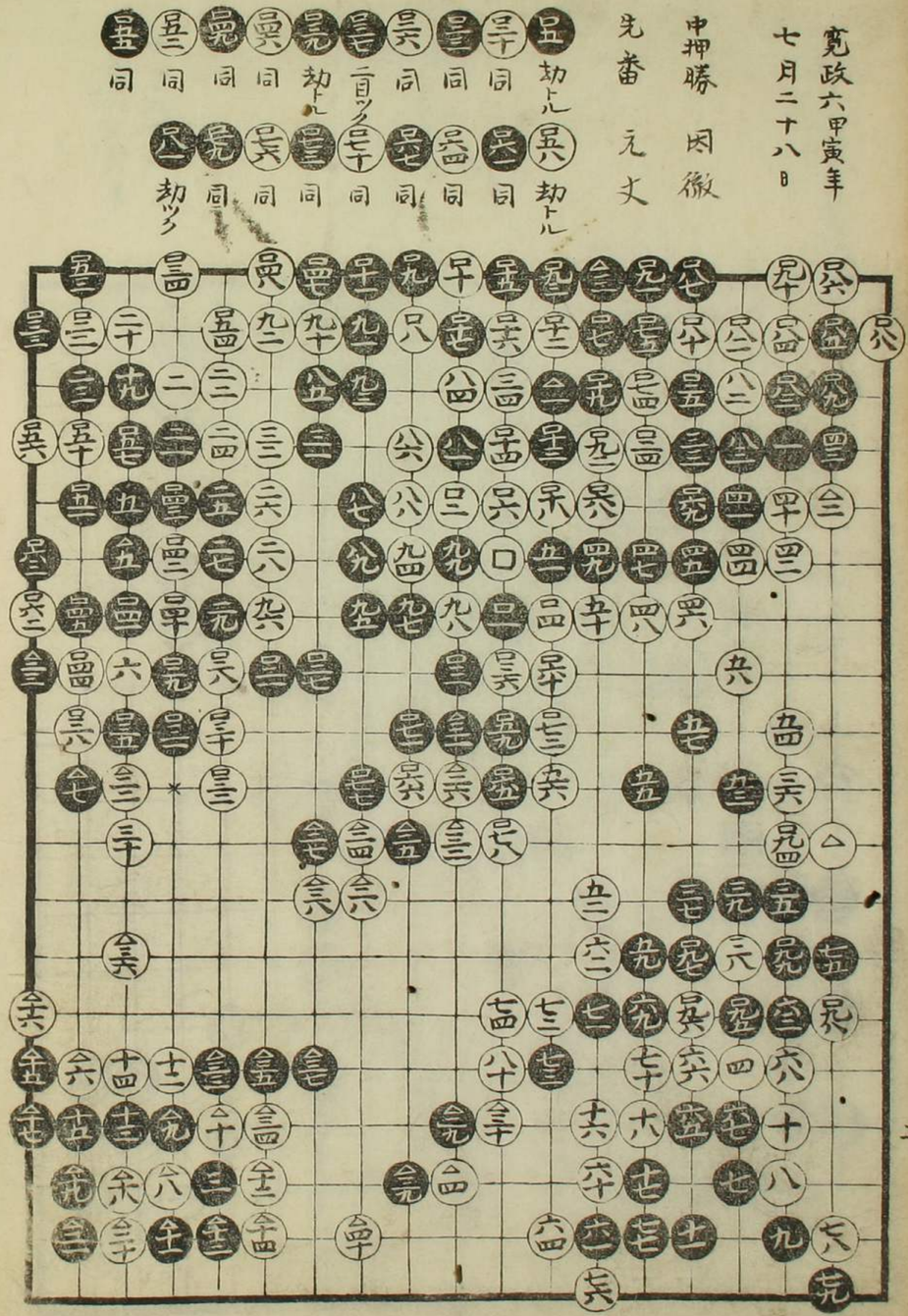
先番
十目勝

源古
知得



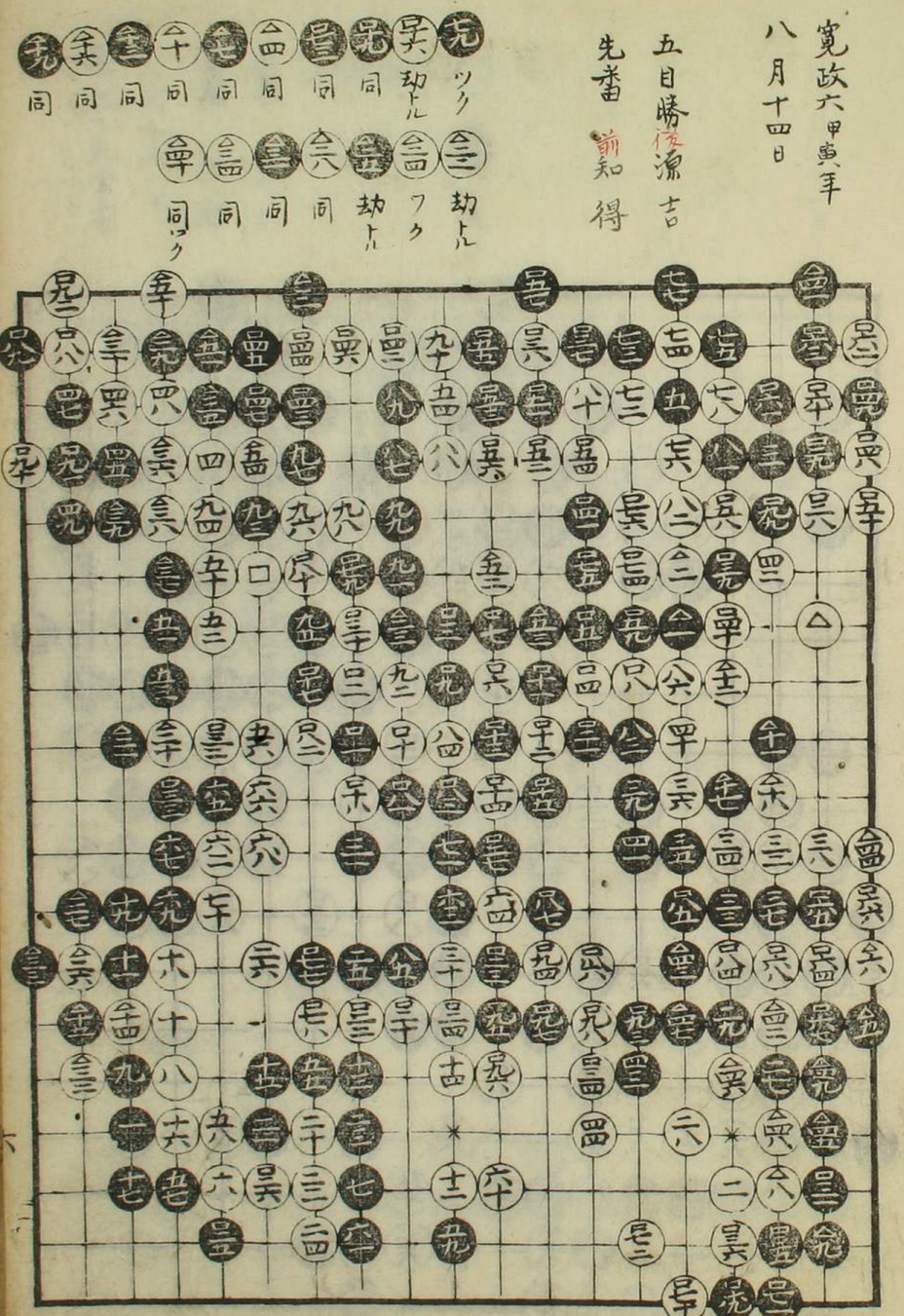
寛政六甲寅年
七月二十八日

申押勝　肉徹
先番　元丈



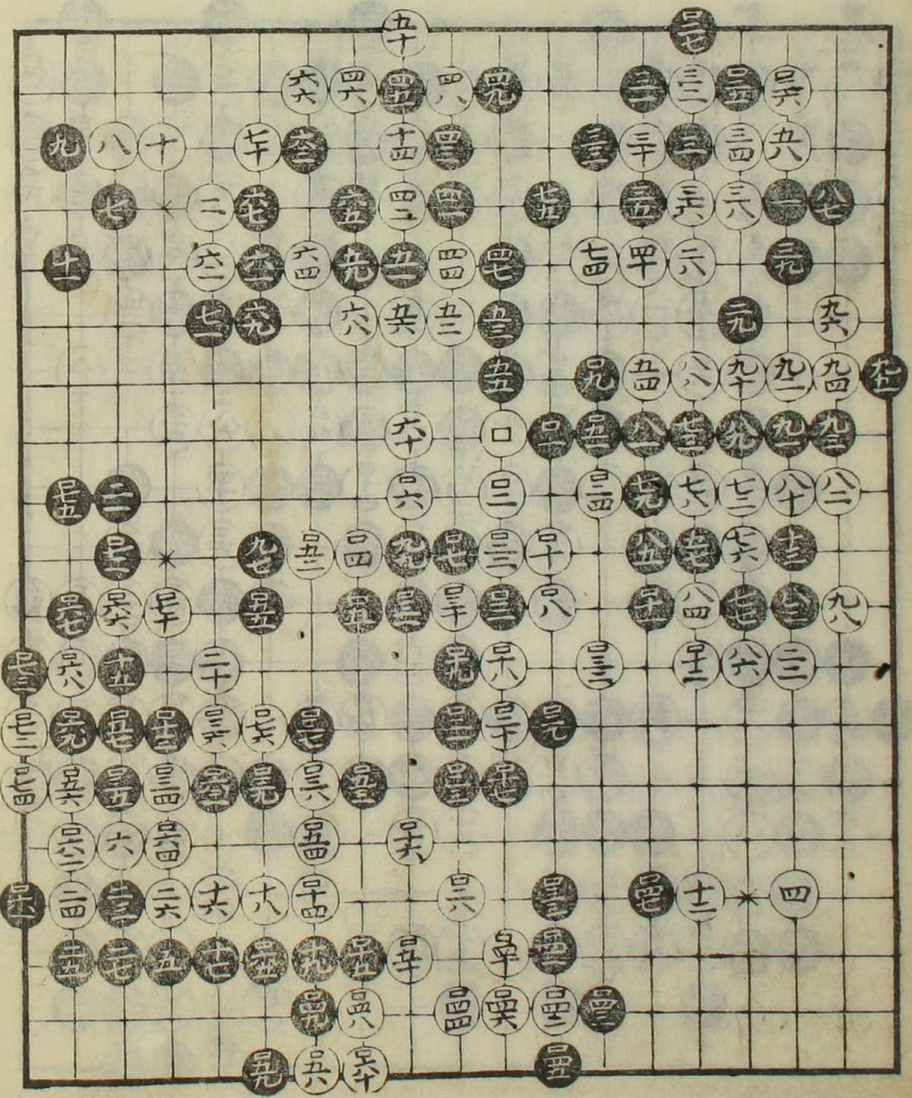
寛政六甲寅年
八月十四日

五目勝　佐源吉
先番　前知得



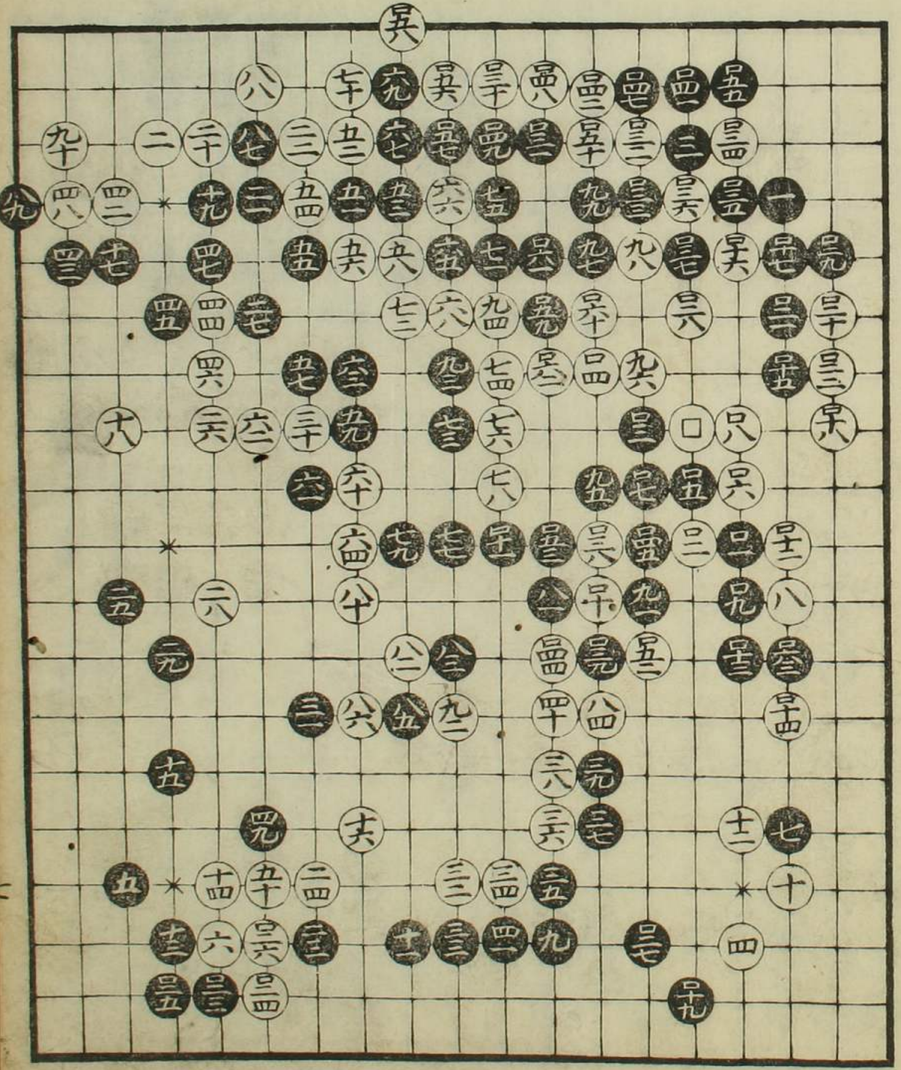
寛政六甲寅年
八月十八日
四目勝　因徹
先番　元丈

三七ノ



同八月二十一日

先番　源吉
中押勝　知得



寛政六甲寅年
八月二十四日
南部庚藩中於
奥瀬要人宅

勝　中野知得

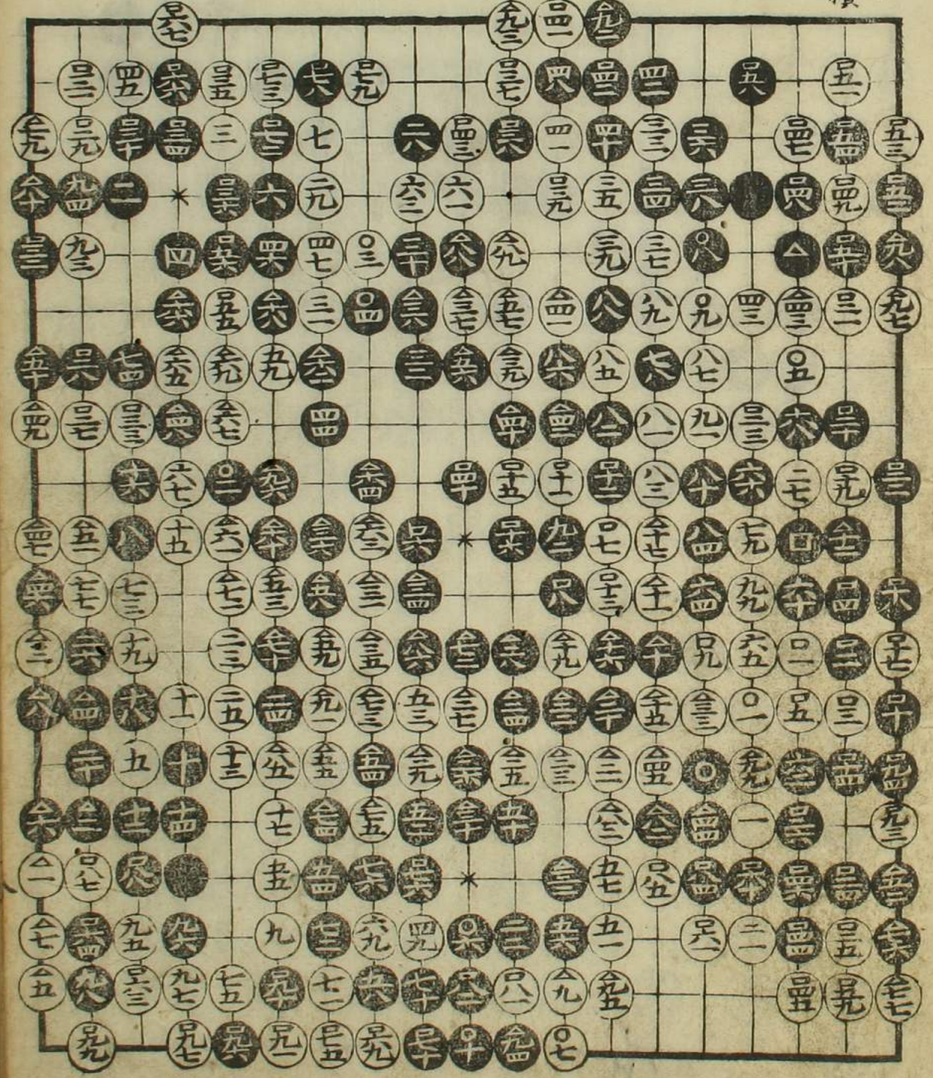
先番　井上清七

三目ツク

四目ツク

寛政八丙辰年九月十四
同二十四日於富田氏打續

二ツ番　安井仙知
四目勝　舟橋元業



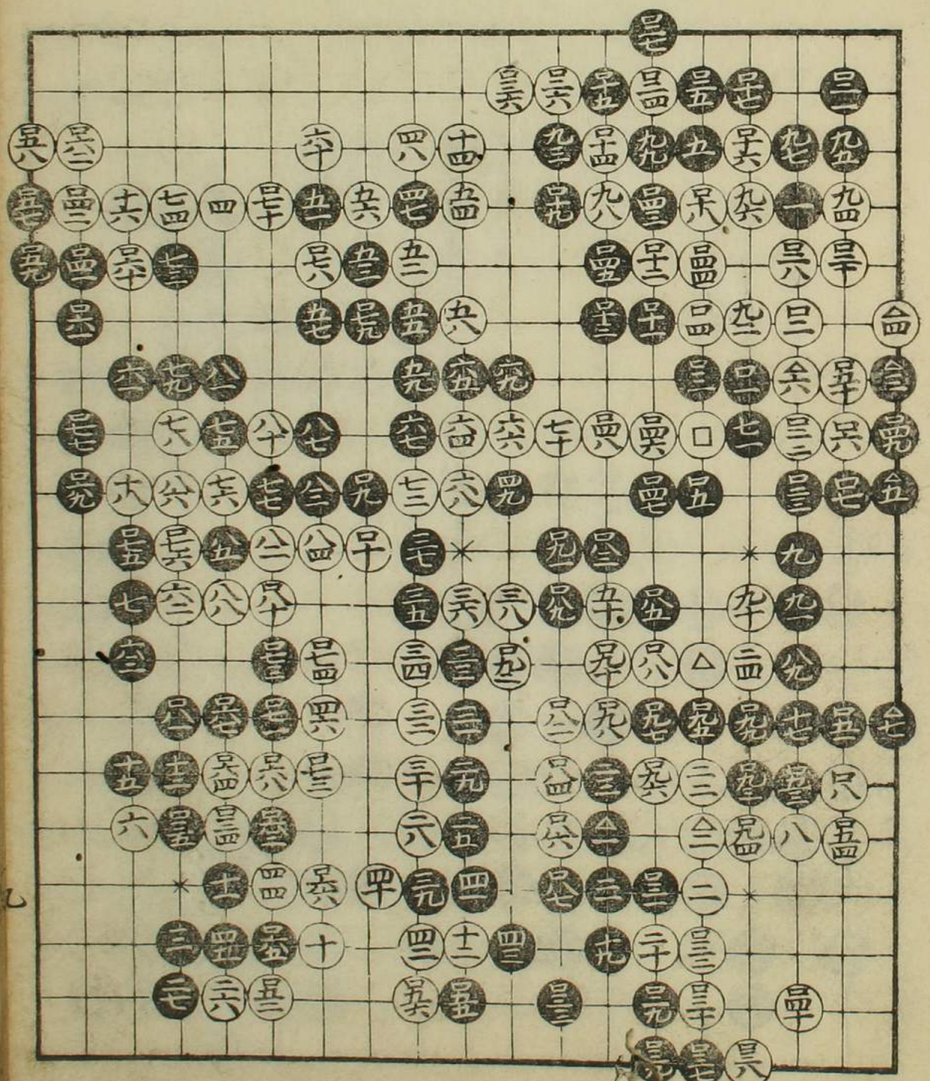
寛政九巳年
二月廿九日

知得
先
八目勝　元丈

㊨ 劫トル

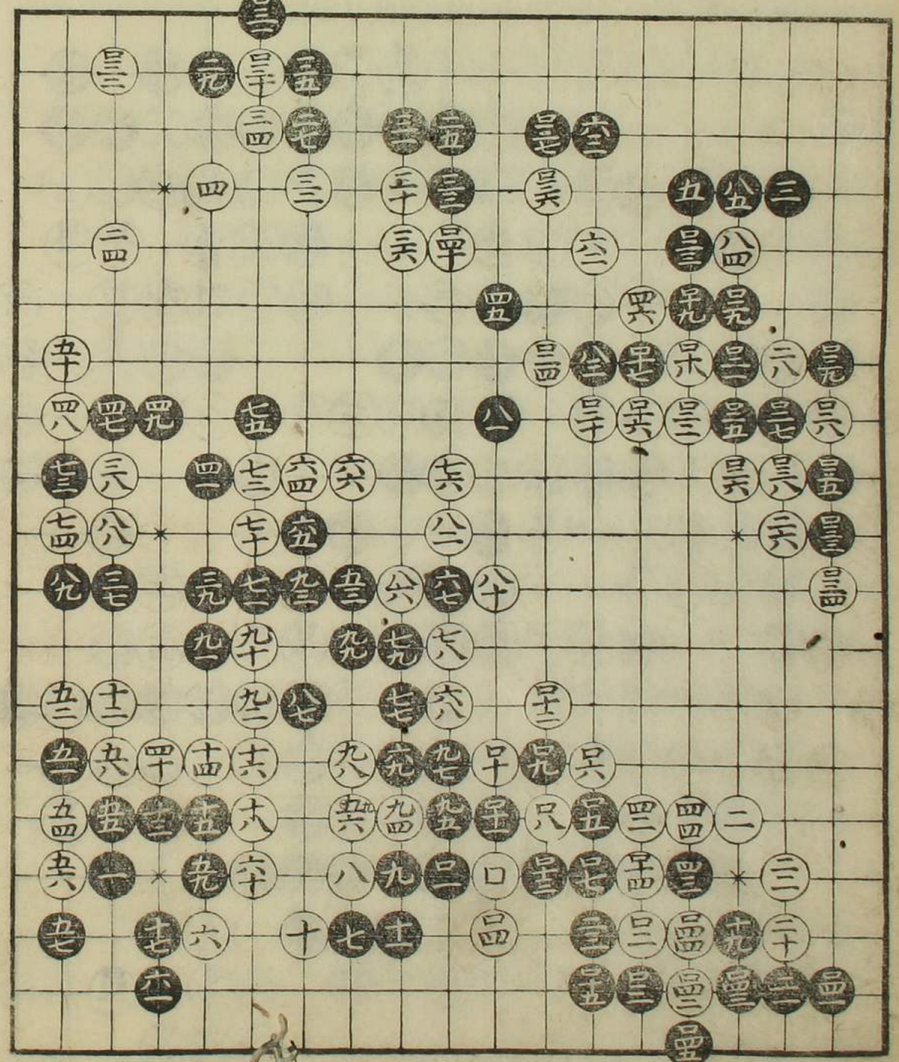
寛政十午年
正月二十日

先番　知得
三目勝　因徹



寛政十戊午年
正月廿五日於
仙石右近殿宅

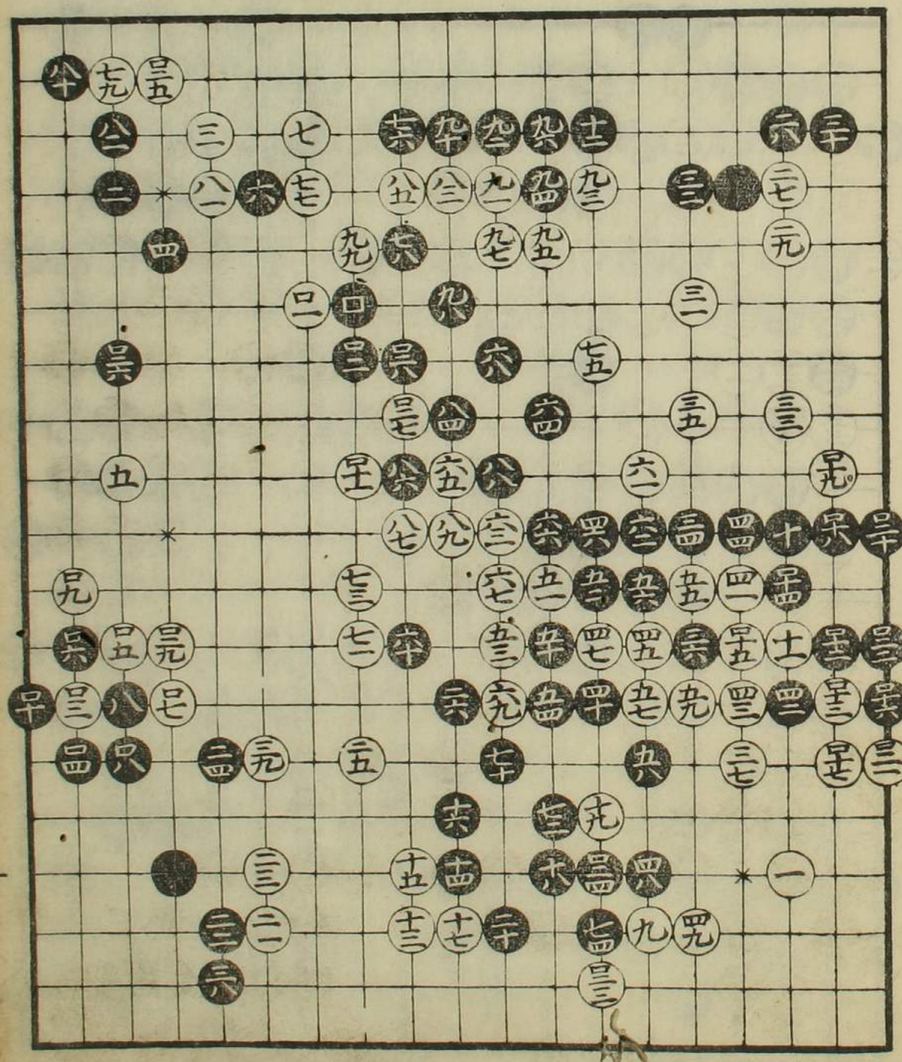
六目勝　因徹
先番　知得



寛政十戊午年
十月三日

服部因徹

二ツ番　長坂猪之助
四目勝



寛政十午年
十月八日於
出羽国雄岡

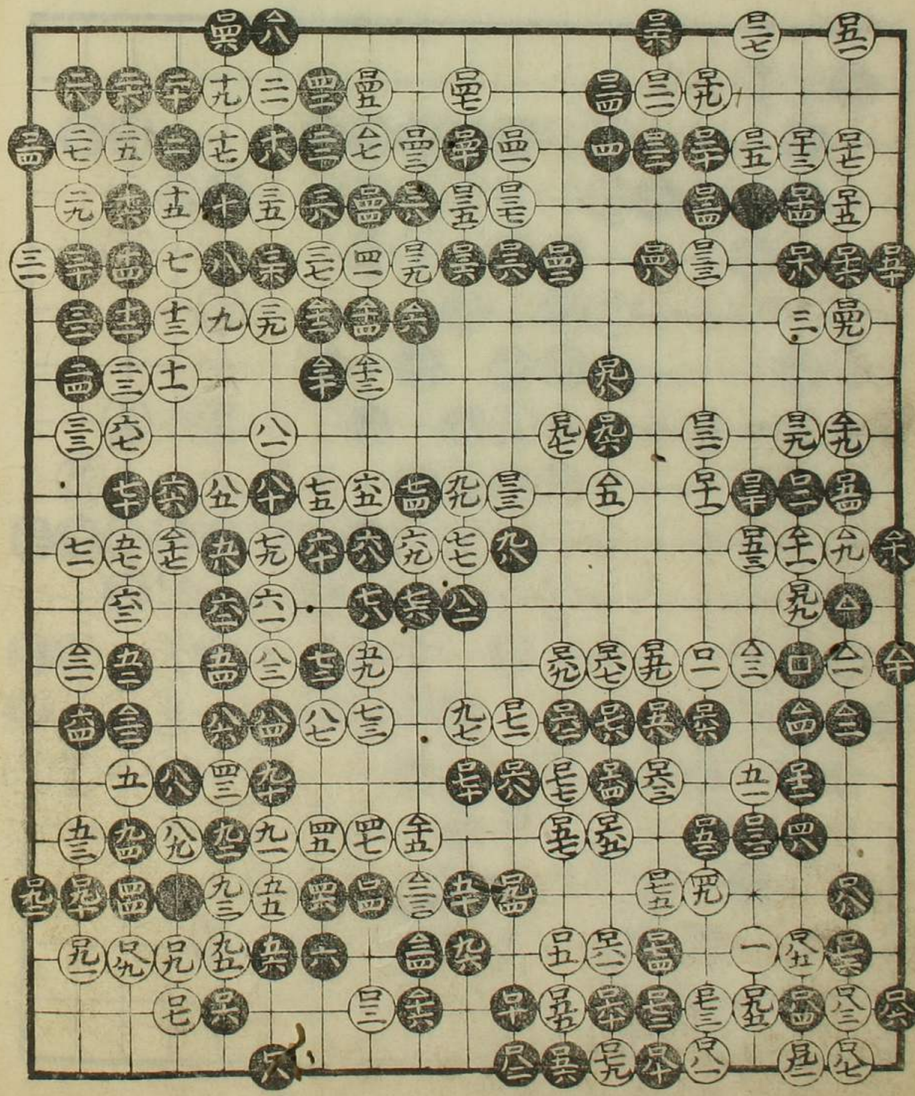
持碁 囲 徹
二ツ番 猪之助

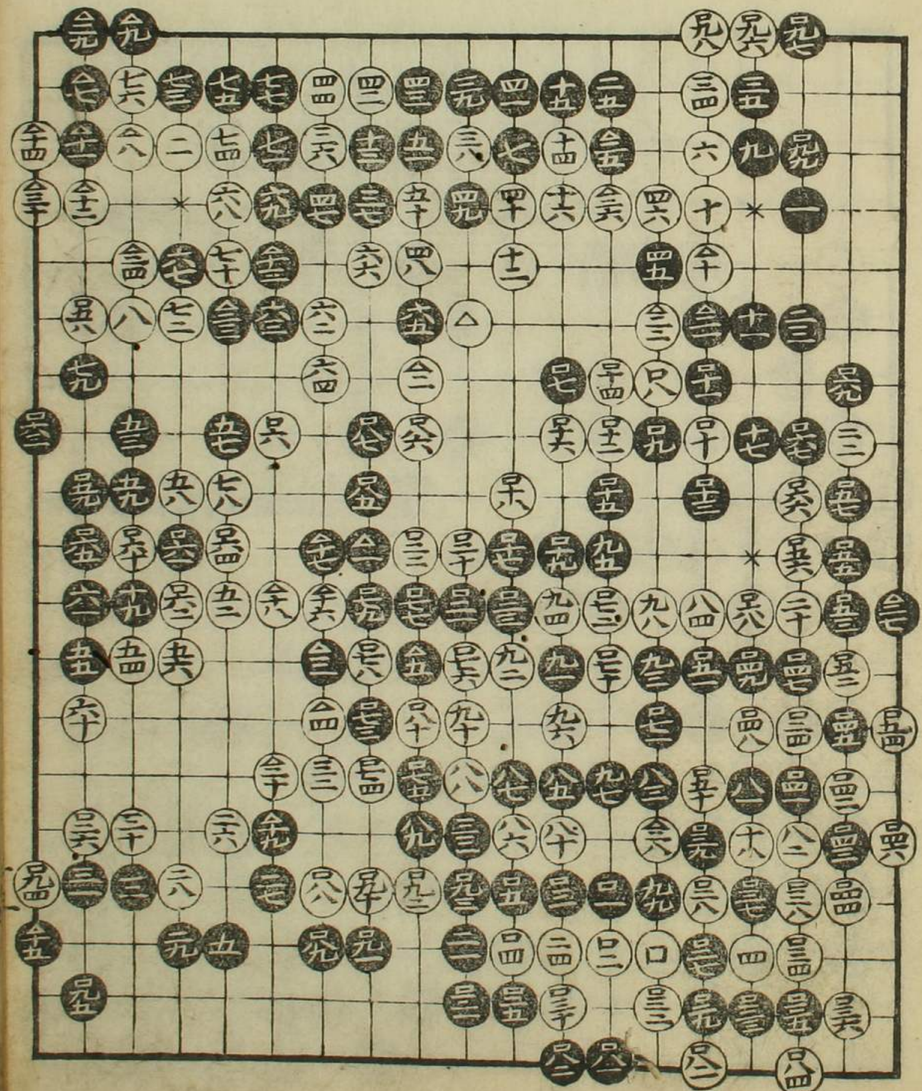
(平) ツク

寛政十戊午年
十一月十一日於
安藤大和守殿

元 柔
先番
八目勝 清 七

(平) ツク
(会) ツク

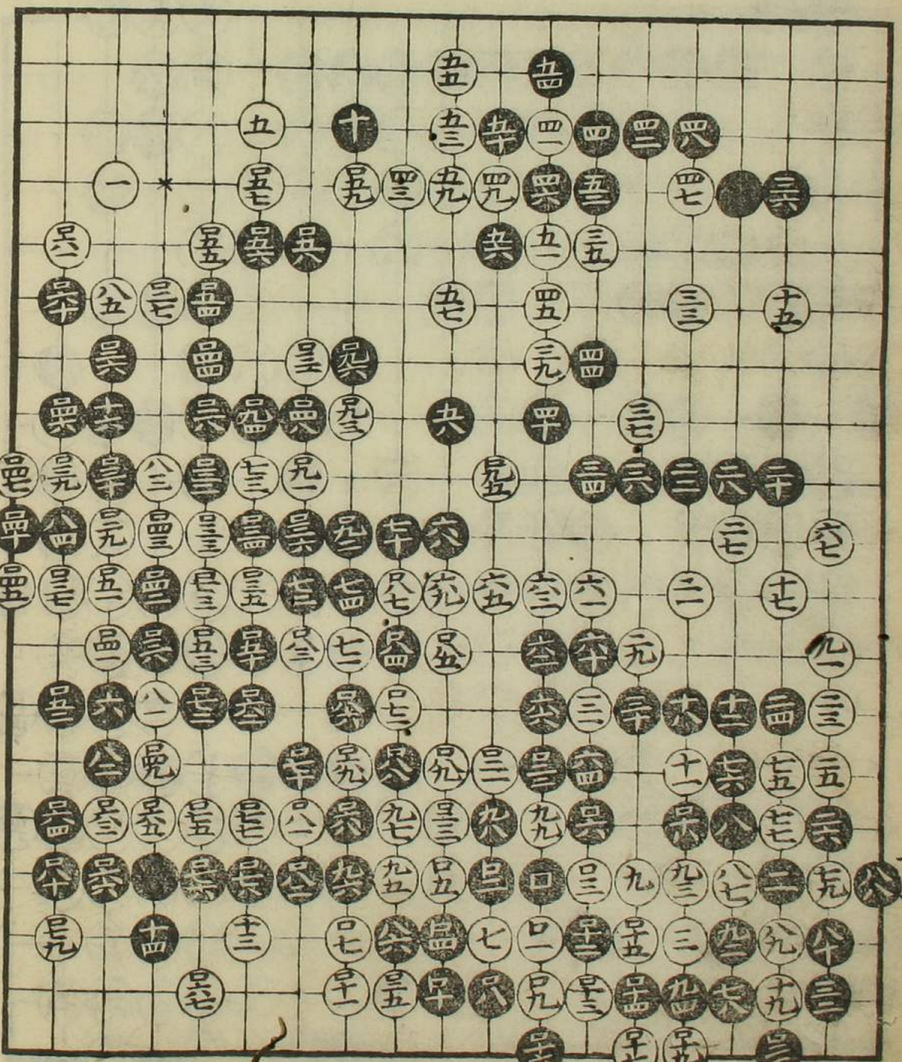




寛政十一己未年
二月十九日於
富田氏宅

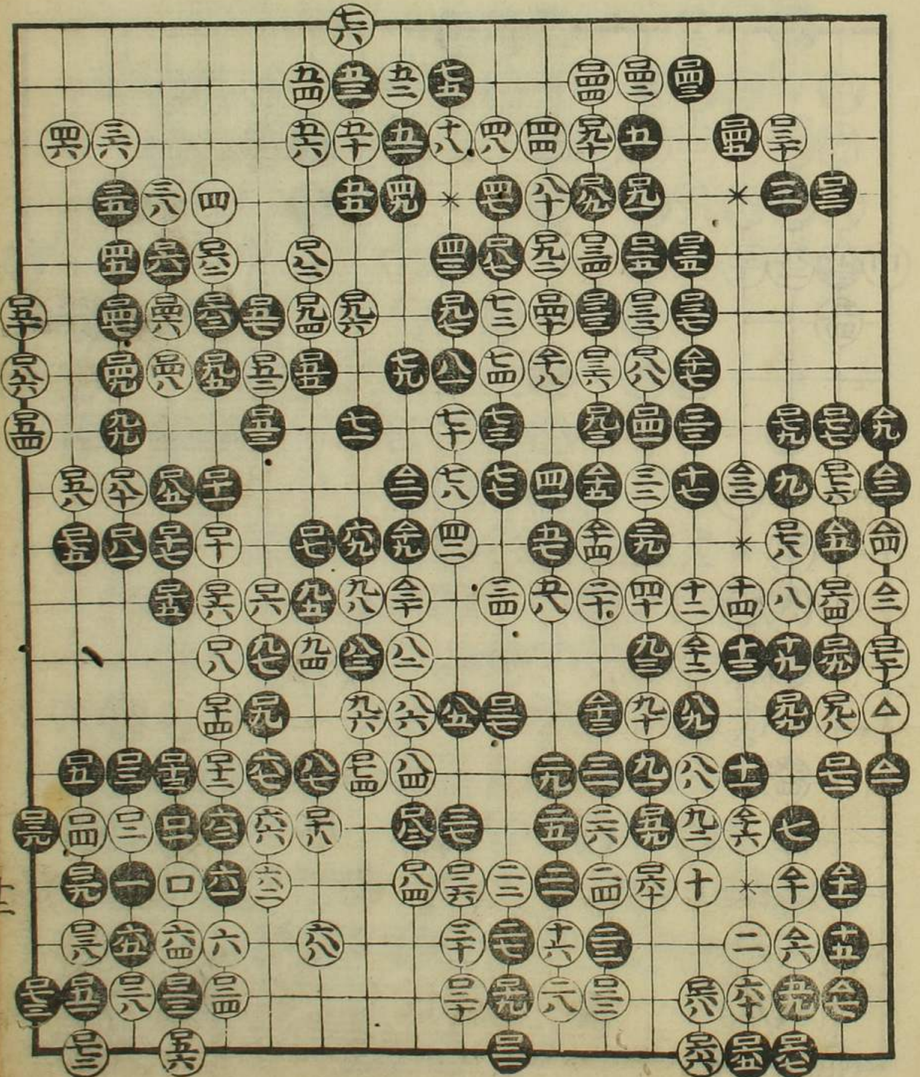
二ッ番　宮重元丈
中押勝　山崎周砂

ツク
同
打カフ
ツク



寛政十一己未年
二月二十七日打懸
同三月七日於野一
色氏打續
六目勝　知得先　元美

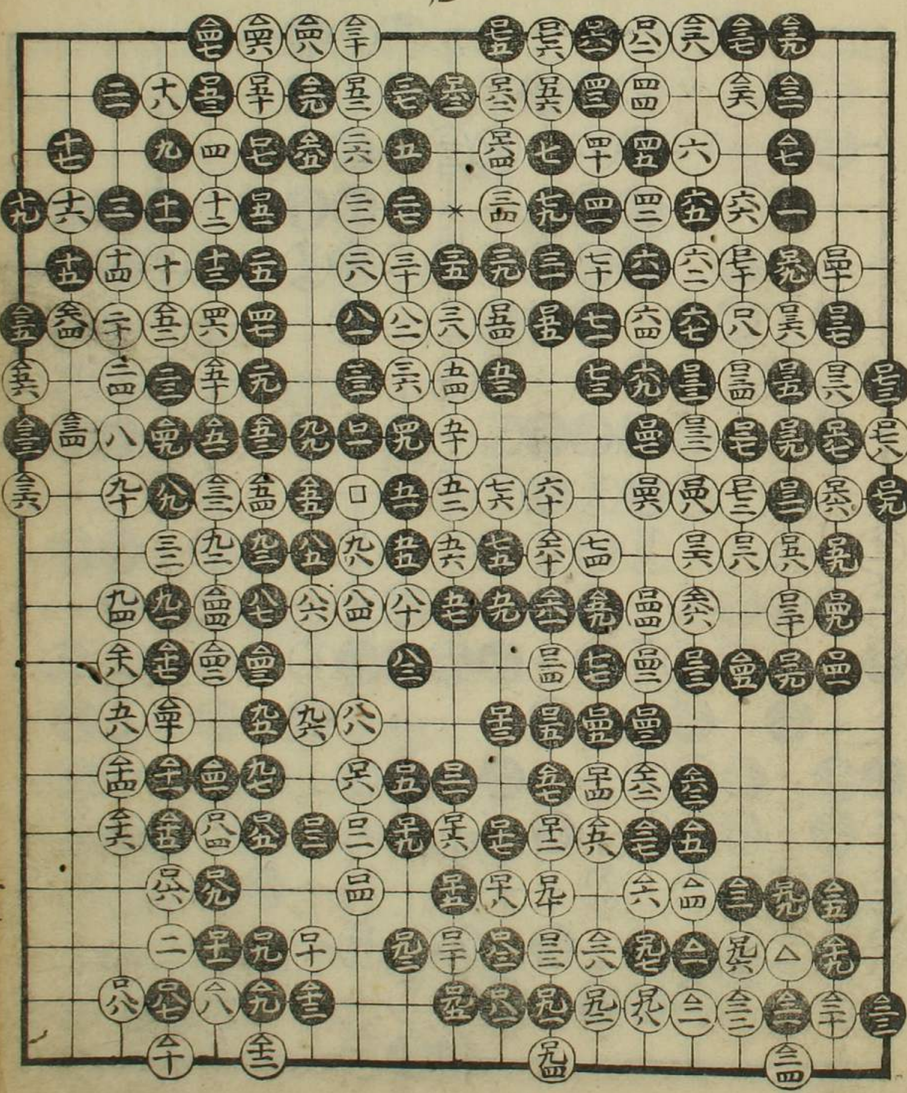
(今八)　劫取



寛政十巳未年
二月二十八日於
富田氏宅
先番 井上春策
後番 中野知得

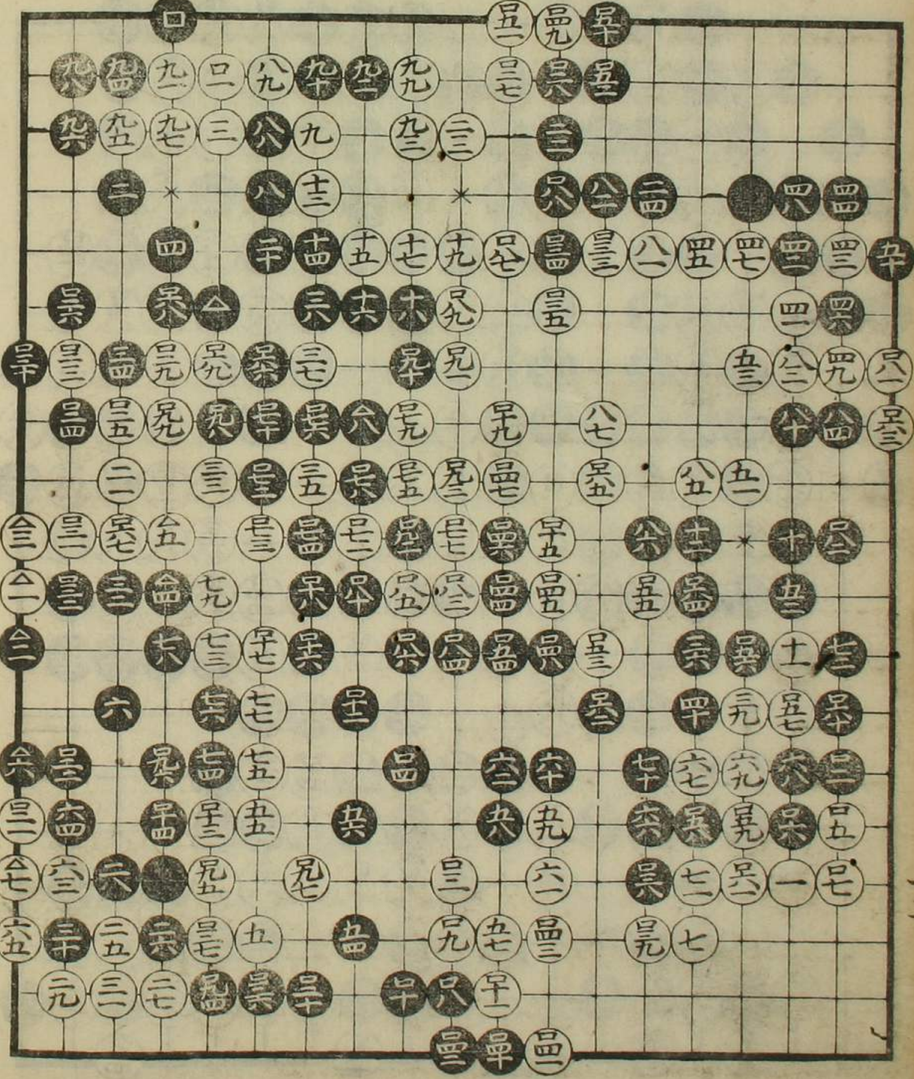
寛政十一年
三月四日於
富田氏宅

二目勝 元美
先 囚砂



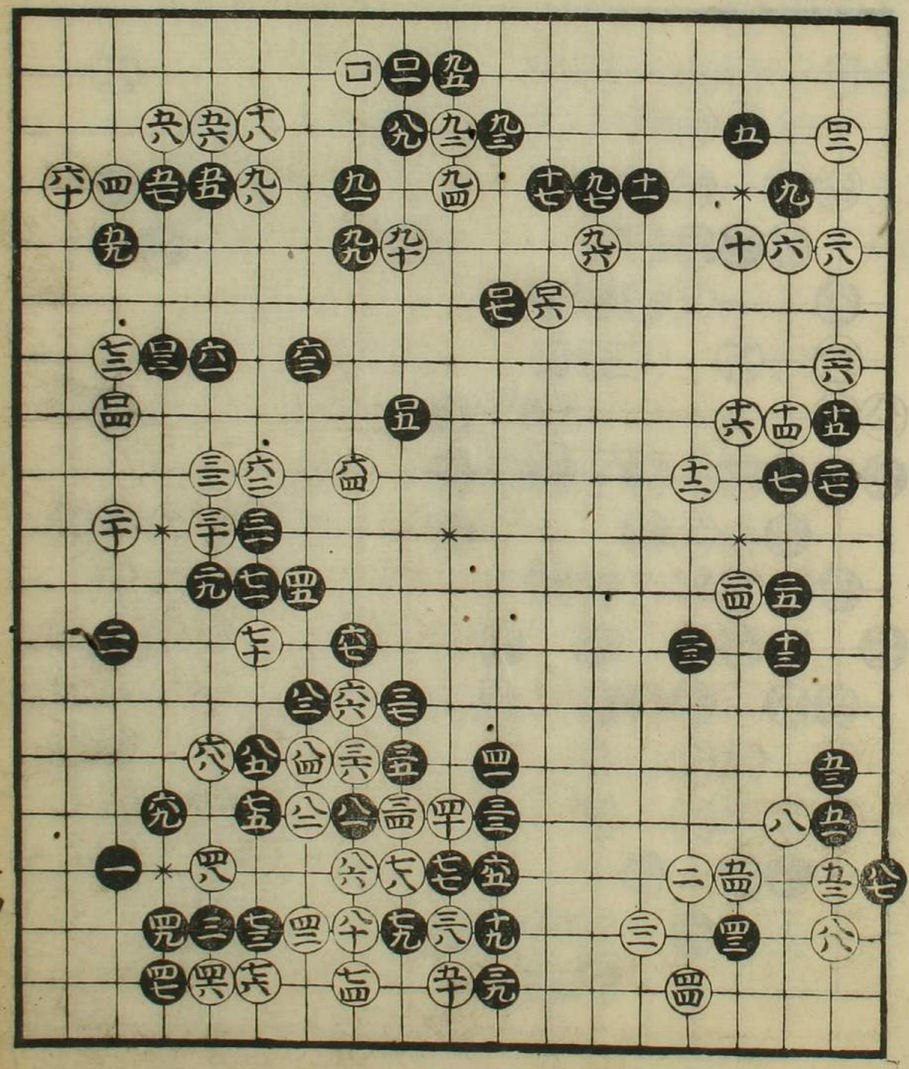
寛政十一己未年
三月十九日於
富田氏宅

中野和得
二ツ
中野道甫
十三目勝



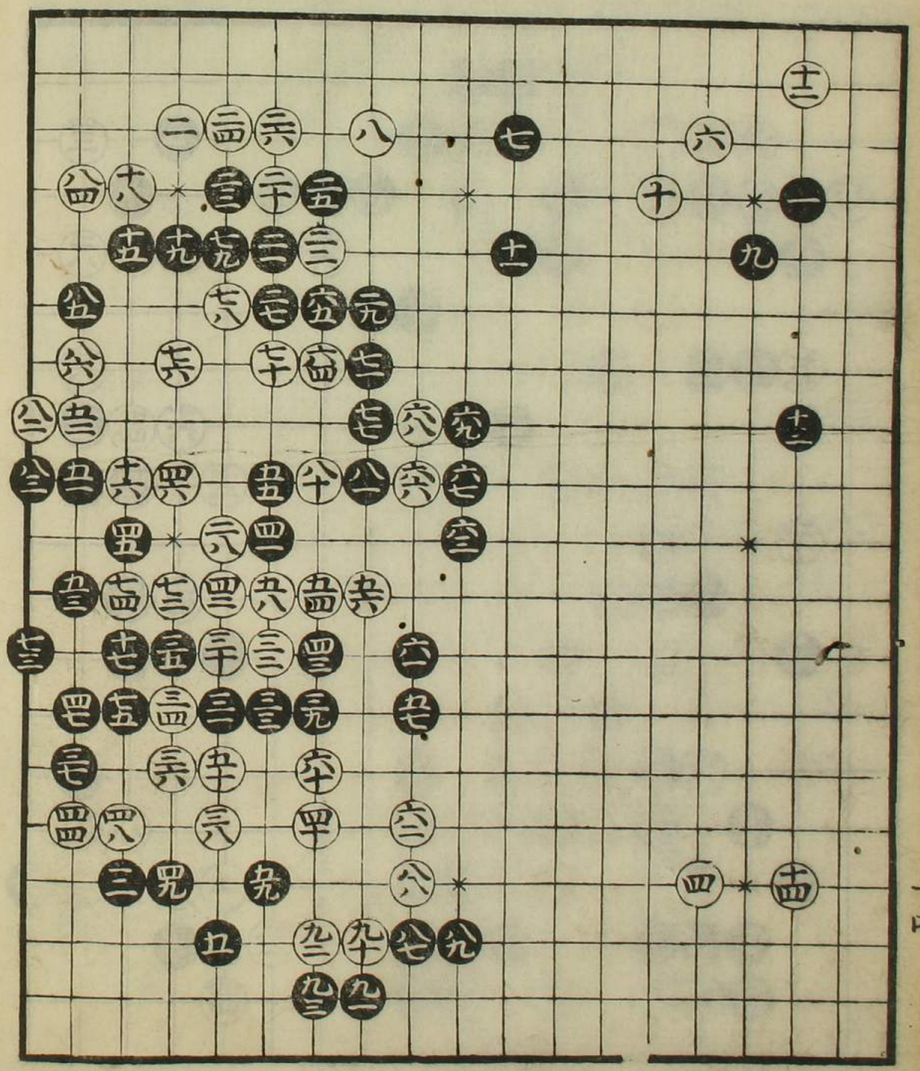
寛政十一己未年
三月二十七日打懸
同年六月二日於
稲葉丹後守殿宅
打續

持
先番 元丈
因砂



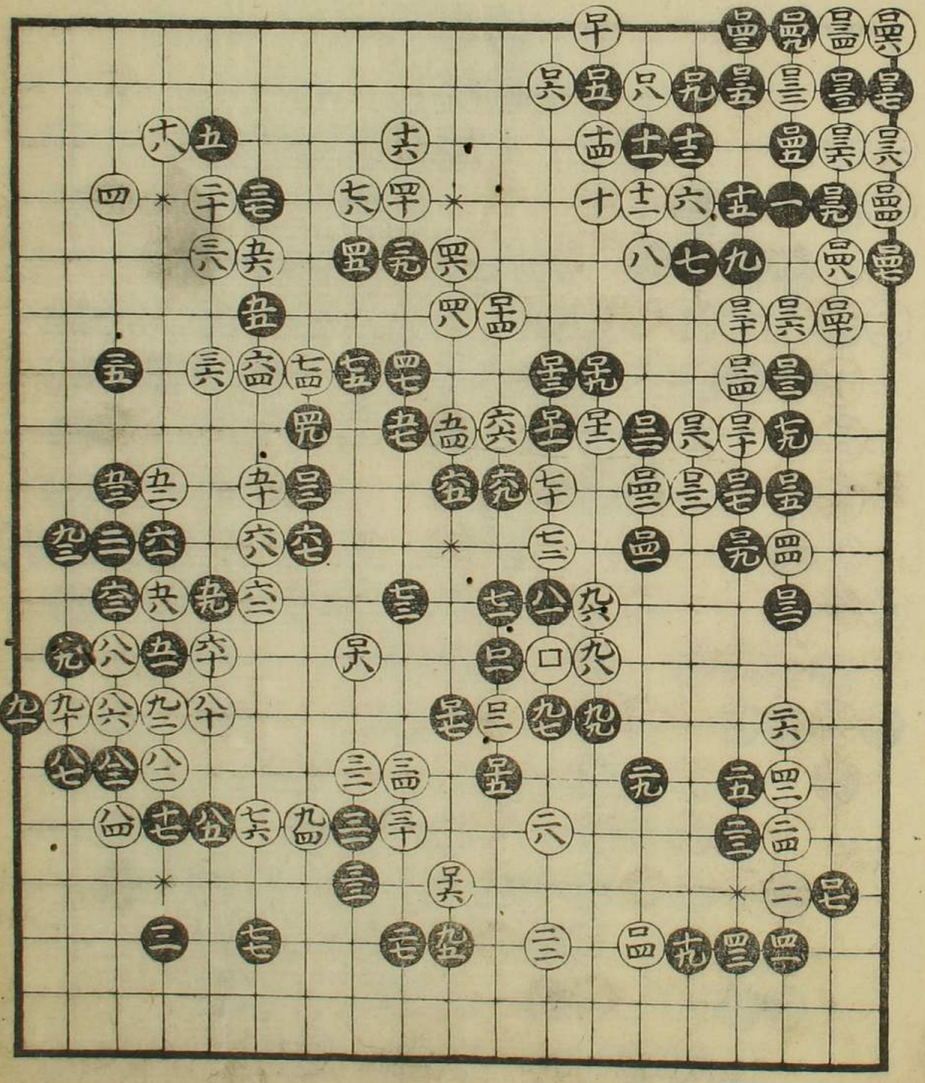
寛政十巳未年
四月六日於富田氏
宅

先番　知得
五目勝　因砂



寛政十一巳未年
四月八日於多賀
氏宅打懸同二十
四日於同所打續

先番　元丈
中押勝　和得



寛政十一己未年
四月十三日於田
代氏

三目勝ち券

先番 清七

打カフ

トル

寛政十一己未年
四月二十一日於
富田氏宅

仙知
道甫

二ツ勝

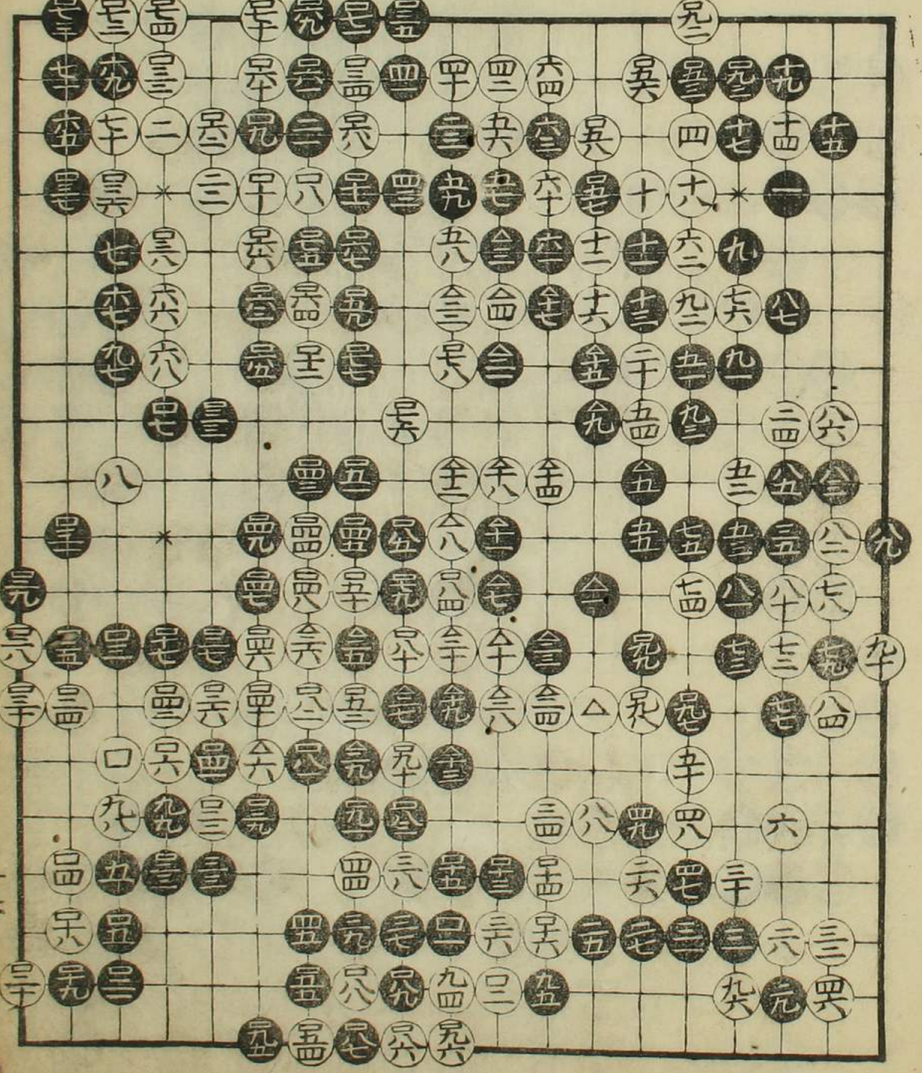
寛政十一己未年
四月二十三日於
富田氏宅
中押勝　元丈
先番　春策

(六八)劫取
(五一)同
(五二)又一目ト

寛政十一己未年
五月二日於富田氏
宅打懸同八月二日
於同宅打續

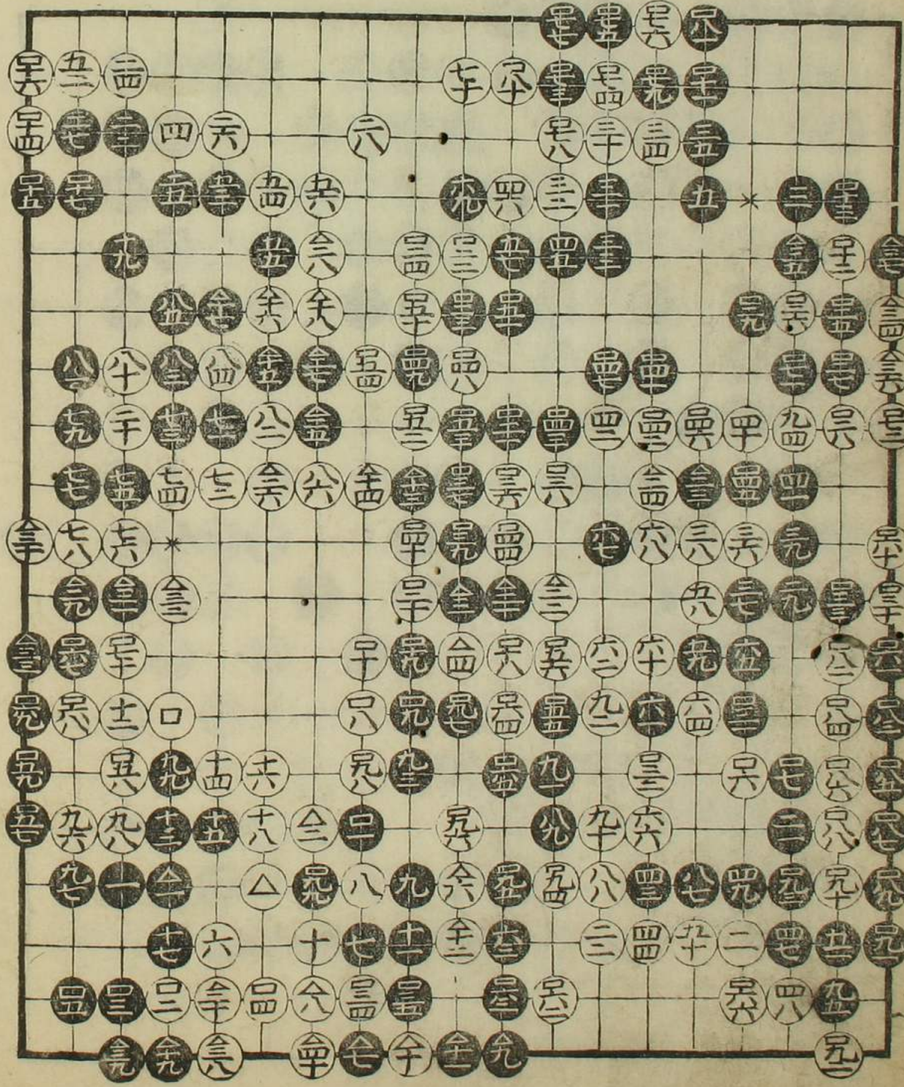
先番　春策
中押勝　知得

(五四)ツク
(六三)二目取
(六五)二目ツク



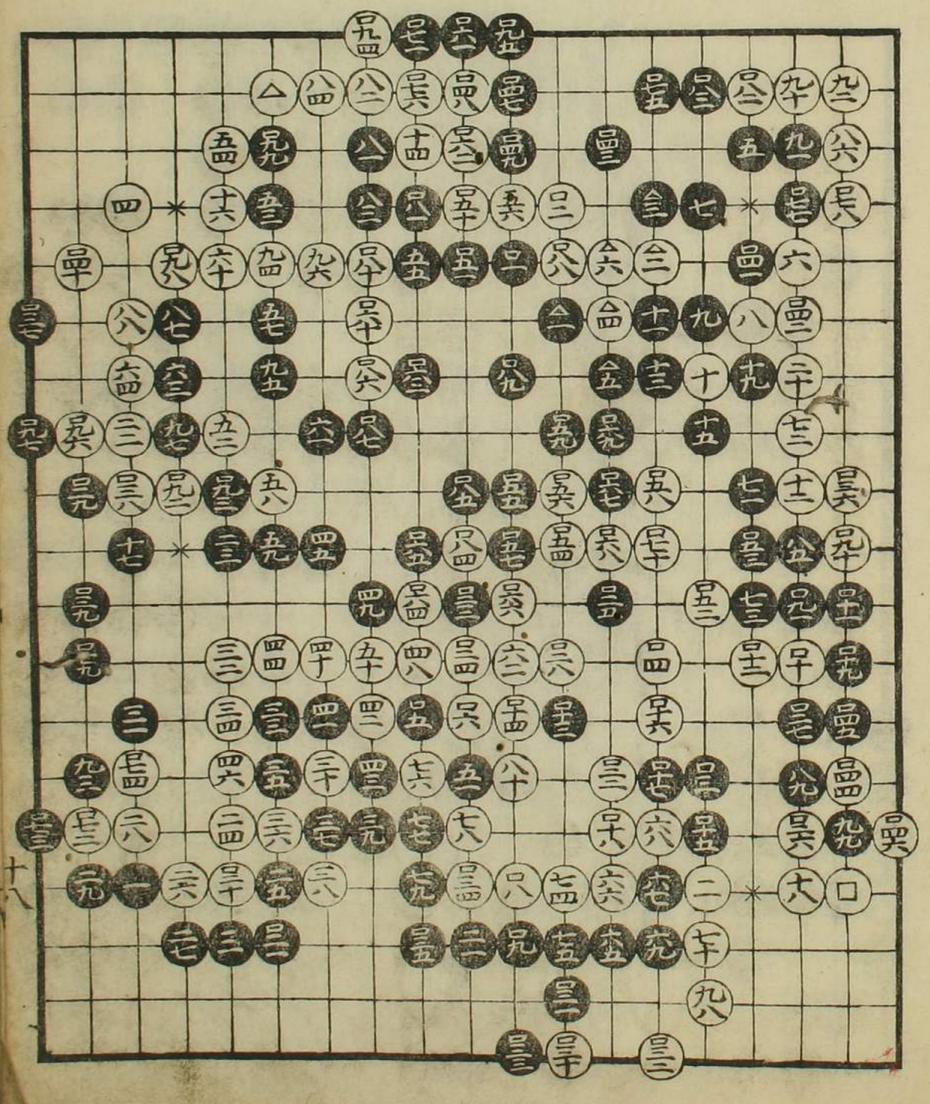
寛政十一己未年
五月八日於多賀氏
宅打懸同十四日
打續
二目勝　知得
先番　元丈

金ツク



寛政十一己未年
五月二十一日於
稲葉丹後守殿宅
打懸同年七月二日
於富田氏宅打續

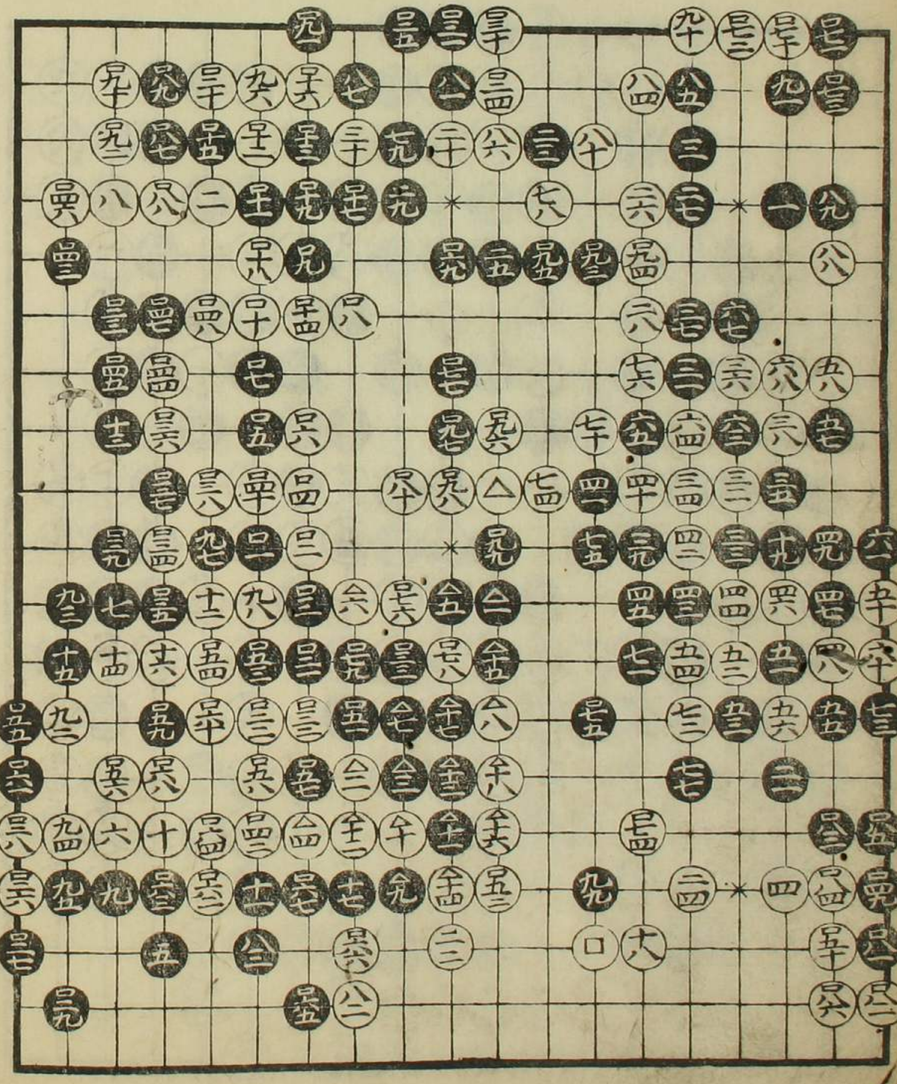
三目勝　知得
先番　道甫



寛政十一己未年
五月九二日於
多賀長左衛門
宅

九目勝　元丈
先番　春策

先　劫トル
（六二）同
（六六）五目ツク
充　劫トル
畳　ツク
（六九）ツク



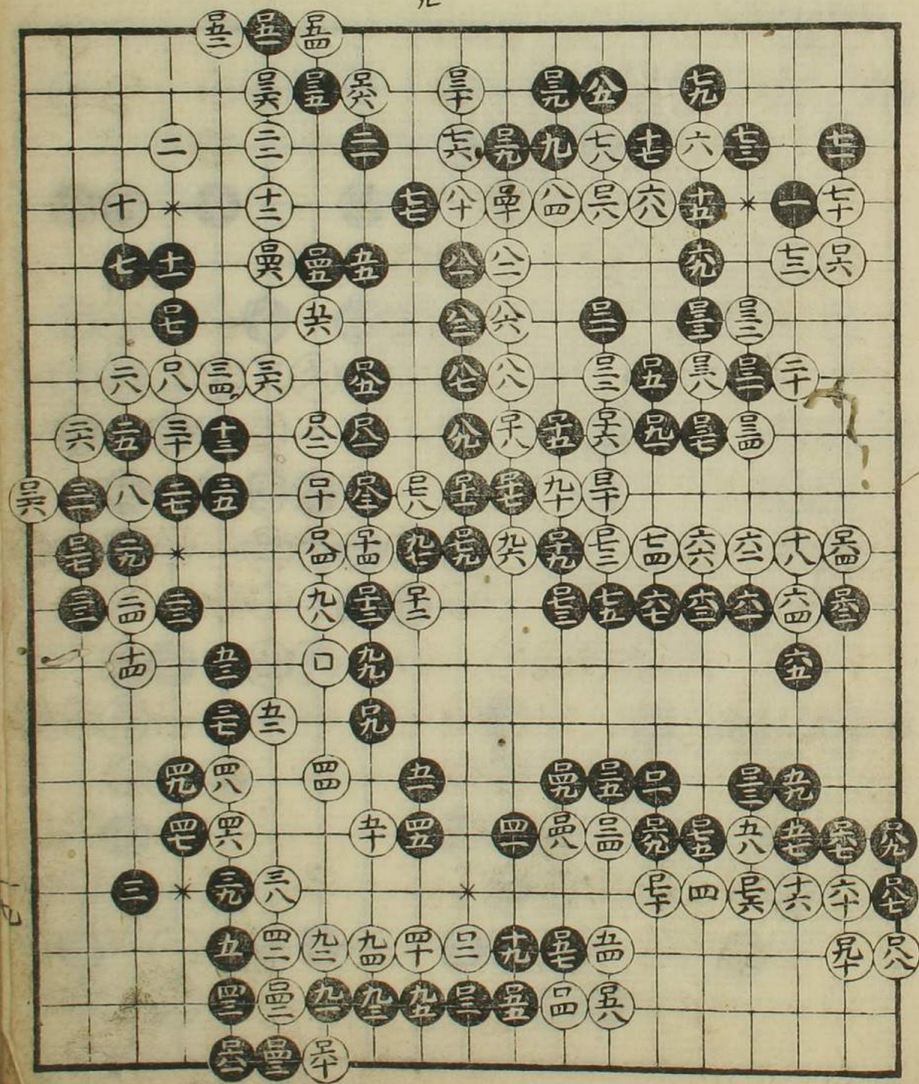
寛政十一己未年
五月二十五日於
稲葉冊後守殿宅

烈元
知得

先
九目勝

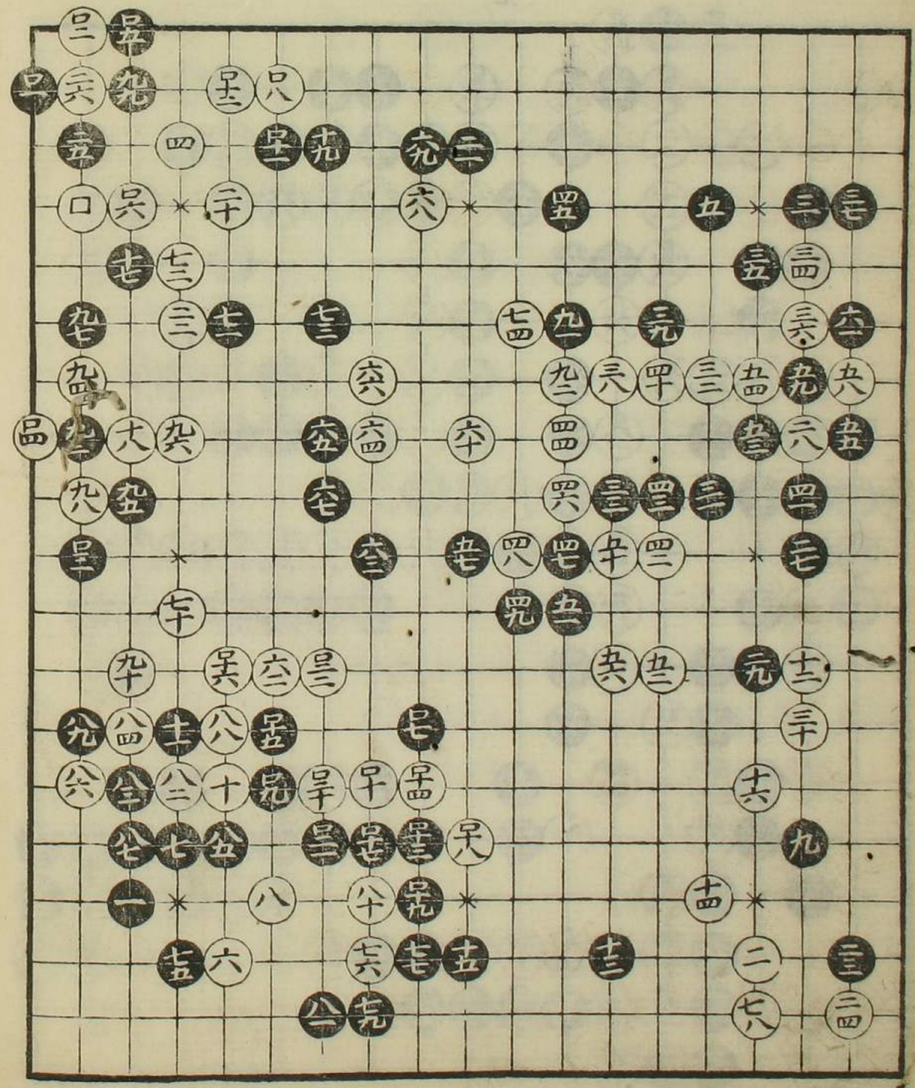
（三二）ツク
畳　劫トル
畳同
畳同
畳同
畳同
畳同
畳同
畳同
畳同

（畳二）劫トル
畳同
（八十）同
（七七）同
（七三）同
（八六）同
（七七）同
（八十）同
（畳六）同



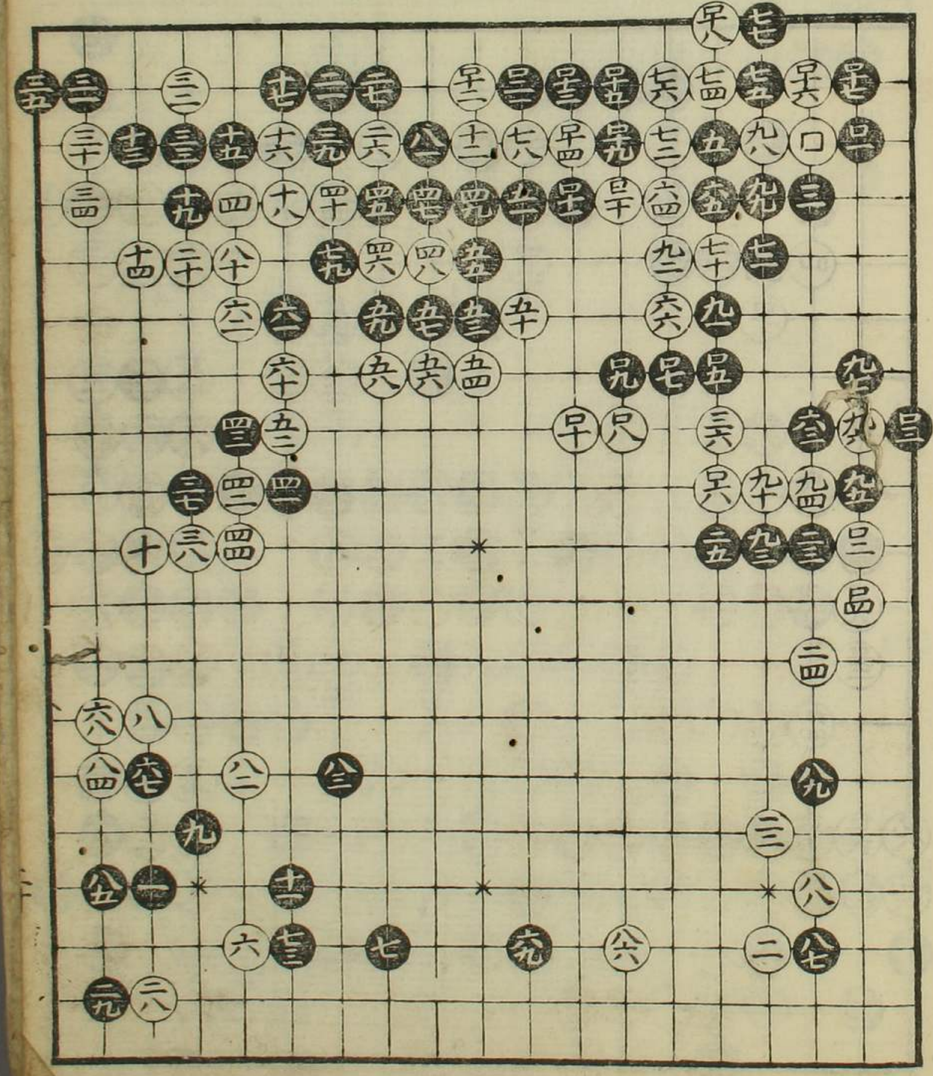
寛政十一己未年
五月二十六日於
富田氏宅

中押勝　知得
先　元美



寛政十一己未年
五月二十七日於
稲葉丹後守殿宅

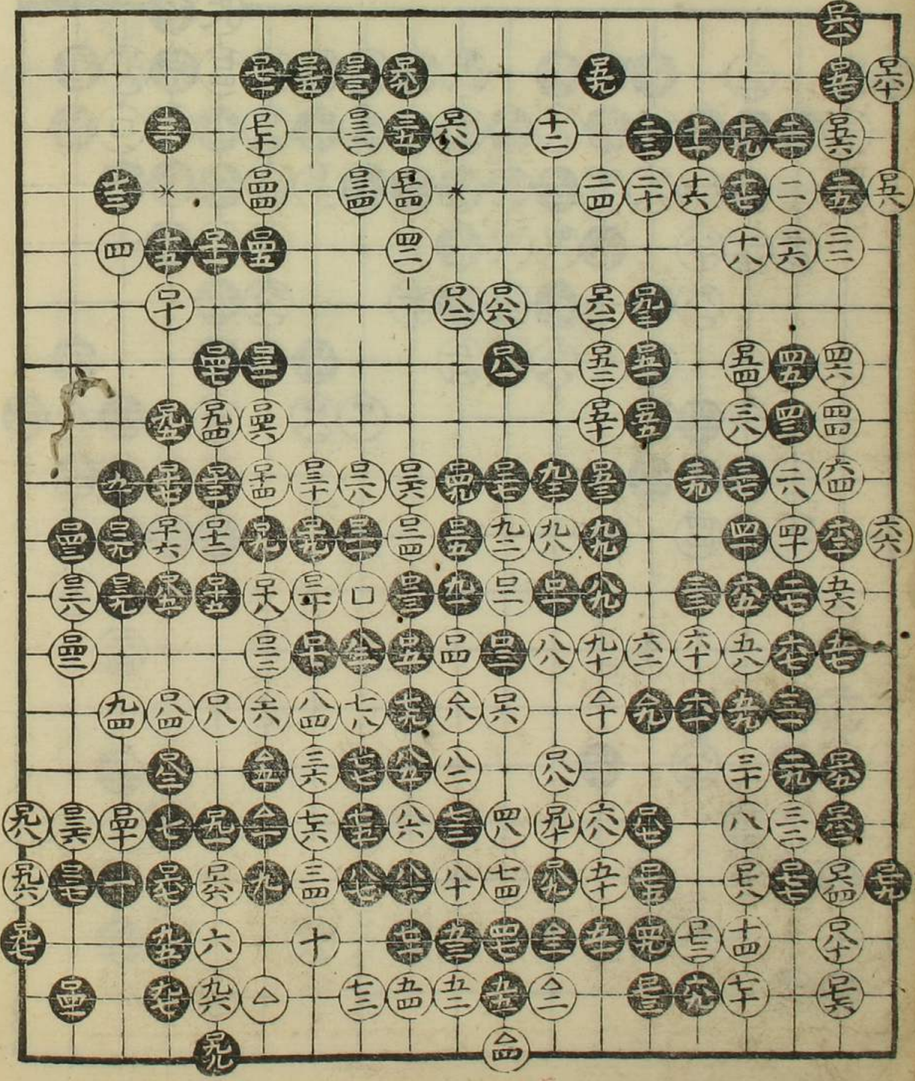
先番　中押勝　元丈
　　春策



寛政十一己未年
五月二十七日於
稲葉丹後守殿宅

先番 九目勝 因砂
道甫

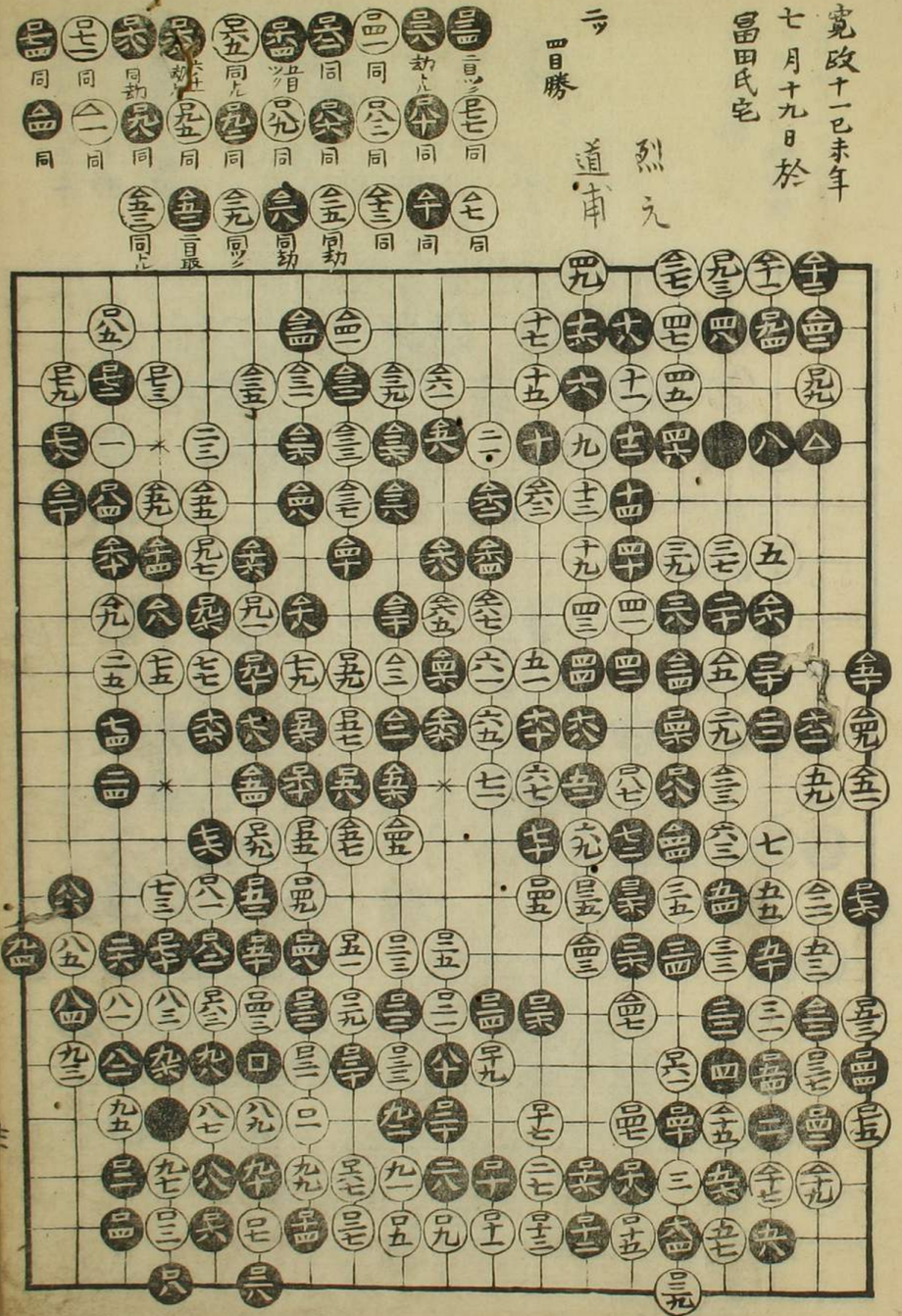
三目ツク
二目ツク
勘トル



寛政十一己未年
七月十九日於
冨田氏宅

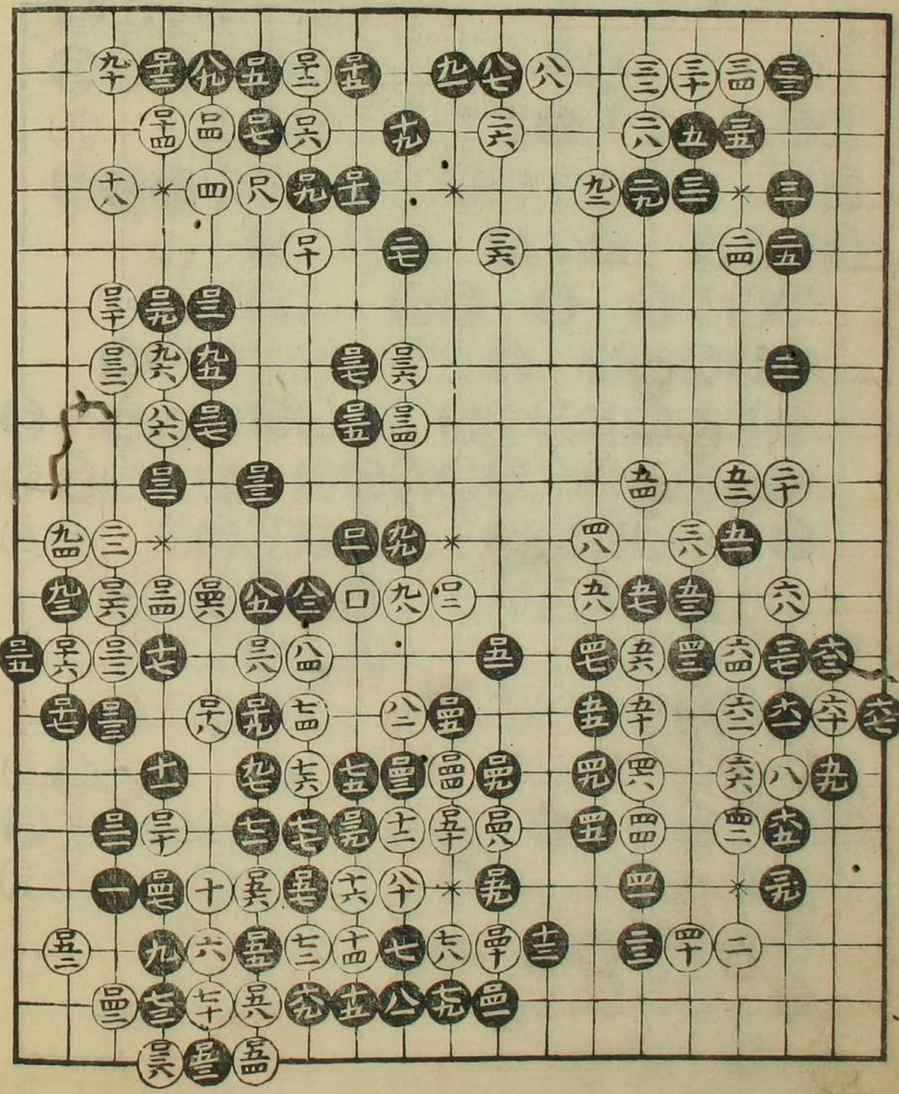
烈元
道甫

二ツ
四目勝



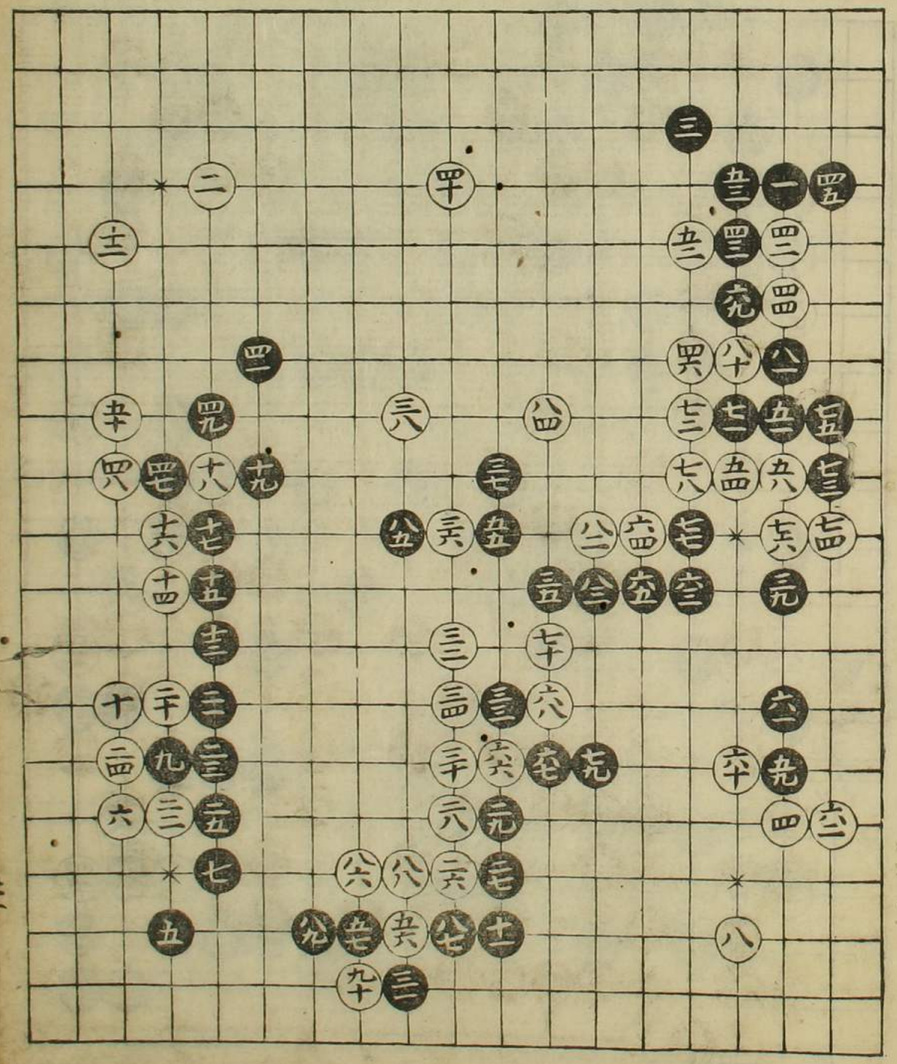
寛政十一己未年
七月二十七日於
稲葉丹後守殿宅

先番　元丈
中押勝　春策



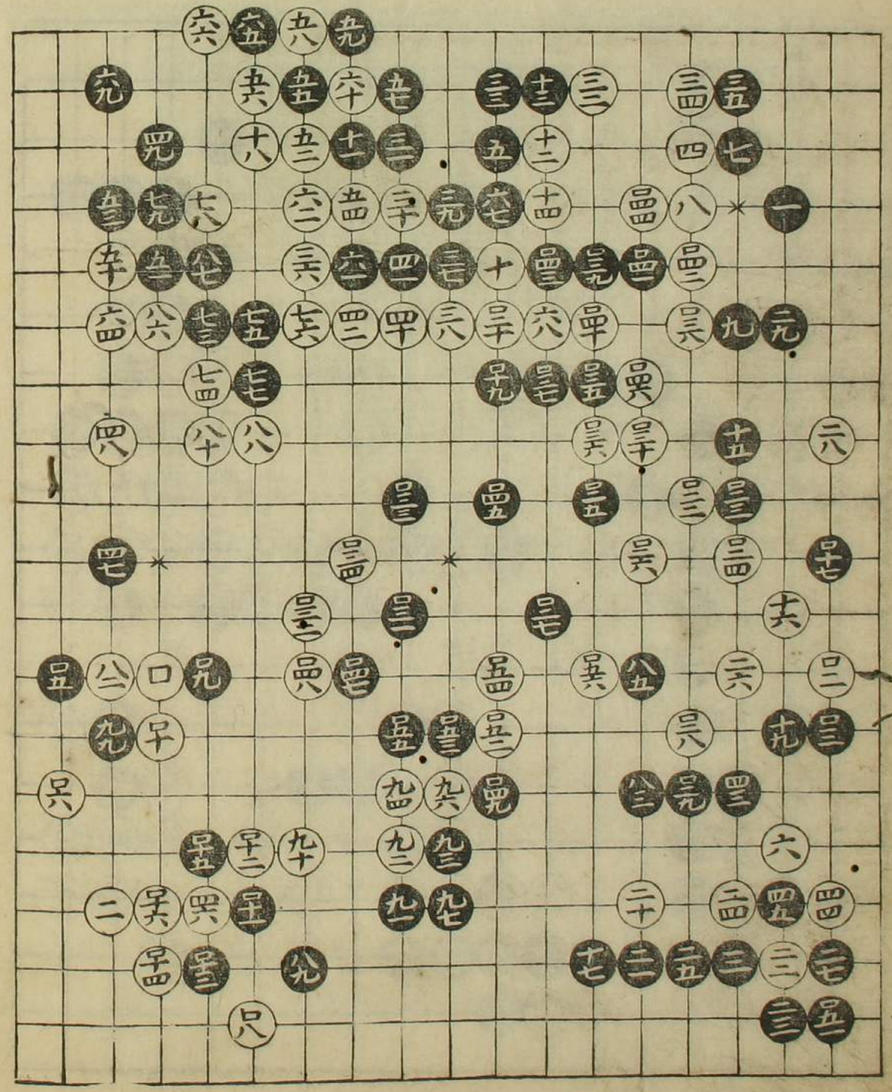
寛政十一己未年
八月十二日於富田
氏宅打懸

先番　元丈
道甫



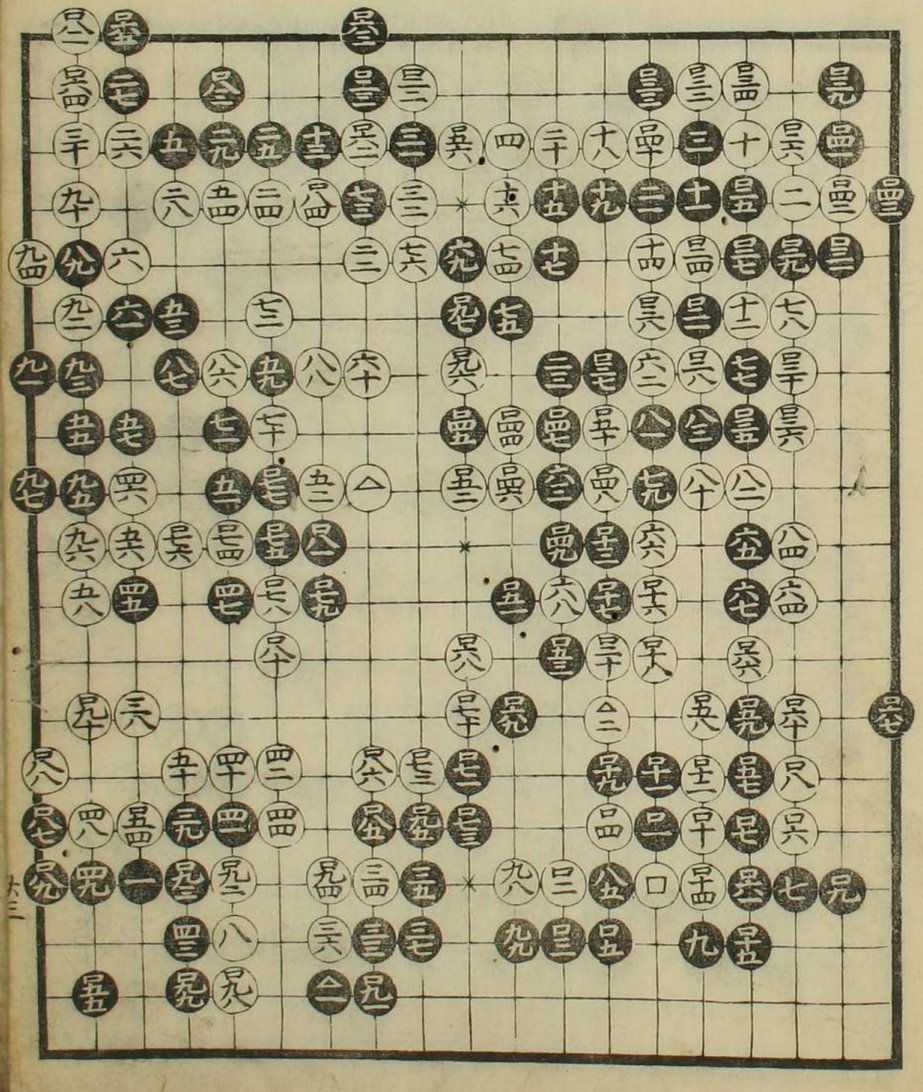
寛政十一己未年
八月廿七日於
稲葉丹後守殿宅
中押勝　元丈
先番　春策

(三)劫取 九八同
七十同 二一同
七ツク 四四同
七三劫ヒ 七二同
八一同 六八同
八四同 三三同
九五同 五五同



寛政十一己未年
九月十九日於
富田氏宅打掛同
十一月二日於同
所打續又打掛同
十二月二日於同
所打終

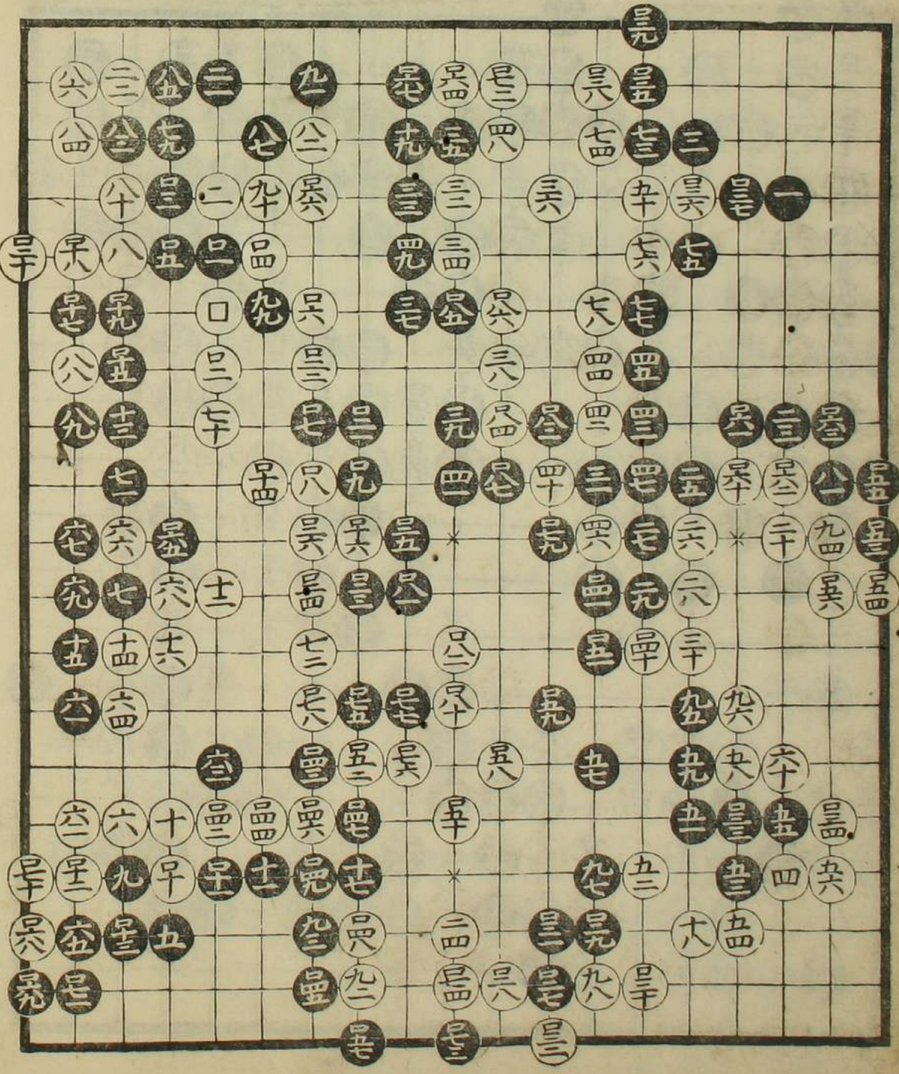
十目勝　元丈
先番　和得



寛政十一己未年
十月八日於高輪
大塔庵打掛同月
十六日於
北房因幡守殿宅
打續

先 五目勝 春策

知得

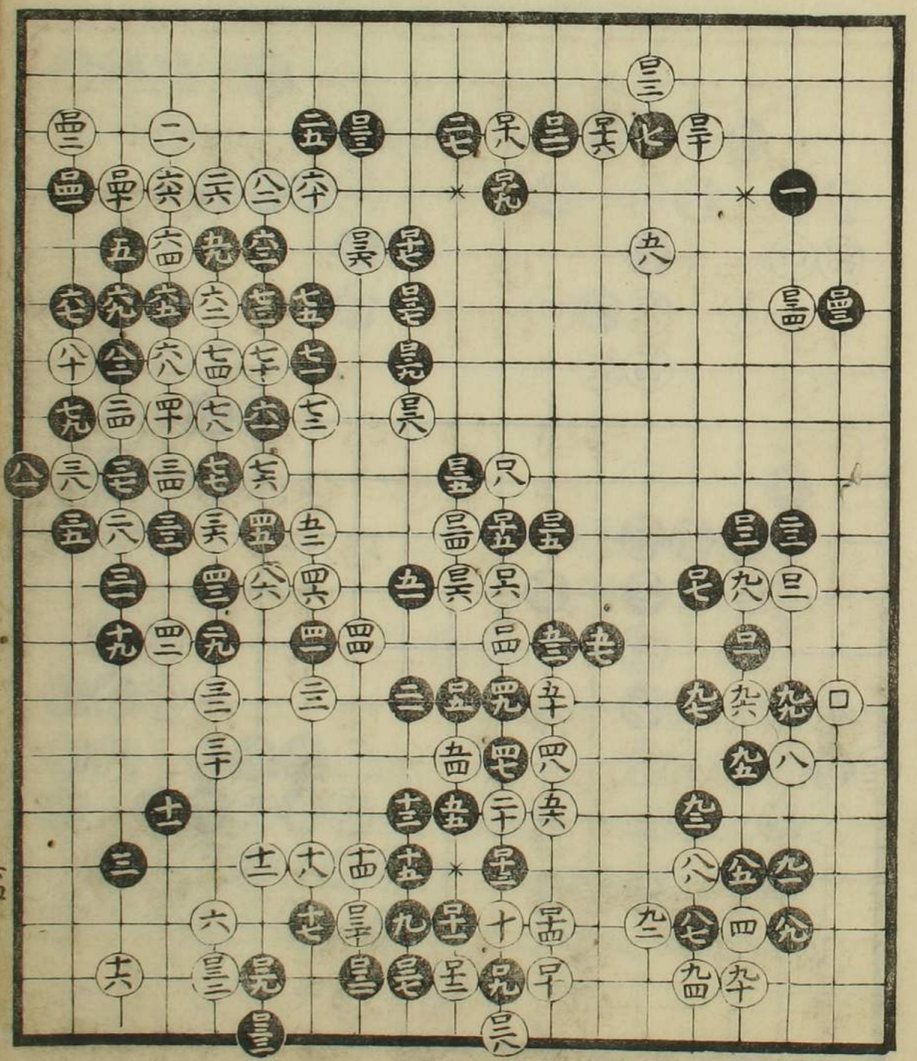


寛政十二申年
正月二十四日於
多賀長左衛門宅

元丈

先番 春策 中押勝 ツク

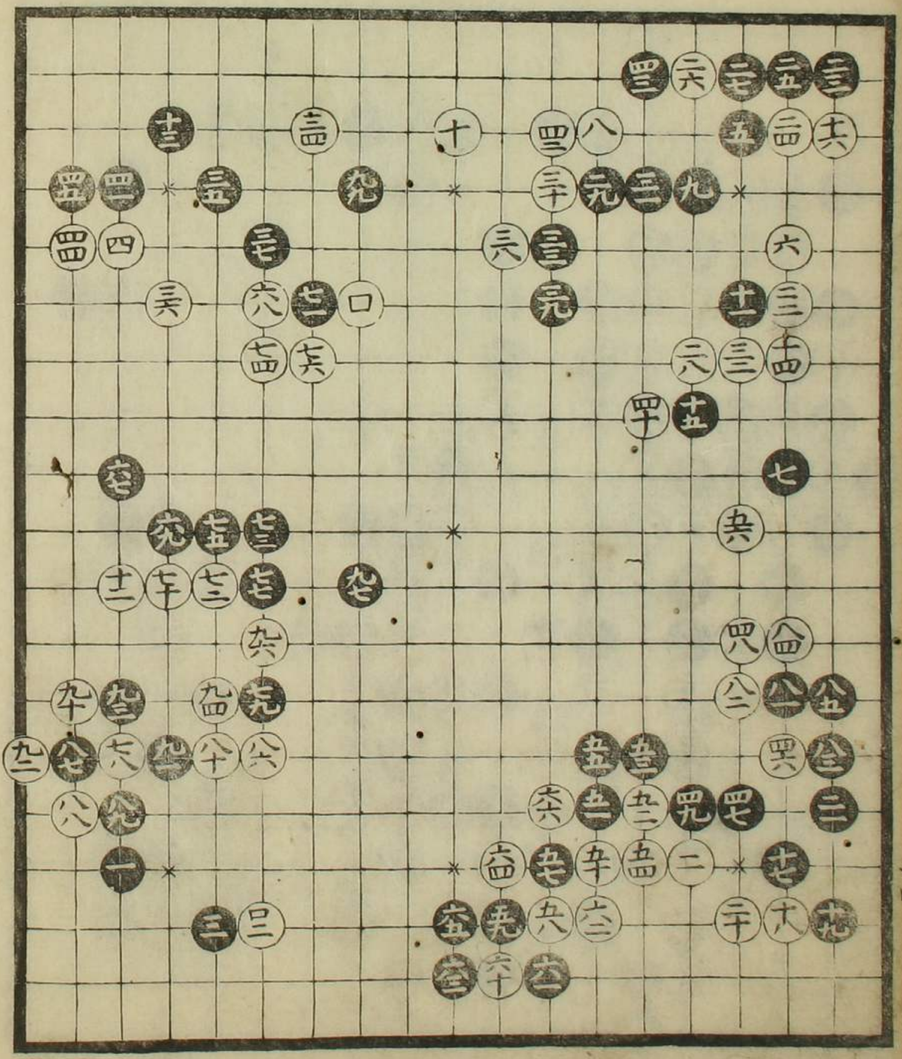
劫取



先打越

春徹

五十 劫
四九 同
五一 同

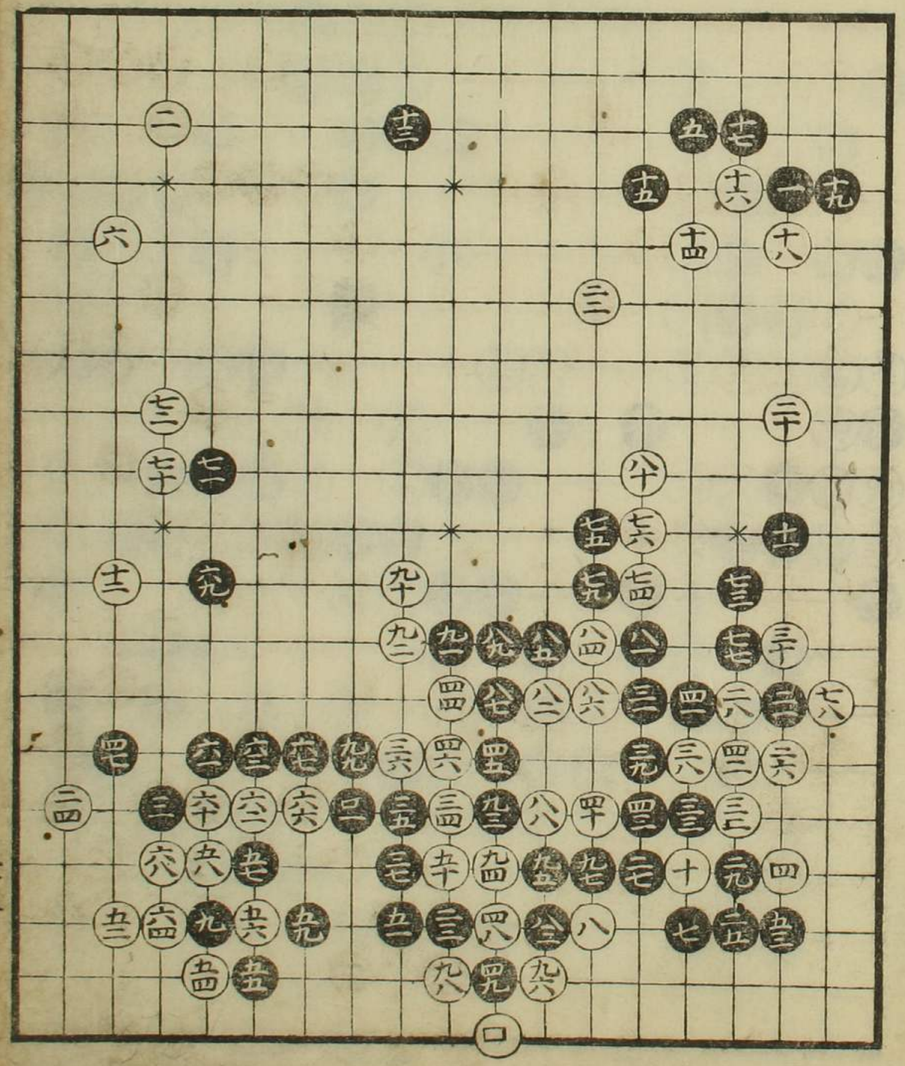


宝暦十三年
未六月六七日

相原可碩

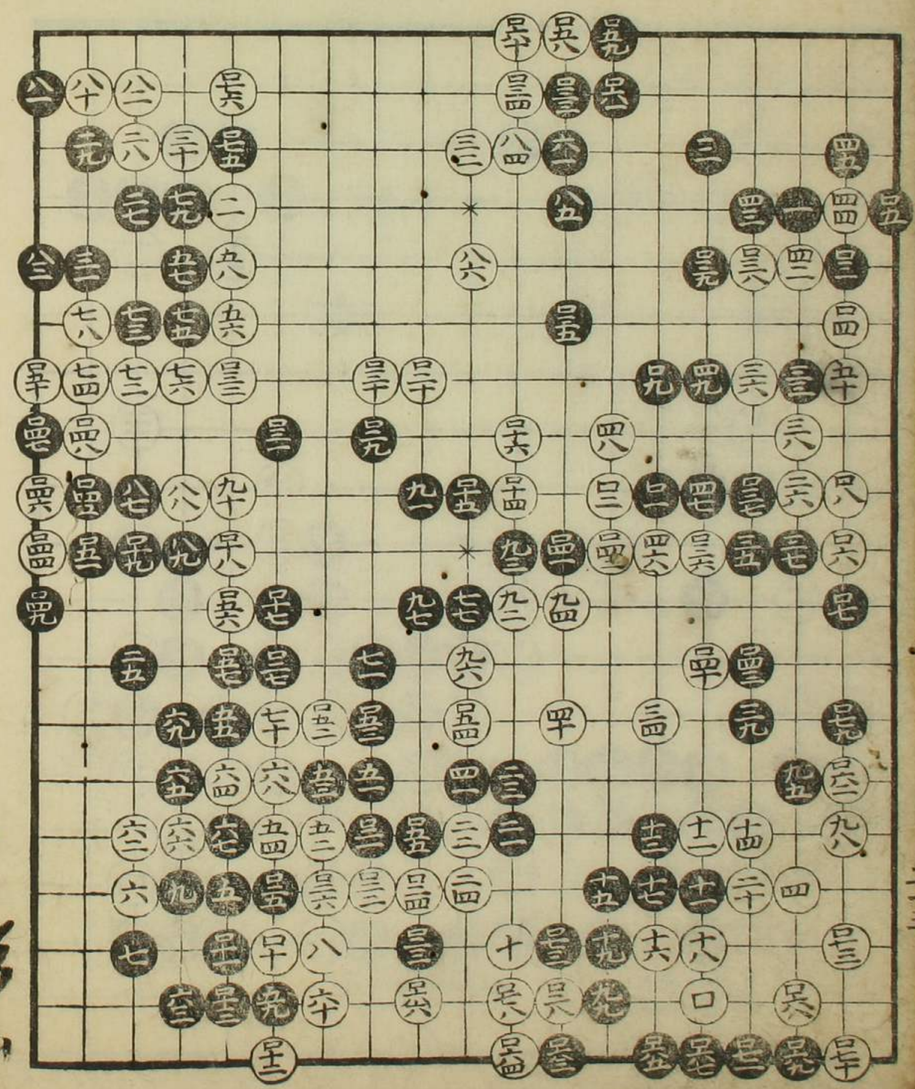
先勝 坂口仙徳

五十 ツク



同所同年十二月
七日

先勝　可碩
　　仙徳



(二四)
二七
劫トル